特集 “ステキ列車” 大集合／天下分け目の合戦を旅する

旅の手帖

ニッポン文化応援マガジン

2021
11

JRグループ協力
オールカラー

「会いに行きたい温泉宿」
「旅の記憶」
2大新連載スタート！

“ステキ列車”大集合

待望の夜行列車がやってきた！
WEST EXPRESS 銀河

列車まるごと、走る東北レストラン
TOHOKU EMOTION

優雅な伊豆の旅を満喫できる観光特急列車
サフィール踊り子

現役最古の機関車がついに運転再開！
SL人吉

武将たちゆかりの地へ
天下分け目の合戦を旅する

徳川家康ゆかりの地
天下人が生まれ、再起を誓った地 愛知県岡崎市

毛利輝元ゆかりの地
西軍総大将の足跡が残る瀬戸内海に臨む港町 広島県福山市

島津義弘ゆかりの地
島津の猛将が広めた薩摩焼の里 鹿児島県日置市

1977年5月20日第三種郵便物認可 2021年11月号10月8日発行
（毎月1回10日発行）第45巻11号595号

旅の手帖

第66回

旅で見つけた旬の味

文 向笠千恵子

むかさちえこ　東京生まれ。フードジャーナリスト、食文化研究家。本物の味、安心できる食べもの、伝統食品づくりの現場を知る第一人者。NHK『ラジオ深夜便』に出演中。近著に食の俳句を切り口に和食文化の魅力を伝える『俳句の饗宴（邦題）』（メキシコ日本文化センター）。スペイン語のデジタル版はhttps://fjmex.org/v2/site/nota.php?id=1174

クルミと黒砂糖入り豆団子を醤油味の汁もので

まめぶ汁

岩手県久慈市山形町

まめぶは、短角牛が特産の岩手県北部・久慈市山形町（旧山形村）の郷土食・まめぶ汁の主役で、クルミと黒砂糖入りの団子を指す。「まめ」は名詞に付くと大概は「小さい」の意味なので、その類かと思いきやここでは少し違う。丸い鞠に似ているための鞠麩が訛ってまめぶになったとか、まめまめしく暮らせるようにとの願いをこめているなど名称の由来は諸説ある。

レシピは煮干しと昆布の出汁でゴボウ、ニンジン、シメジ、カンピョウ、焼き豆腐、油揚げなどを煮て醤油味に調え、まめぶを入れてひと煮する。久慈が舞台の連続テレビ小説『あまちゃん』で有名になった。

最大の魅力は甘いんだか辛いんだかわからない点で、一度食べるとやみつきになる。素朴なようで実は繊細な仕事が施されているからで、小麦粉生地にくるまれたまめぶのつるりもっちり感も、クルミと黒砂糖の二段アタックも素晴らしい。クルミが歯にかりっと触れたかと思うや甘みが追っかけてくるのだ。地域で母から娘へ、姑から嫁へと伝わるうちに磨かれたのだろう。

それもそのはずで、発祥は普段口にできないふるまい料理だった。南部藩領だった江戸時代、冷害や季節風被害は常で、そのうえ農家は麺やそばきりがご法度。せめて正月や冠婚葬祭のごちそうに、と考案されたのがまめぶ汁。岩手人が大好物の風味が濃い山の鬼くるみと、当時は希少だった黒砂糖をまめぶに忍ばせている点に、切なくもたくましい心情が透けて見える。

まめぶは小麦粉をこねるところから始まり、ちぎって丸め、伸ばし、黒砂糖とクルミを包むまで丁寧に作られる。大小、真円か楕円かなども、厳密にはTPOで作り分けるようだ。

旅行者は盛岡から車で約2時間、久慈駅からは30分の国道281号沿いの川井地区にある「道の駅 白樺の里 やまがた」で本場の味を楽しめる。田端幸司駅長と料理スタッフ・三上寿子さんの〝山里の味は地のものから〟という姿勢に改めて岩手ファンになった。

【食べられるところ】まめぶ15個（汁は付かない）冷凍パックは取り寄せも可能。岩手県産 小売通販課☎0120-000-784。道の駅 白樺の里 やまがたには、まめぶをお汁粉の実に用いた「まめぶるこ」や短角牛メニューも。

旅の手帖

contents

旅の手帖 目次

あ～は…の記号はP100の「旅の手帖」アンケート用です

第1特集

あなたはいくつ乗った？ "ステキ列車"大集合

第2特集

武将たちゆかりの地へ 天下分け目の合戦を旅する

旅の手帖

旅の手帖の電子版を販売しています！

●各種電子書店で販売をしています（Amazon Kindleストア、楽天Kobo、honto、BookLive! ほか）
●「旅の手帖」アプリでのご購入も可能です（iOS端末のみ。AppStoreから「旅の手帖」でご検索ください）
＊電子版配信日は紙版の発売より遅れる場合があります。あらかじめご了承ください。

Ⓐ〜Ⓚ…の記号はP100の「旅の手帖」アンケート用です

今月の表紙
高知県を走る「志国土佐 時代の夜明けのものがたり」の1号車KUROFUNE
写真／井戸宙烈

連載

情報

新型コロナウイルス感染症の影響により、施設・店舗などの臨時休館・休業、また営業時間・休みなどに変更の場合があります。詳細はお出かけ前にご確認ください。またお出かけは現地自治体などの指示に従い、感染防止対策を行ったうえでお願いいたします

発行人：横山裕司　編集人：五十嵐匡一
編集スタッフ：長谷川亜希、岡本史也、佐藤優芽　表紙デザイン：梁木明子
本文デザイン：TwoThree（松坂 健、藤 星夏）、堀図案室、稲葉珠乃、梁木明子、佐藤文子
編集協力：聚珍社、結解喜幸、岡崎彩子、朝倉由貴、交通新聞クリエイト
地図製作：ZOU KOU BOU、河合理佳
印刷・製本：共同印刷株式会社　製版責任者：長沼 徹

発行所：交通新聞社　〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台2-3-11
●記事内容のお問い合わせは、編集部☎03-6831-6560
●図書のご注文は、販売部☎03-6831-6622（定期購読のご注文・お問い合わせは、P106参照）
●本誌の広告に関するお問い合わせは、交通新聞社
コミュニケーションデザイン事業部［東京］☎03-6831-6630
北海道支社［札幌］☎011-241-4534　中国支店［広島］☎082-261-6992
東海支社［名古屋］☎052-581-5257　四国支社［高松］☎087-851-4848
西日本支社［大阪］☎06-6376-2505　九州支社［福岡］☎092-474-0181

旅の手帖のデータ表記について

●**営業時間**　施設の場合は閉館、飲食店は閉店時間を表記しています
●**休日**　原則として定休日を表記しています。
年末年始、お盆、臨時休業などは省略してあります。また振替休日の場合も祝日として表記しています
●**料金**　大人1名分の税込金額です
※同一商品で軽減税率により料金の変わるものは、軽減税率が適用されない料金を記載しています
●**宿泊料金**　発売日頃の平日に、2名で宿泊した場合の1名あたりの料金です（サービス料・税金込み）
●**交通**　交通の所要時間は、目安の時間を入れています

TOPICS

四国デスティネーションキャンペーン開催中！

風・水・色を感じながら、くるりとひとめぐり

令和3年12月31日まで

写真／三豊市観光交流局

観 四国ならではの絶景との出合い

北に瀬戸内海、南に太平洋、中央部には急峻な山が連なる四国山地。自然に囲まれた四国では、海の絶景も山の絶景も楽しめる。瀬戸内海に面した香川県三豊（みとよ）市の**父母ヶ浜**（ちちぶがはま）（上）では、条件がそろえば砂浜の潮だまりに空が映り込み、南米・ボリビアの「ウユニ塩湖」のような写真が撮影できる。標高1400mにある四国カルストの尾根沿いをE-BIKEで走る、愛媛県久万高原（くまこうげん）町の**四国カルスト天空サイクリング**（左）も爽快だ。

学 歴史と伝統文化にふれる

その土地に根づく歴史や伝統を学び、体験することも旅の醍醐味。吉野川がもたらす豊かな水と土壌に恵まれた徳島県では、古くから藍産業が発達し、現在も「ジャパンブルー」と呼ばれる美しい藍染め製品が生み出されている。美馬（みま）市脇町は、藍染の元となる天然染料の蒅（すくも）作りの本場。美馬市観光交流センターの藍染工房では、化学染料に頼らない、昔ながらの染料を使ったハンカチの**藍染体験**ができる（10日前までに要予約）。

10月1日から徳島、香川、愛媛、高知の4県で大型観光キャンペーン「四国デスティネーションキャンペーン（四国DC）」が開催中だ。

キャッチフレーズは「しあわせぐるり、しこくるり。～四国の風・水・色を感じて～」。「風」は潮風や山間、川面に吹く風に、サイクリングなどのアクティビティーで感じる涼風。「水」は繊細な表情が魅力の海や清流、湧き水。そして「色」は海や空、川の青に紅葉、緑葉などのさまざまな彩。こういった変化に富んだ〝自然美〟を感じながら四国をぐるりと周遊するうちに、訪れた人に幸せがめぐってくるように、との思いがこめられている。

キャンペーンでは、「観（なが）くるり」「学（まな）びくるり」「心くるり」「遊（あそ）びくるり」「食（くるめ）くるり」の5つのテーマを設定。また、各地でさまざまな期間限定のイベントも開催される。秋から初冬の四国の魅力が存分に味わえる、絶好の機会となること間違いなしだ。

しあわせぐるり、しこくるり
SHIKOKU
四国の風・水・色を感じて

観光列車で車窓をひとり占め

南国・土佐を走る「**志国土佐 時代の夜明けのものがたり**」(P36参照)。車窓を眺めながら、坂本龍馬ら幕末の志士たちの“ものがたり”に思いを馳せよう。12月24日までの金曜と10月31日は、土佐くろしお鉄道ごめん・なはり線(高知駅〜奈半利駅)で期間限定運行する。一方、平成26年に四国初の本格的な観光列車として登場し愛されてきた「**伊予灘ものがたり**」(P44参照)は、12月27日が初代車両のラストラン。令和4年春には2代目がデビュー予定だ。

志国土佐 時代の夜明けのものがたり

運転日 土・日曜・祝日と一部平日(12月28日〜1月7日は除く)
運転時刻
「立志の抄」高知駅発12:04→土佐久礼駅着14:13・窪川駅着14:40
「開花の抄」窪川駅発15:13・土佐久礼駅発15:46→高知駅着17:54
運転区間 高知〜土佐久礼・窪川
料金 高知〜土佐久礼3610円、高知〜窪川3970円
※全車グリーン車指定席、食事は別途食事予約券が必要

伊予灘ものがたり

運転日 12月27日までの金〜月曜・祝日(10月11日、11月8日、12月3〜6日は除く)
運転時刻
「大洲編」松山駅発8:26→伊予大洲駅着10:27
「双海編」伊予大洲駅発10:56→松山駅着13:11
「八幡浜編」松山駅発13:28→八幡浜駅着15:52
「道後編」八幡浜駅発16:05→松山駅着18:17
運転区間 松山〜伊予大洲・八幡浜
(予讃線海回り〈愛ある伊予灘線〉経由)
料金 大洲編・双海編(松山〜伊予大洲)1970円、八幡浜編・道後編(松山〜八幡浜)2300円
※全車グリーン車指定席、食事は別途食事予約券が必要

詳細はJRの主な駅で配布しているキャンペーンガイドブック(右)、または全国の書店で発売中の『別冊旅の手帖 四国』(定価922円)で確認を。

Information
[観光の問い合わせ]
四国デスティネーションキャンペーン推進委員会(四国ツーリズム創造機構内)
https://shikoku-tourism.com/dc

四国DC

心 お遍路で癒やされ、心洗われる

1200年以上の歴史をもつ四国八十八ヶ所霊場は、弘法大師が42歳の時、修行をしながら開創したといわれる。各地に点在する霊場の一部の札所では、キャンペーン期間中、さまざまな特別企画を実施。高知県高知市の第31番札所・**竹林寺**では、日本画壇の巨匠・堂本印象の仏画『渡海文殊』を特別公開。国重要文化財の書院や名勝庭園、宝物館も拝観できる。拝観者には『渡海文殊』絵ハガキをプレゼント。期間中は特製ご朱印の授与もある。

食 山海の幸を食べ歩こう

高知県須崎市の名物・**鍋焼きラーメン**は、ストレートの細麺に具材は鶏肉、生卵にちくわ。土鍋の蓋を開けると、鶏ガラスープが香る。香川県丸亀市が発祥とされる**骨付鳥**は、スパイスをまとった鳥のもも肉をまるごと焼き上げた豪快さがたまらない。徳島県・鳴門海峡の海で、スダチ果皮を配合した餌で育てられた**すだちぶり丼**も必食。愛媛県松山市では、**鍋焼きうどん**がソウルフード。アルミ鍋で煮込まれたうどんと、やさしい味わいの出汁が体に染みわたる。

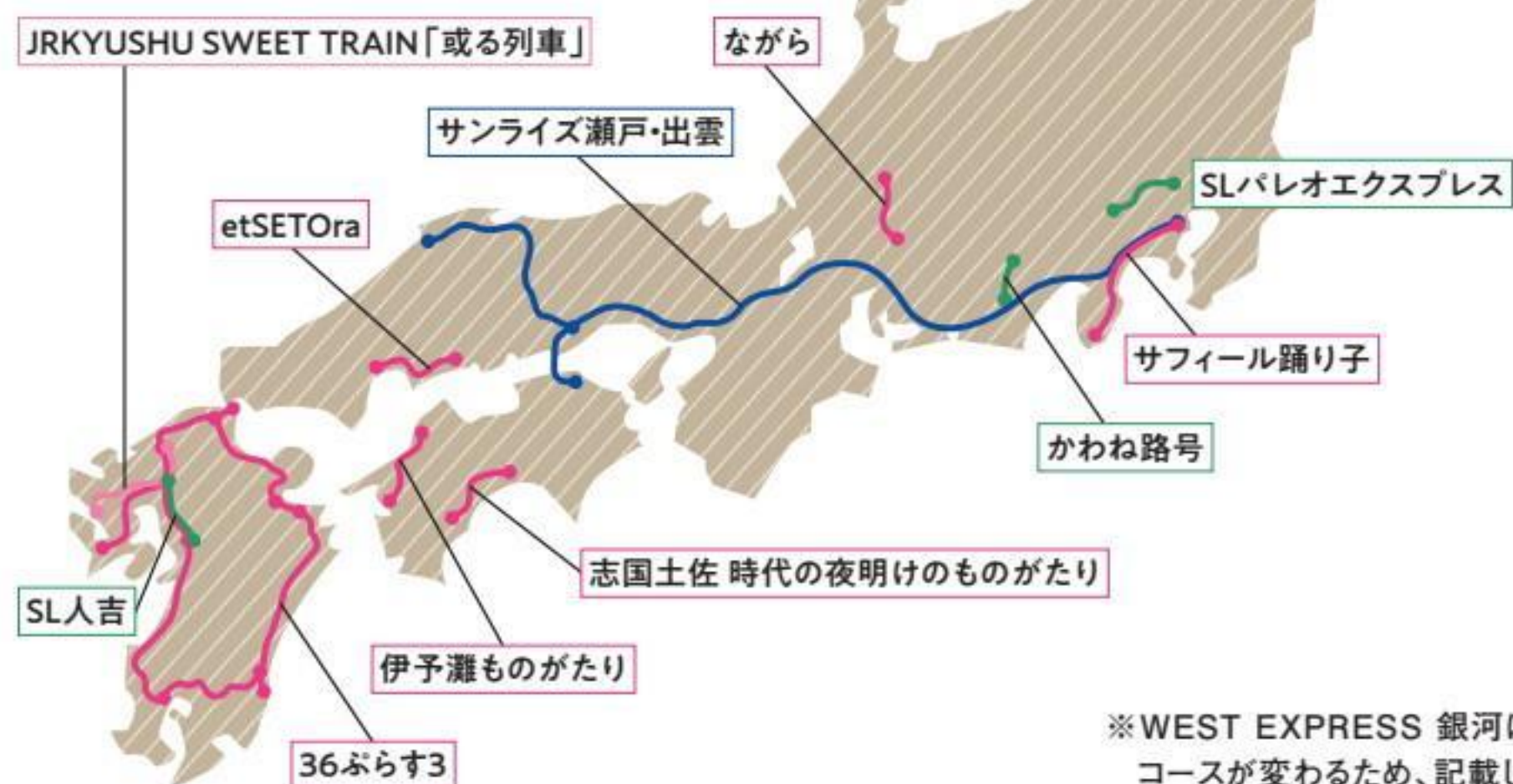
鍋焼きラーメン(高知)

骨付鳥(香川)

すだちぶり丼(徳島)

鍋焼きうどん(愛媛)

**単なる移動手段ではなく、乗ること自体が観光や目的になるもの、
往年の夜行列車の雰囲気を受け継いだもの、
優雅に食事やティータイムが味わえるものなど、
各地で素敵な列車が走っています。
旅を盛り上げる“ステキ列車”との出会いを楽しみませんか。**

※運転日は発表されている限りを記載しています
※発売期間は列車や購入場所により異なります
※発売箇所は申し込める主な窓口を記載し、予約のみを受け付けているところも含みます
※人気列車は満席(完売)の可能性もあります
※運休などの場合がありますので、お出かけの際は最新の『JR時刻表』や
各交通機関のホームページなどでご確認ください
※掲載情報および列車の情報は令和3年9月28日時点のものです。
施設・店舗の臨時休館・休業の場合がありますので、詳細はお出かけ前にご確認ください
※乗客や乗務員は撮影のためマスクを外している場合がありますが、感染対策を十分に行っております

※WEST EXPRESS 銀河は時期により
コースが変わるため、記載していません

写真／JR四国

あなたはいくつ乗った？

“ステキ列車”大集合

待望の夜行列車がやってきた！

EXPRESS 銀河

●JR西日本

あるときは長距離昼行特急、またあるときは夜行特急。
しかも走行区間はシーズンごとに変化する「WEST EXPRESS 銀河」。
新しいコンセプトのこの列車が作り出す、魅惑の旅へいざ出発！

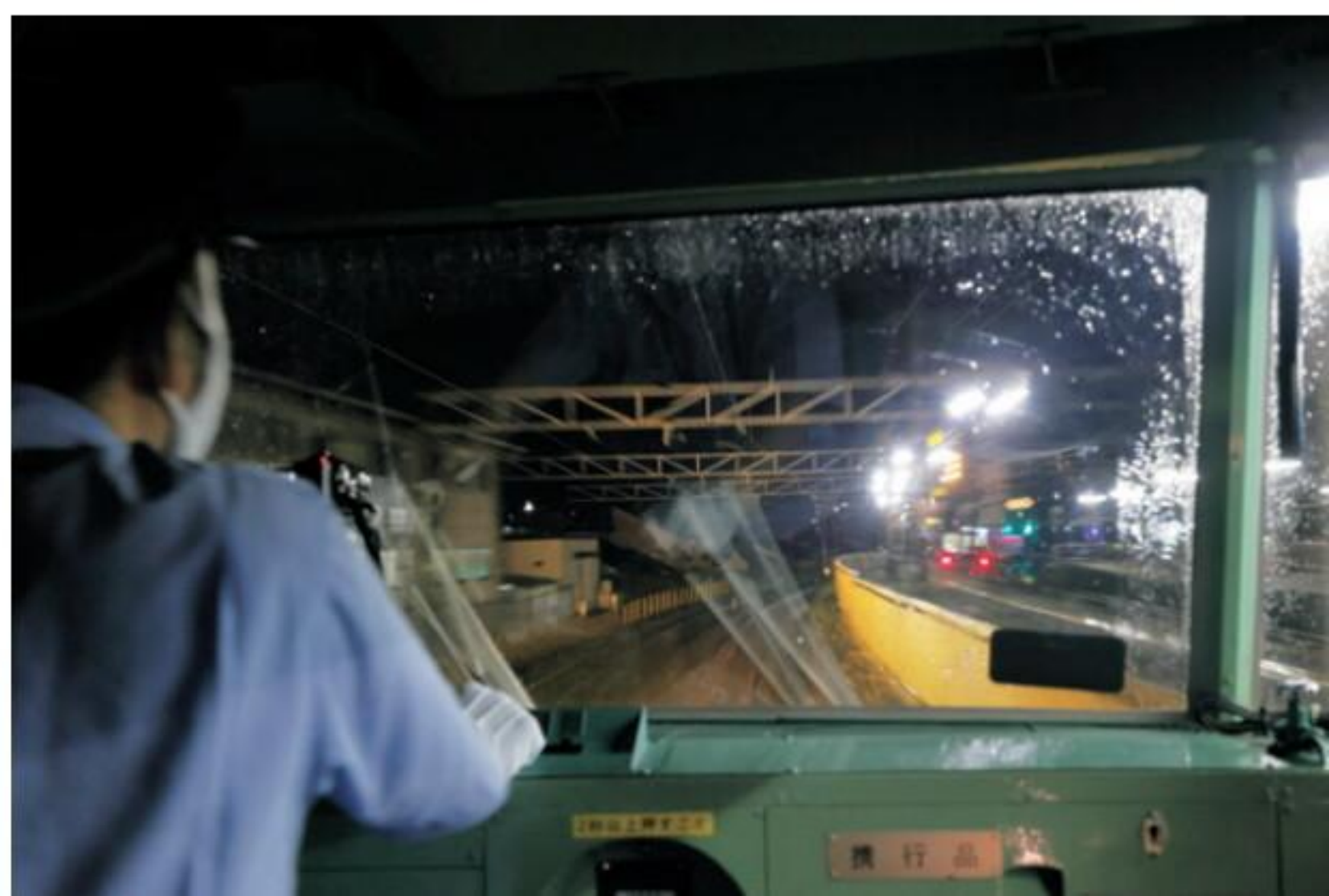
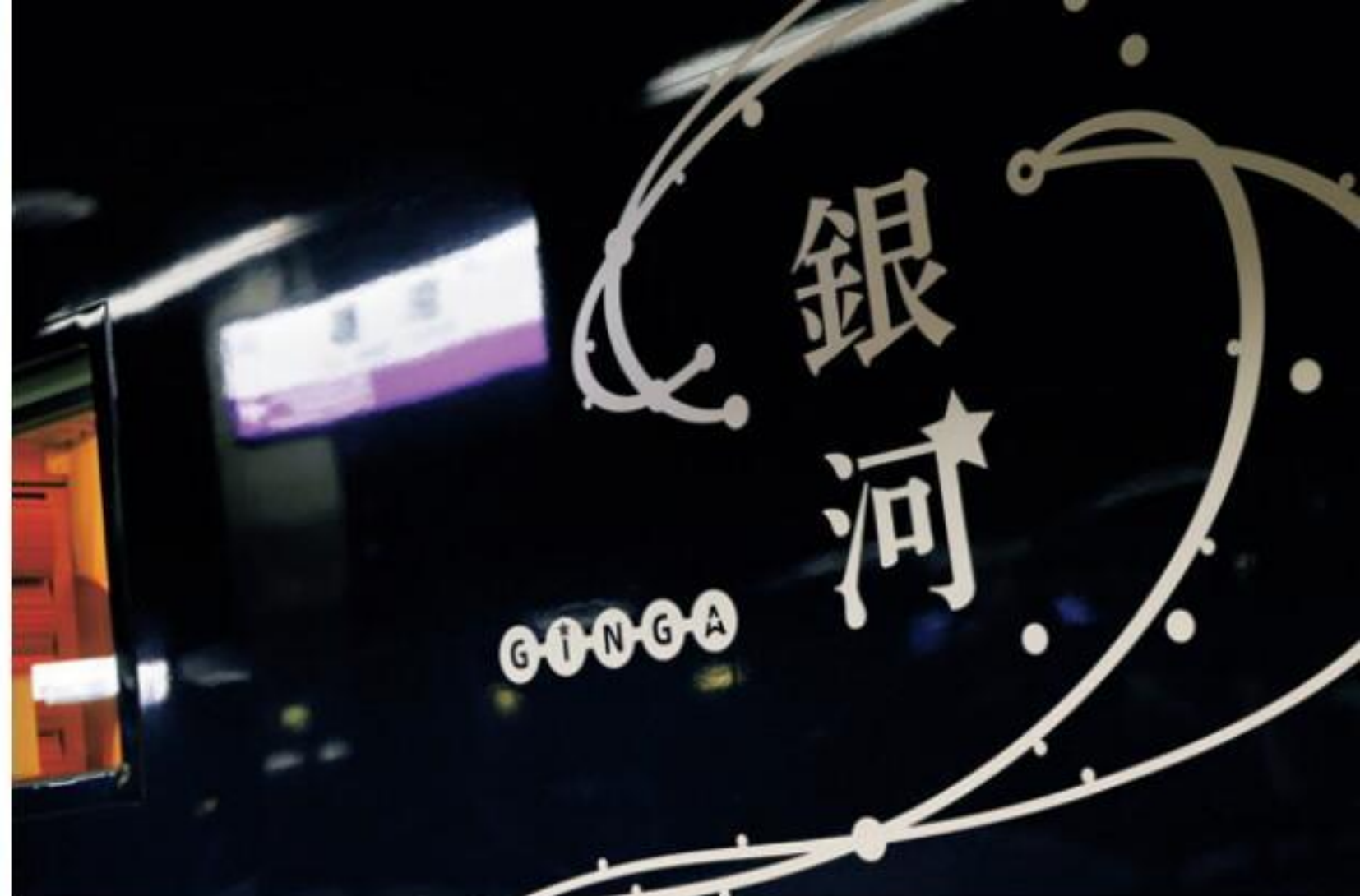
ひと際輝く夜の大阪駅を発つ。長い旅路のスタートだ　写真／JR西日本

取材・文・撮影／村上悠太

憧れの
夜行列車
WEST
ユニバーサルシティ駅方面は
銀河

距離
SOCIAL DISTANCE

右ページ／ブルートレインを彷彿とさせる濃紺の車体は、ノスタルジーを感じさせつつも、洗練された旅情を演出する。川西氏が欧州夜行列車からヒントを得た開閉可能な窓も。最上位クラス「プレミアルーム」は車窓を独り占めできる。運転室の後ろには前面展望を楽しめる小窓がある。コロナ対策もユーモアが楽しい

フリースペース「遊星」内の仕切りは、100系新幹線食堂車の壁面のオマージュ

❶6号車「プレミアルーム」は施錠もできるグリーン個室。❷3号車「ファミリーキャビン」は3･4名で使用できる。❸5号車の「クシェット」は往年の開放B寝台のようなデザイン（2号車は女性席）

細部にわたって、旅を盛り上げるデザインがちりばめられている

列車旅を楽しみ尽くす！「仕掛け」満載の車内

フリースペースも充実。4号車「遊星」（右）、3号車「明星」、前面展望が少しだけ楽しめる6号車「彗星」のほか、グリーン車専用のラウンジ（左）もある

2号車の女性用更衣室には、円形ライトと拡大鏡を備える

新幹線に航空機と、移動は速達化の一途を辿り、長時間かけて目的地を目指す「長距離列車」は少なくなってしまった。そんななかJR西日本は昨年、長距離、長時間乗車を楽しむ観光特急列車「WEST EXPRESS銀河」を誕生させた。「地域と一緒につくりあげる列車」として、沿線地域をゆっくりと時間をかけて旅する「銀河」は、デビューから1年経った今でも最高乗車倍率13倍と、大人気だ。

「銀河」は時期によって運行区間が変わる観光列車で、これまで山陰、山陽、紀南コースが設定され、京都・大阪（新大阪）と出雲市、下関、新宮を結んだ。昼行だけでなく「夜行」コースが設定されているのも新しいコンセプトだ。運行開始以降、コロナ対策として全コースが旅行商品で販売された。

車両は新快速として登場した117系を大幅にリノベーションした特別仕様。長時間乗車するからこそ、車内にはユニークな仕掛けもある。デザインを担当したのは、交通系デザインを多く手がける川西康之氏だ。自身の欧州在住時代に乗り親しんだ、夜行列車の思い出が「銀河」にも反映されている。

バラエティー豊かな車内を見ていこう。寝台設備や食堂車はなく、カジュアルさが魅力。ただ、長旅でも退屈し

夜の都市風景を出発し、目覚めた朝には太平洋。紀南特有の湿気に長旅を感じる。和歌山大学の学生が手作りした沿線マップも配布された

和歌山駅停車中に、歩いて5分ほどのラーメン店へ。夜食として和歌山ラーメンが提供されるのだ。山陰コースの下りでも、姫路名物「まねき」のえきそばが味わえるなど、小腹を満たしてくれる夜行コースの名物！

写真／秋元尚浩

橋杭岩への早朝観光も。ジオパークガイドが案内してくれた

串本駅での停車中には、地元食材を使った朝食をいただく

右／紀伊勝浦駅では、平安衣装と横断幕のお出迎え！
下／終点の新宮駅では物販や地酒の試飲が行われ、大にぎわい

Information

WEST EXPRESS 銀河

半年ごとにコースを変え、JR西日本管内の路線で夜行列車＆昼行列車として運転

※12月22日までは紀南コース（京都～新宮間の夜行&昼行）での運転で、10月12日まで抽選受付

発売方法●旅行会社が企画・実施する旅行商品に限定して発売

今後の運転情報●専用ホームページで
https://www.jr-odekake.net/railroad/westexginga/

ない工夫が施され、くつろぎの空間が用意されている。５種類のシートタイプのなかでも、おすすめなのが２・５号車にある「クシェット」だ。寝具はないが、往年のブルートレイン「Ｂ寝台」の２段ベッドを彷彿とさせる構造になっており、横になって休んでいると、このレイアウトにワクワクしながら過ごしたブルトレの思い出が蘇る。

目的地までの時間も楽しみが盛りだくさん。タイプの異なるフリースペースが車内に点在し、思い思いの時間が過ごせる。また途中停車駅では、地域の物産品やおもてなしが。運行開始前から「このおもてなしこそ、銀河には必須」と、ＪＲ西日本の担当者が時間をかけて沿線地域とコミュニケーションを取って企画された、各地域の個性豊かなおもてなしが「銀河」と乗客の到着を待っているのだ。夜行コースでも、伝統芸能の披露や夜食の提供などが行われ、単に夜は「寝るだけ」にならないこだわりが詰まっている。

これまで３コースが設定されてきた「銀河」だが、１１７系はＪＲ西日本の全域で活躍してきたことから汎用性があり、新コース誕生の可能性も高い。既存コースでも異なった展開を検討していくとのことで、進化し続ける「銀河」の旅路に注目だ。

夜毎駆ける孤高の寝台特急列車

サンライズ瀬戸・出雲

憧れの夜行列車

●JR西日本・JR東海

一夜限りの「自室」から見つめる夜景と、朝靄の車窓。
観光列車のようなおもてなしはないけれど、この列車には
飾らない旅のロマンが詰まっている。さあ、特別な夜明けへ。

兵庫と岡山の県境、船坂峠を越える"サンライズエクスプレス"。岡山は目前だ

取材・文・撮影／村上悠太　文／香取麻衣子（P21）

「夜行列車」――この響き以上に旅情を感じさせる言葉は多くないだろう。21時過ぎの東京駅9番ホームの案内には「小田原」「熱海」といった、なじみのある行き先に紛れて「出雲市」の文字が存在感を放っていた。

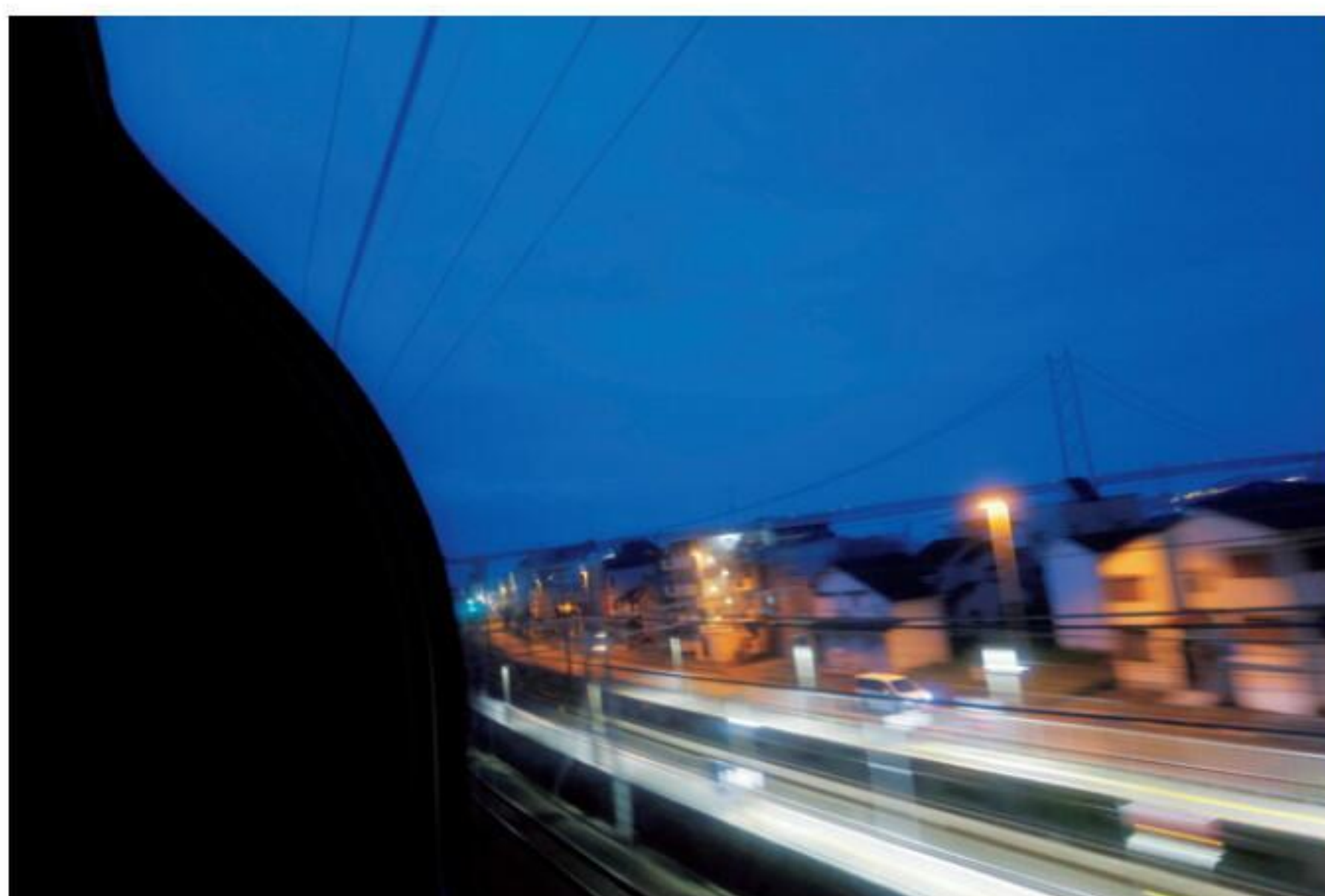
東京と高松・出雲市を結ぶ「サンライズ瀬戸・出雲」は、定期運行される国内唯一の夜行寝台特急だ。2階建て構造の車両には1人個室寝台を中心に、よりリーズナブルに利用できるノビノビ座席などを備える。

今夜の部屋は最も数の多いシングル。個室いっぱいに広がる車窓には、満月に照らされた東京の夜景が流れてゆく。私自身、この列車に魅了され、これまでたびたび乗ってきたが、いつも海側2階のB寝台個室を予約する。理由は単純で、朝日を眺めたいからだ。ただ2階個室は人気が高く特に早く埋まってしまうので、予定が決まったらすぐに寝台券を押さえよう。

1階個室は2階に比べて揺れが少なく、ゆっくり休むならこちらもおすすめだ。小田原を過ぎたあたりで、翌朝の岡山まで案内を中断する「おやすみ放送」が流れた。列車の揺れと線路のリズムに身を委ねて横になるが、旅の興奮からか、時おり目を覚ます。カーテンを少し開け、通過する駅名を読み

上／東京駅入線は21時25分頃。出発時刻までゆとりがあるのがうれしい

左／見慣れた都心の風景も、この列車から眺めれば格別なものになる

❶寝台料金が不要な「ノビノビ座席」。こちらも人気が高い。❷最上位の「シングルデラックス」。専用洗面台や大型デスクもある。❸NHKのFMが聞けるクロックパネルやコンセントもある「シングル」。❹1・2名利用の「シングルツイン」。下段ベッドはソファにもなる

朝5時過ぎ、列車は明石海峡大橋を車窓に映して駆け抜ける

個室寝台には掛け布団、枕、ナイトウエア、スリッパが置いてある

左／「瀬戸」「出雲」に1室ずつあるシャワールーム。タオル類は乗車前に準備を

下／利用には販売機でシャワーカードの購入が必要。売り切れ必至なので要注意

解こうとするが、なかなか難しい。特急の名にふさわしく、先を急ぐ姿に都市を結ぶ旅客鉄道の誇りを感じる。

早朝5時10分。個室内のアラームが控えめに鳴った。まもなく夜明けだ。始発列車がすれ違う姿も見えてきた。今朝はあいにくの天気だが、青く染まり始めた空のもとに、明石海峡大橋がぼんやりと浮かぶ。この日最初の停車駅、姫路を出ると徐々に車内も朝の活気に満ちてくる。やがて岡山駅に到着。「出雲」と「瀬戸」の分割のために、しばしの停車時間がある。今回は出雲市を目指すので、さらに3時間ほどの旅が続く。ここで朝食を購入するのもよいだろう。売店は「瀬戸」側の5号車付近にあり、ご当地の駅弁も買える。

「出雲」は倉敷から伯備線に入り、一気に山の中へ。高梁川に沿うように進み、右に左にカーブしていくと、山陰地方特有の瓦屋根の家並みが車窓を飾る。山越えのあと、旅人を歓迎してくれるのは宍道湖の光景だ。

終点の出雲市駅には9時58分着。この先、出雲大社へは地域密着のローカル鉄道・一畑電車で。その前に駅の近くで名物の出雲そばを食べたり、出雲の古代史を学んだり、準備万端で向かいたい。「サンライズ」はこの旅のプロローグ、まだ物語は始まったばかりだ。

旅情と距離を感じる「出雲市」行きの3文字。約11時間の鉄道旅の始まりだ

気分転換に最適なラウンジスペース。「出雲」は女性客も多い

小学生2人だけの大冒険。「鉄道が好きな友だち同士で来ました」

岡山駅といえば三好野本店の祭ずし1000円。桃の形の容器もかわいらしい

岡山駅での分割作業。「瀬戸」は先発するので「出雲」の乗客だけが見られるシーン

伯備線を抜けて米子駅に到着。終着駅・出雲市まではあと少し

Information

サンライズ瀬戸・出雲

運転日●毎日

運転区間●JR東海道本線・山陽本線・瀬戸大橋線・予讃線・伯備線・山陰本線 東京〜高松・出雲市間　全車指定席

ねだん●運賃1万1540円＋特急料金3300円＋寝台券（B寝台個室シングル）7700円（東京〜高松間）、運賃1万2210円＋特急料金3300円＋寝台券（B寝台個室シングル）7700円（東京〜出雲市間）

発売箇所●JRの主な駅、主な旅行会社、JRおでかけネット（e5489サービス）

問い合わせ●JR東海テレフォンセンター☎050・3772・3910、JR西日本お客様センター☎0570・00・2486

創業約150年の老舗和菓子店

坂根屋 本店

出雲大社門前にも店を構える、地域で愛されてきた老舗。作り出される菓子の原料は、国産はもちろん地元出雲の素材にこだわり、素朴でやさしい味わい。代表銘菓の宿禰餅は胡麻・柚子の2種類がある。

☎0853·24·0011／9:00〜17:00、日曜休／島根県出雲市今市町890／JR山陰本線出雲市駅から徒歩7分

本店の前に立つ、坂根屋5代目で社長の坂根壮一郎さん

右／店は出雲市駅からほど近い場所にある
左／柚子5個と胡麻4個の9個入りは702円。箱がトントン相撲の土俵になる、遊び心も

列車の先のお楽しみ

出雲市駅

出雲大社をイメージしたデザインが、旅心をくすぐる

右／江戸時代末期の創業。歴代の割子容器も飾られている
左／イス席のほか、庭の見える座敷席もある

伝統技でそばを毎朝打つ

献上そば 羽根屋 本店

太そばが特徴の出雲そばのなかでも、「あらゆるお客さまの食べやすさを意識した」という細めの羽根屋のそば。殻ごと碾いたそばは香り高く、つゆの絡みもよい。自家製の薬味を合わせればその味わいもいっそう際立つ。

☎0853·21·0058／11:00〜15:00·17:00〜19:00LO（そばがなくなり次第閉店の場合あり）、無休／島根県出雲市今市町549／JR山陰本線出雲市駅から徒歩10分

割子そば3段840円と、トビウオのすり身を練ったあご野焼き600円

古代出雲の王たちに会いに

西谷墳墓群史跡公園·出雲弥生の森博物館

全国で約100基が発見されている弥生時代の四隅突出型墳丘墓。西谷墳墓群にはそのうちの6基があり、4基は出雲の王たちの墓だと考えられている。博物館はその出土品や復元模型などで、古代出雲の様子を紹介する。

☎0853·25·1841／西谷墳墓群史跡公園は入園自由（2号墓展示室は9:00〜16:30、無休）。出雲弥生の森博物館は9:00〜16:30受付、火曜（祝日の場合は翌平日）休／常設展無料（特別展は有料）／島根県出雲市大津町2760／JR山陰本線出雲市駅から車10分

●観光の問い合わせ
出雲観光協会☎0853·31·9466

❶四方が突き出した特徴がよくわかる西谷2号墓（復元）。内部に展示室がある
❷博物館の屋根の色は王の棺に敷き詰められた朱をイメージ
❸館内には王の埋葬の様子を再現したジオラマなどが展示される

どこを切り取っても
風光明媚

栗林公園

江戸時代、高松藩の歴代藩主によって造られた回遊式大名庭園。広大な敷地には6つの池、13の築山が配され、変化に富んだ景色を堪能できる。紫雲山を背景とした飛来峰からの眺めは、園内随一の鑑賞スポットだ。

☎087･833･7411／6:00～17:30（時期により変動あり）、無休／410円／香川県高松市栗林町／ことでん琴平線栗林公園駅から徒歩7分

例年11月下旬頃は、美しい紅葉風景が訪れる人々を魅了する

高松駅

かわいいスマイルの駅舎が出迎えてくれる四国の玄関口

セルフで仕上げるのが醍醐味

さか枝うどん本店

昭和35年創業、地元で愛される老舗うどん店。自分で麺を温め、ネギや天ぷらをトッピングし、タンクに入った出汁を注ぐセルフ方式に心が躍る。もちもちのコシのある麺と風味豊かなイリコ出汁が、シンプルながらも絶品だ。

☎087･834･6291／7:00～15:00、日曜･祝日休･土曜不定休／香川県高松市番町5-2-23／ことでん琴平線瓦町駅から徒歩16分

香川県庁の裏側に店を構え、サラリーマンから観光客まで人気

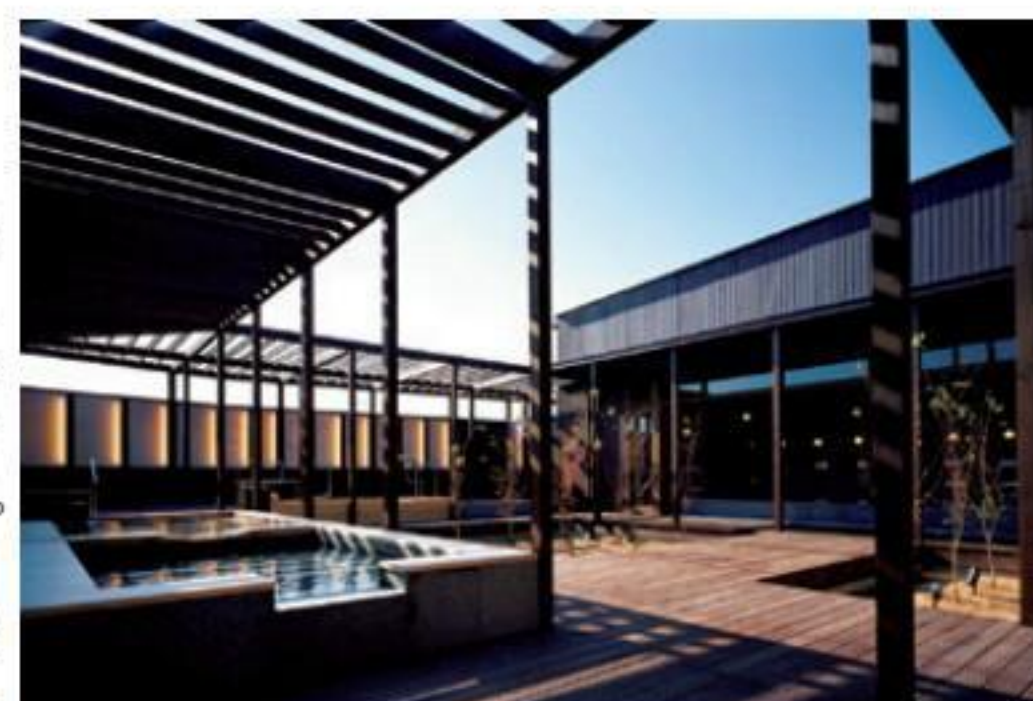
右／かけうどん（中）280円に紅しょうが天100円をトッピング。上／定番のちくわ天をはじめ、揚げたての天ぷらが約50種類並ぶ

●観光の問い合わせ
香川･高松ツーリストインフォメーション
☎087･826･0170

良質な温泉と空間美に癒やされる

仏生山温泉

高松藩松平家の菩提寺・法然寺の門前町にあるモダンな入浴施設。とろりとした肌ざわりで"美人の湯"と評判の湯をかけ流しで楽しめる。入浴後は洗練された空間でひと休みしたり、地の食材を扱うコーナーをのぞいたり、のんびりと過ごせる。

☎087･889･7750／11:00～23:00受付（土･日曜･祝日は9:00～）、第4火曜休／700円／ナトリウム-炭酸水素塩･塩化物泉／香川県高松市仏生山町乙114-5／ことでん琴平線仏生山駅から徒歩10分

一見、美術館のようなガラス張りでスタイリッシュな建物が目を引く

中庭を取り囲むように大浴場と2つの露天風呂があって開放的！

レトロとロマンを求めて

懐かしき食堂車の世界

かつて、長距離を走る列車には当然のように食堂車が連結されていた。旅の途中に、予約なしでふらっと立ち寄れる食堂。仕事やプライベートで食堂車を数多く利用してきた結解喜幸さんに、当時の様子や思い出を伺った。現役（!?）の食堂車もあわせてご紹介。

新幹線の食堂車は帝国ホテル列車食堂ほか4社が担当

上野～仙台間を走った急行「みやぎの」のビュッフェ

上／100系新幹線は2階建て車両を連結。右／食堂車は2階建て車両にあり、階上で食事をするため防音壁に邪魔されずに風景が楽しめた

日本の食堂車の起源は、明治32年（1899）、私鉄の山陽鉄道（現在のJR山陽本線）。2年後、官営鉄道（のちの国鉄）の新橋～神戸間の急行列車にも連結された。当初は一・二等旅客専用で洋食のみだったが、その後三等急行列車にも和食堂車が連結され、誰でも利用できるようになる。戦時中には一時廃止になるが戦後に復活、昭和30年代以降になると、すべての特急列車と、長距離を走る幹線の客車急行には食堂車、電化幹線の電車急行にはビュッフェ車（カウンター立席）が連結され、厨房で調理された温かい料理を味わうことができた。

上野10時15分発、青森18時47分着の特急「はつかり1号」。14時頃でもこの混雑具合

結解さんの食堂車初体験は、昭和44年12月。「特急『はつかり』に乗ったときです。車両は天井が高く開放感があるサシ581で、両サイドに4人掛けのテーブル。相席で、私の席ではサラリーマンが雑誌を見ながらビールを飲んでいました。優雅に食事ができるイメージでしたが、混雑時は町の大衆食堂のようでもありました」。このときに食べたのは、ハンバーグステーキ240円。「少し割高でしたが食堂車で食べるのは特別においしく感じました」。

社会人になってからは、東京～九州間の寝台特急、東京～博多間の東海道・山陽新幹線「ひかり」、北海道の特急列車に連結された食堂車をよく利用したそうだ。寝台特急では、夕食、22時からはお酒とおつまみ、翌朝の朝食と一度の乗車で3回利用することも。

列車の高速化など移動時間が短くなったこともあって、食堂車は順次姿を消していった。フルコースディナーが味わえた「北斗星」「トワイライトエクスプレス」などの寝台特急も運行終了して久しい。その一方で、食事を堪能することを目的とした予約制の観光列車が日本各地で運行され、人気を博している。形態は違っても、走る列車内で車窓風景とおいしい食事を楽しむ体験が魅力的なことに変わりはない。

取材・文／屋敷直子　写真／交通新聞クリエイト（P22）

かつての日常が今では癒やしの非日常空間に

今でも乗れる!! 食堂車

写真／交通新聞クリエイト（2点とも）

本物の食堂車で、当時を思わせる洋食を

ベーカリーレストラン グランシャリオ

平成27年に引退した寝台特急「北斗星」の食堂車だった車両を使用。テーブルやイス、カーテンや卓上ランプなどは当時のままで、多くの鉄道ファンが訪れる。焼きたてのパンはもちろんカレーやシチューのセットも人気だ。

☎080-6859-5346／11:00〜17:00（土・日曜は8:00〜22:00）、無休／埼玉県川口市戸塚3-31-31／JR武蔵野線東川口駅から徒歩7分

上／ランチメニューのハヤシセット1650円。サラダとスープ、ドリンクに焼きたてパンの食べ放題が付く
下／4名席と2名席があるのも、当時のまま

上／寝台特急「北斗星」には食堂車「グランシャリオ」が連結されていた。左／豪華客車「夢空間」。写真は平成19年の記念運転時

❶平成元年製造の客車「夢空間」は3両。そのうちの寝台車を利用。❷「えぞぼら貝、えぞあわびのエスカルゴスタイル "E&Oオリエント急行" より」2600円。❸ダイニングでの食事後は、車両内で食後酒やコーヒーを

車両を模したエリアとは別に窓側の席もあり、行き交う現在の列車が見える

往年の味を再現したデミグラスソースのオムライス1330円

博物館を堪能したあとは往年の食堂車の味を

鉄道博物館 トレインレストラン日本食堂

平成29年、鉄道博物館の車両ステーション2階にオープン。寝台特急「北斗星」の車両を模した外観も気持ちが高まる。食器やカトラリーは「北斗星」で使われていたもので、特製デミグラスソースも食堂車時代から受け継がれる味。

☎048-662-0811／11:00〜16:30LO（土・日曜・祝日は10:30〜）／鉄道博物館入館料1330円／埼玉県さいたま市大宮区大成町3-47／東北新幹線大宮駅からニューシャトル3分の鉄道博物館下車、徒歩1分

料理も空間も オリエント急行

アタゴール

オーナーシェフは、オリエント急行でシェフを務めた経歴をもち、正統派フレンチが味わえる。高級客車「夢空間」の寝台車だった車両を改装し、食後のカフェスペースとして利用。優雅なコーヒータイムを楽しめる。

☎03-5809-9799／11:30〜13:30LO・17:30〜22:00、火曜休／東京都江東区木場3-19-8／東京メトロ東西線木場駅から徒歩3分

九州7県を5つのルートでめぐる

36ぷらす3

●JR九州

食事やスイーツに大満足!

昨年10月にデビューした36ぷらす3は、
JR九州で人気を集めるD&S（デザイン&ストーリー）列車の最新車両。
九州をめぐる5つのルートの中から土曜日ルートに乗車した。

4号車のマルチカーは自由に過ごせる共有スペース。乗客間の交流も

取材・文／佐藤 史　撮影／草野清一郎

5号車は、2席＋1席のゆったりした座席配置になっている

宮崎空港駅のホームで出発を待つ。重厚感あるボディーが印象的

1号車には4つのグリーン個室が。シックで高級感あふれる空間だ

3号車のビュッフェでは九州ならではの飲み物やスイーツ、おつまみを購入可

車両の案内表示に至るまで、上質な雰囲気が漂う

出発後間もなく車窓に宮崎市内を流れる大淀川の風景が広がった

終点が近づくと、4号車で沿線のエピソードなどが紹介される

右／列車オリジナルグッズも販売。左／コースで異なる「コト体験」（要予約）。土曜日ルートは梅酒・梅シロップ作り（いずれも4号車）

11時36分、宮崎空港駅発の「36ぷらす3」に乗車するため、ホームに向かう。そこには漆黒のボディーに金色のロゴが輝く列車が待ち受けていた。お出迎えしてくれる客室乗務員の案内に心躍らせながら、いざ車内へ。

36ぷらす3のコンセプトは「九州のすべてが、ぎゅーっと詰まった〝走る九州〟といえる列車」。曜日によって走行区間を変え、5つのルートでぐるりと九州を1周する。今回、乗車したのは土曜日ルート。宮崎県の宮崎空港駅から大分県の別府駅を目指す。

車内に入ると、内装はクラシックホテルを思わせる優雅な雰囲気。全席グリーン席で、1～3号車は個室タイプ、5・6号車は座席タイプになっている。1号車と6号車の床は、熊本県八代（やつしろ）産のい草を使用した畳敷き。3号車にはJR九州の列車として17年ぶりにビュッフェが復活するなど、見どころが満載だ。

今回の旅は6号車の座席タイプ。先ほども紹介したが床は畳。靴を脱ぐので、よりリラックスできる。出発後間もなくランチの時間に。座席に配膳される弁当は、宮崎の食材がぎっしり詰まっていて見た目も華やかだ。

36ぷらす3の列車旅では、途中でおもてなし駅に停車するのも魅力。土曜

❶食事はルートやプランで異なる。この日は高千穂牛のローストビーフなど、宮崎の食材をふんだんに使った弁当を堪能した。❷客室乗務員の丁寧なアテンドも心地よい。❸6号車最後尾にある畳敷きの空間

ブラックメタリックのボディーに金色の列車ロゴが施されている

左／大分県南部の重岡駅で約25分停車する。出発時は盛大な見送りも
下／重岡駅のホームには車両が入りきらないため、前側3両で乗降を行う

❹おもてなし各駅で乗車記念スタンプを押せる。❺宮崎県北部の延岡駅では地元の人たちによる特産品の販売も行われるので要チェック。❻出発時間前には客室乗務員がベルを鳴らして教えてくれる

日ルートでは延岡駅と重岡駅に停車。地元の人々の歓迎があったり、特産品の販売があったりとにぎやかだ。宮崎県と大分県の県境にある〝秘境駅〟宗太郎駅にも特別停車した。

今回の所要は約5時間半。乗車前は長いかなと思ったが、車窓から日向灘や山々の景色を眺めていると意外にもあっという間。別府駅で下車するのが名残惜しい気持ちになった。車内で乗客と会話した際、ほかの曜日のルートに乗車したことのあるリピーターが多かったのも納得できる。今度は別のルートを体験してみようと思いながら、別府の町の散策に向かった。

Information

36ぷらす3

運転日●令和4年2月までの月･木～日曜（12月16日～1月10日は除く）

運転区間●【土曜日ルート】JR宮崎空港線･日豊本線 宮崎空港･宮崎～大分･別府間 【月曜日ルート】JR鹿児島本線･長崎本線 博多～長崎間 【木曜日ルート】JR鹿児島本線 博多～鹿児島中央間（八代～川内間は肥薩おれんじ鉄道） 【金曜日ルート】JR鹿児島本線･日豊本線 鹿児島中央～宮崎間 【日曜日ルート】JR日豊本線･鹿児島本線 大分･別府～小倉～博多間。ランチプラン･ディナープランは旅行商品で発売

ねだん●ランチプラン･ディナープラン【土曜日ルート】座席1万6000円、個室2万1000円 【月曜日ルート】座席1万3500円、個室1万8500円 【木曜日ルート】座席2万500円、個室2万5500円（鮨プランは3万5000円） 【金曜日ルート】座席1万2000円、個室1万7000円 【日曜日ルート】座席1万4500円、個室1万9500円

発売箇所●36ぷらす3ホームページ、JR九州トラベルデスク、主な旅行会社
※乗車日の10日前（36ぷらす3ホームページからは5日前）までに要予約

問い合わせ●JR九州トラベルデスク☎092･482･1489

左／だんご汁定食900円。味噌仕立てで旬の野菜がたっぷり。左下／左から女将の石川美巴子さん、スタッフの三ヶ尻啓子さん、女将の娘・徳子さん

列車の先のお楽しみ

別府駅

“別府観光の生みの親”油屋熊八の像が駅前で出迎えてくれる

趣あふれる屋敷で
大分の郷土料理を

茶房 信濃屋

築95年、元炭鉱王の別荘を改装した食事処。道路拡張工事に伴い昨年7月、家屋の向きを90度変えた。手延べの団子が入っただんご汁定食や、団子にきな粉をまぶしたおやつ・やせうま全7種500円～など大分の味が好評だ。

☎0977・25・8728／9:00～18:30、木曜休／大分県別府市西野口町6-32／JR日豊本線別府駅から徒歩5分

下／やよい天狗通りの商店街アーケード内に立つ。左下／別府ざぼん漬各540円。あっさりとしたべっこうと濃厚な琥珀がある

砂糖をまぶさない
美しいざぼん漬け

三味ざぼん店

昭和20年創業、別府銘菓・ざぼん漬の専門店。大型の柑橘類であるザボンの一種・阿久根文旦を使用。皮部分を砂糖や水飴で丁寧に炊き上げたざぼん漬は、透明感があり、上品な甘さとさわやかな苦味が広がる。店内で試食可。

☎0977・23・1664／10:00～17:30、日曜休／大分県別府市北浜1-4-5／JR日豊本線別府駅から徒歩5分

上／自治会長の黒田幸子さん（左）と事務員の今村初美さん。右／脱衣所と一体になった内湯が男女各一つ。自家源泉から湯が注がれる（写真は男湯）

95年の歴史感じる
レトロな共同浴場

春日温泉

大正15年（1926）創業。地元の駅前本町自治会の人々が大切に守っている昔ながらの共同浴場。源泉は約57度と熱め。人が常駐しているのは8時30分～11時30分なので、それ以外の時間は入浴料を料金箱へ。

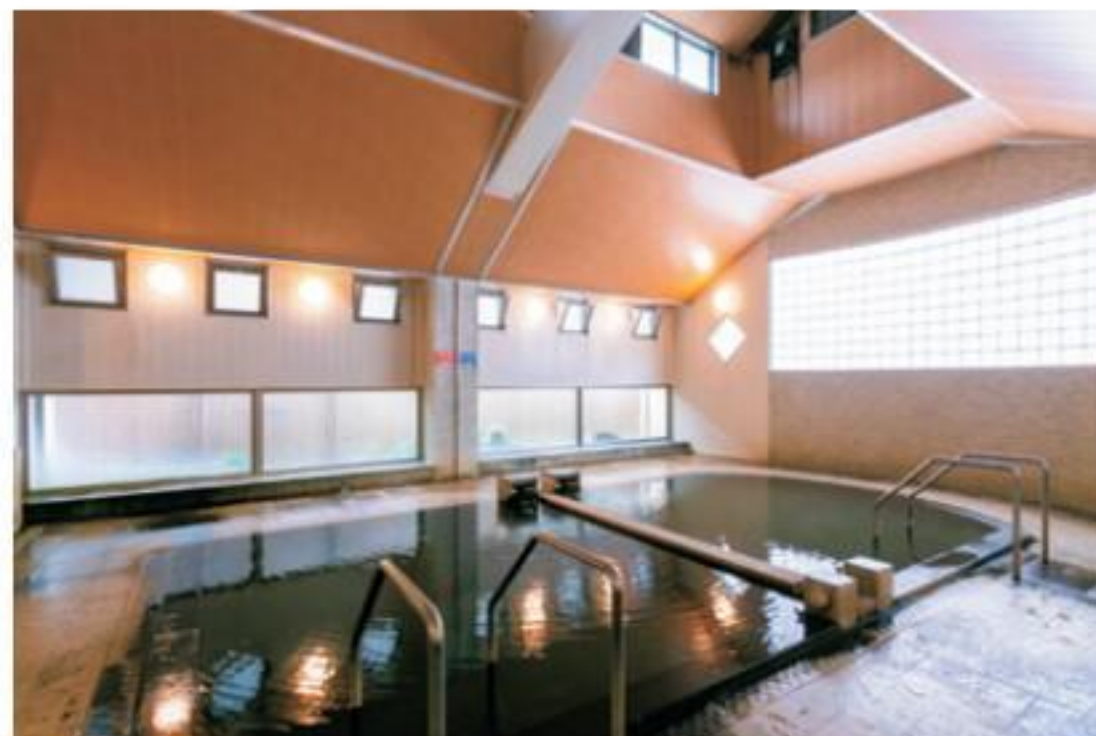
☎0977・23・1486／6:30～11:30・15:00～23:00、無休／100円／ナトリウム-炭酸水素塩泉／大分県別府市駅前本町6-16／JR日豊本線別府駅から徒歩5分

●観光の問い合わせ
別府市観光協会
☎0977・24・2828

重厚な2階建てで
バリアフリー対応

不老泉

別府市内に点在する市営温泉の一つ。明治時代に共同浴場として誕生して以降、リニューアルを重ね、7年前に和の風格漂う近代的な建物に生まれ変わった。浴場には2つの浴槽があり、あつ湯は約44度、ぬる湯は約41度に保たれている。

☎0977・21・0253／6:30～14:00・15:00～22:30、第1月曜休（祝日の場合は変更あり）／250円／単純温泉／大分県別府市中央町7-16／JR日豊本線別府駅から徒歩4分

男女別の浴場。別府市内の市営温泉で最も広い浴槽を備える

青く輝く三陸の海に沿って、葦毛崎展望台付近を走る　写真／交通新聞クリエイト

取材·文／蛙子舎H　撮影／坂井良隆

列車まるごと、走る東北レストラン

食事やスイーツに大満足！

TOHOKU EMOTION

エモーション

●JR東日本

三陸の海辺の景色が流れる車窓をゆったり眺めながら、
東北の食材を使ったコース料理をいただく。
八戸(はちのへ)線を走るレストラン列車で、そんなちょっと贅沢な時間に浸ってきた。

コンパートメント個室車両なら、ほかの乗客に気兼ねなく料理と景色が満喫できる

列車の支配人・栗橋武嗣さんと車内シェフ・髙橋均さん

テーブル席のオープンダイニング車両。大きな窓で開放的な空間

10月から提供予定の川俣シャモ黒米詰めロティ ごぼうソース（右）、5種の料理がのったアミューズ（ともにイメージ）

ライブキッチンスペース車両では、シェフが料理を皿に盛り付けていた

メイン料理後にサービスクルーが持ってきてくれた玉手箱のような入れ物を開くと、ブラウニーなど小さな菓子・プティフールが

Information

TOHOKU EMOTION

運転日●10月15～18･22･23･29･31日、
11月6～8･12･13･15･20～23･27～29日、
12月3～6･10～13･17～19･24～28日

運転区間●JR八戸線 八戸～久慈間。
全車旅行商品で発売。申し込みは2名～

ねだん●ランチコース（往路）はオープンダイニング車両
8100円（個室利用の場合は1室あたり＋3000円）
※電話は乗車日の5日前、びゅうプラザでは乗車日の3日前までに要予約。

発売箇所●びゅう予約センター、JR東日本の主な駅にあるびゅうプラザ、主な旅行会社

問い合わせ●びゅう予約センター☎03･3843･2001

八戸駅のホームで待つ白い車体にいざ乗り込もうとすれば、乗車口前には赤い絨毯が敷かれ、列車の支配人が出迎えてくれる。これから特別な鉄道旅が始まるのだ。

「TOHOKU EMOTION」はコンパートメント個室車両、ライブキッチンスペース車両、オープンダイニング車両の3両編成。各車両には福島県の刺子織をイメージした壁面ファブリックのほか、青森県のこぎん刺しや岩手県の琥珀など、東北の伝統工芸をモチーフとした内装が見た目にも楽しい。

2号車のライブキッチンスペース車両でシェフが準備する料理を期待しながら見守ったら、さあ席に戻っていただこう。今回は前菜に三陸アナゴのフリットほか、魚料理では雲丹のスフレに鱸のセジール、そしてメイン料理ではリブポークに三陸あわびたけなど。どの料理も上品な彩りにあふれ、三陸の魚介や地元の食材を生かした味わいが心地よい。今回の料理を監修したのは岩手・盛岡の村上知規氏で、10月からは東京・表参道の田代和久氏に交代するが、どちらも人気フレンチレストランのシェフとして知られている。

また、青森産リンゴの発泡酒・アオモリシードルや山形の高畠ワインといった東北のお酒などの飲み物が自由に

❶洋野町のゆめ牛乳を使った琥珀色焼きプリンなどスイーツとコーヒーのセット770円。❷地元のアカマツ製テーブルをはじめ、調度品にもこだわる。❸ティータイムには好みで選べる民芸品・小久慈焼で飲み物を

フランスの田舎にあるようなカフェ

Café de la Place

フランスやスイスでシェフをしていたオーナーシェフ・秋山信行さんが作る、久慈など北三陸を中心とした県産食材の地産地消メニューが評判。地元の魚介を使ったパスタや、龍泉洞の天然水で淹れたコーヒーも深い味わい。

☎090・9955・8853（営業日の15:00〜17:00のみ）／ランチタイムは11:30〜14:00LO・ティータイムは14:00〜15:30・テイクアウトは17:00〜18:00（4〜9月は〜19:00、日曜は11:30〜15:00）。月曜と第2・4火曜休／岩手県久慈市中町2-5-1 道の駅くじ やませ土風館 土の館2F／JR八戸線久慈駅から徒歩7分

列車の先のお楽しみ

久慈駅

列車を降りたら、ここでもお出迎えのサプライズがあるかも

久慈土産の定番・ぶすのこぶ一個151円〜。久慈駅から徒歩6分の沢菊本店のほか、道の駅くじ やませ土風館などで購入できる

❶すわ緑地JC公園を散策し、小袖海岸の海岸線を望む。❷九戸地方では最古級の木造建築物で、施された彫刻も注目の諏訪神社。❸海岸近くにある落差約20mの段瀑・五丈の滝。冬には氷瀑となることも

つりがね洞の洞穴にはかつて釣鐘型の岩がぶら下がっていたという

地球の活動の跡を感じつつ海岸散歩

小袖海岸

日本最古の地層を含む断崖や岩礁が続く複雑な海岸線には、つりがね洞や夫婦岩など白亜紀に活動したマグマが固まり波に浸食されてできた奇岩ほか、見どころが多数。ウニなどを素潜りで獲る北限の海女でも知られている。

☎0194・66・9200（久慈市観光物産協会）／散策自由／岩手県久慈市宇部町24-110-2（小袖海女センター）／JR八戸線久慈駅から車20分

いただけるのもうれしい。ワインを飲みながら海を眺めていると、列車に向かって大漁旗を振る人たちが。車内アナウンスではウミネコ繁殖地の蕪島や天然芝生の種差海岸など八戸線の見どころを案内したり、海が美しい葦毛崎展望台付近で一時停車したりと、列車の中で沿線観光が楽しめる。

最後にデザートのプティフールを味わったところで、もうすぐ終点の久慈駅。料理と車窓を堪能しお腹も心も満たされ、贅沢な時間はあっという間に過ぎてしまった。

八戸　JR八戸線　久慈駅　◎久慈市役所　すわ緑地JC公園　久慈港　諏訪神社　三陸鉄道　宮古　赤浜展望台　久慈湾　つりがね洞　兜岩　小袖海岸　五丈の滝　小袖海女センター　夫婦岩　久慈市　拡大図　沢菊本店　久慈駅　Café de la Place（道の駅くじ やませ土風館）

●観光の問い合わせ／久慈市観光物産協会☎0194・66・9200

食事や
スイーツに
大満足！

瀬戸内の風薫る
甘味の小箱を開けば

etSETOra（エトセトラ）

●JR西日本

ノスタルジックな尾道（おのみち）の町を目指してゆったり3時間。
紺碧（こんぺき）の海と多島海美が車窓を彩り、まるで船上で過ごしているような
瀬戸内海の沿岸部を走る観光列車に乗って出かけよう。

取材・文／佐藤明日香　撮影／福角智江　写真／JR西日本（P34）

瀬戸内海の青と波の白をイメージした車体が穏やかな風景に映える　写真／交通新聞クリエイト

往路で味わえるスイーツボックス「瀬戸の小箱」は和（右）と洋の2種（コーヒーか煎茶付き）。スイーツボックスは往路だけだったが、10月からは復路でも新たに2種が登場！

右／ホテルグランヴィア広島が監修したオリジナルカクテル700円。左／復路には広島産のお酒やおつまみを堪能できるトレインバーが

2号車は瀬戸内の山の新緑、尾道の石畳を表現している

宮島の秋、紅葉に染まる千畳閣をイメージした1号車

大小700以上の島々が連なる多島海として知られ、「世界で一番美しい内海」とも呼ばれる瀬戸内海。そのとっておきの景色を満喫するべく、路線の大半が海沿いを走る観光列車「etSETOra」に乗車した。

キハ40系気動車を改造した2両編成のうち、今回は1号車へ。秋の宮島を表現したオレンジ色が基調の車内は、側面の窓を大型化し、海側に向かう席を多く配置している。なかでも特に見晴らしのよい、大きな窓のカウンター席に腰かけた。ブルブルブル～とディーゼル車ならではの重低音を響かせ、ゆっくりと広島駅を出発。15分もすれば車窓に穏やかな海が見え始め、思わずカメラのシャッターを切った。

呉(くれ)駅を過ぎて間もなく、アテンダントスタッフが座席まで届けてくれた小さな箱。事前に予約し、密かに楽しみにしていた、etSETOra限定のスイーツボックスだ。箱の中には、県内の人気店が手がける広島の情景を描いた上生菓子や最中(もなか)が並び、それらを尾道の煎茶と味わいながらほっとひと息。

その間にも列車は海岸沿いを進み続け、車窓にはずっと瀬戸内海の風景がお供をしてくれている。青一色の風景のなかにカキ筏(いかだ)が浮かぶ、カキの養殖が盛んな広島ならではの風景もいたるところで目にできる。

安芸(あき)長浜駅を過ぎたあたりから、どんどん海が近くなってきた。特に忠海(ただのうみ)駅から安芸幸崎(さいざき)駅までの区間は海と並行して走り、まるで海の中を進んでいるような気分に。この絶景をたっぷりと楽しめるようにと、速度を落として運行してくれているのがうれしい。そのうち列車が一時停止。特に絶景のビュースポットで美しい瀬戸内海との記念撮影が楽しめるようにという何とも粋な計らいだ。

間もなく列車は尾道駅へ。尾道はレトロで懐かしい商店街や坂道など、のんびり散策するにはぴったりの町。列車旅の余韻に浸りながら、ゆっくり歩くとしよう。

Information

etSETOra

運転日●金～月曜・祝日
運転区間●JR山陽本線・呉線 宮島口・広島～尾道間。全車グリーン車指定席
ねだん●運賃1520円＋指定席1000円（広島～尾道間）
※スイーツボックスは乗車日の3日前15:00までに要予約。2000円
発売箇所●JRの主な駅、主な旅行会社
問い合わせ●JR西日本お客様センター
☎0570・00・2486

地元食材を使った尾道メイドな一杯　尾道ブルワリー

尾道の商店街に佇む明治27年（1894）築の蔵が、尾道初のできたてビールが楽しめる醸造所に生まれ変わった。"メイドイン尾道"にこだわり、地元産の果実や野菜を使った風味豊かで飲みやすいビールがそろう。

☎0848·38·2710／金～日曜・祝日の13:00～19:00営業／広島県尾道市久保1-2-24／JR山陽本線尾道駅から徒歩15分

右／店内から醸造所が見える。左／お土産にぴったりな瓶ビール600円～。生ビールは一杯550円～。秋はデラウエアやイチジクを使ったものが登場する

尾道駅

平成31年に新駅舎が完成。地産の食やお土産のほか、ホステルも

「ぜひ時間があるときにお越しください」と柳迫禅さん・美和子さん夫妻

右／散策途中に小腹が空いたら長江の小ぶりな肉まん一個80円を　下／5つの通りからなる尾道本通商店街はただ歩くだけでも楽しい

月コース3300円。季節野菜のすり流しや土鍋ご飯など（前日までに要予約）

抹茶を引き立てるやさしい味の料理を　料理と抹茶 禅和庵

お茶文化を大切にする尾道らしい、尾道「今川玉香園茶舗」の抹茶とそれをおいしく飲むための茶懐石や和菓子を提供する。選りすぐりの地元食材を中心に用い、手間を惜しまず仕上げる料理は、体にじんわり染み入るやさしい味。

☎090·6439·6009／11:00～17:00（時間外は要相談）、月·火曜休／広島県尾道市西土堂町11-17／JR山陽本線尾道駅から徒歩7分

尾道駅前に広がる芝生広場からは尾道水道を行き交う船を見られる

●観光の問い合わせ
尾道観光協会☎0848·36·5495

尾道三山の山裾に古寺が点在する情緒豊かな坂の町としても有名な尾道。写真手前は天寧寺三重塔

食事やスイーツに大満足！

海川山を眺めて走る“宇宙船”

志国土佐 時代の夜明けのものがたり

●JR四国

目の前に太平洋の気持ちいい景色が広がる安和駅

取材・文／高橋さよ　撮影／井戸宙烈

西佐川駅には、手作りのメッセージボードなどを掲げる地元の人が

2号車をイメージした、ノンアルコールカクテルSORAFUNE 700円

❶安和駅到着前は徐行運転になるので、太平洋をじっくり眺めよう。❷アテンダントの山本こよみさん。❸高知の伝統的な宴会料理・皿鉢をイメージした食事。アユや四万十牛などが味わえる

トンネルに入ると車内の照明が際立ち、より幻想的な空間に

Information

志国土佐 時代の夜明けのものがたり

運転日●土･日曜･祝日と一部平日（12月28日～1月7日は除く）
※10月8日～12月24日の金曜と10月31日は、土佐くろしお鉄道ごめん･なはり線で運転（P74参照）

運転区間●JR土讃線 高知～窪川間。全車グリーン車指定席

ねだん●運賃1470円＋特急グリーン料金2500円（高知～窪川間）
食事予約券5000円（乗車日の4日前までに要予約）

発売箇所●全国のみどりの窓口、主な旅行会社
［食事予約券］JR四国の駅のみどりの窓口、ワープ支店、駅ワーププラザ、JR東日本の駅のみどりの窓口、びゅうプラザ、JR西日本･JR九州の主な駅のみどりの窓口、主な旅行会社など

問い合わせ●JR四国 電話案内センター☎0570･00･4592

車内販売のオリジナルグッズが人気。四万十ヒノキを使ったコースター1000円、キーホルダー800円。下は車内でもらえる、見どころや地域の特徴をまとめた沿線マップ

昨年7月から運行を開始した観光列車「志国土佐 時代の夜明けのものがたり」。大海を進む蒸気船をモチーフにした1号車のKUROFUNEと、レトロSF小説に登場する宇宙船をイメージした2号車のSORAFUNEの2両編成となっている。今回は、高知の雄大な自然と宇宙船のコラボレーションに引かれ、2号車で旅をすることにした。沿線の佐川町在住の作曲家による壮大な雰囲気のオリジナル曲が流れるなか、ゆっくりと発車する車両。機械配管や歯車を模したインテリアデザインも相まって、ファンタジーの世界へ旅立つような高揚感を覚える。

高知駅から窪川駅まで、約2時間半の旅。季節の地元食材をふんだんに使った料理を味わいながら眺める車窓は、まさに高知の名所のオンパレードだ。高知城、その美しさが〝仁淀ブルー〟と評される清流・仁淀川、県面積あたりの森林率全国1位を誇る山々、そしてさわやかな青色がまぶしい太平洋！

さらにアテンダントの山本こよみさんは「駅をはじめ、沿線の民家や道にも手を振ってくださる方がいらっしゃるので、ぜひ探してみてください」と教えてくれた。

高知の〝宇宙船〟から笑顔のきら星を探してみよう。

窪川駅

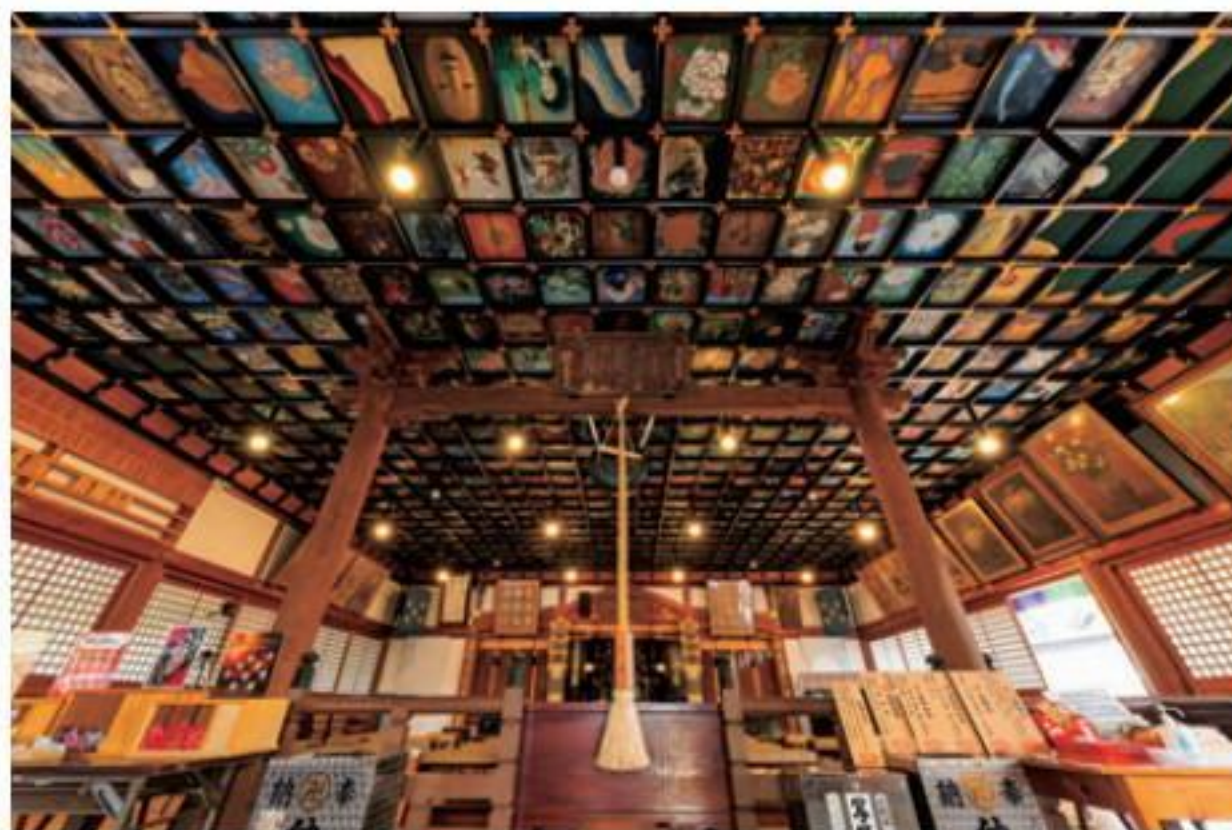
周辺には役場や飲食店などがあり、ほどよくにぎやか

右／お遍路念珠づくり体験は2600円（当日受付可）。左／POPアーティスト・SHETA氏の作品が階段や石など、さまざまな場所に

アートな寺で
心安まる体験を

岩本寺

四国八十八ヶ所霊場第37番札所で、全国から寄せられた575枚の絵が天井画となって本堂を彩る異色の寺として知られている。昨年からは境内にPOPアートを取り入れ、念珠づくりなどの体験メニューも楽しめるようになった。

☎0880・22・0376／境内自由／高知県高岡郡四万十町茂串町3-13／JR土讃線窪川駅から徒歩7分

人物や風景といった現代画が天井にびっしりと並ぶ本堂

見た目も味も個性的
青果店のかき氷

まるい青果市場

明治時代創業の青果店。地元産の野菜や果物を贅沢に使った20種以上のオリジナルかき氷（10月末まで）が人気。かき氷機に残った円形の氷をトッピングするのが特徴で、ふわふわとシャリシャリの2つの食感がうれしい。

☎0880・22・0212／11:00～17:00、不定休／高知県高岡郡四万十町茂串町8-4／JR土讃線窪川駅から徒歩7分

上／店主・北村英男さんとの会話も楽しい。左／味も香りも濃厚な四万十いちご（手前）と、想像以上においしいキュウリ各400円

座敷でのんびり。美しい欄間や建具にも注目だ

職人が丁寧に作った和菓子が美味。季節の和菓子と抹茶650円

庭を眺めながら
和菓子でまったり

古民家カフェ 半平

明治34年（1901）に建築された実業家・都築半平の別邸を修復・活用した古民家カフェ。注文ごとに近くの老舗和菓子店・松鶴堂から届けられる季節の和菓子を味わいながら、庭や穏やかに流れる時間を堪能しよう。

☎0880・22・2101／9:00～16:00LO、木曜休／高知県高岡郡四万十町茂串町2-3／JR土讃線窪川駅から徒歩7分

N 0 200m
須崎・高知
JR土讃線
窪川駅
四万十町
古民家カフェ 半平
見付川
361
窪川郵便局
岩本寺
まるい青果市場
若井
土佐くろしお鉄道

●観光の問い合わせ
四万十町観光協会
☎0880・29・6004

＼高知をお得にめぐろう！／

高知プレミアム交通Pass

二次交通を利用して高知を周遊するのに便利な交通Pass。県内対象エリアの鉄道（JR四国、土佐くろしお鉄道）、バス（とさでん交通、JR四国バスほか）、路面電車（とさでん交通）が3日間乗り放題。東西に長い高知県を2つに分け、後免（南国市）以西の「West（西）」と伊野（いの町）以東の「East（東）」の2種類がある。中央部の高知市を含む2市4町1村は共通エリアとなる。さらに、県内対象エリアの路面電車とバスが2日間乗り放題の「高知プレミアム交通Pass ライト」も10月1日から発売スタート。

高知プレミアム交通Pass●［West］紙チケットは1万2500円（webチケットは1万2000円）［East］紙チケットは9500円（webチケットは9000円） 高知プレミアム交通Pass ライト●［West・Eastどちらも］紙チケット6500円（webチケットは6000円） 紙チケット販売所●高知龍馬空港1F 総合案内所、土佐観光情報発信館とさてらす営業カウンター、土佐くろしお鉄道中村駅、安芸駅 webチケット●https://p-pass.kochi-experience.jp/

旅の手帖

優雅な伊豆の旅を満喫できる観光特急列車

サフィール踊り子

●JR東日本・伊豆急行

食事やスイーツに大満足！

写真／JR東日本

左／カウンター8席と、2つのテーブル席を配したカフェテリア

下／料理はオープンキッチンで手際よく仕上げられ、各テーブルへ

東京駅でアテンダントのさわやかな笑顔に迎えられて出発！

先頭車両の前方席からは、運転室越しにワイドな前面展望を楽しめる

Information

サフィール踊り子

運転日●毎日1往復（月・木・金〜日曜・祝日は臨時列車あり）

運転区間●JR東海道本線・伊東線・伊豆急行線 東京〜伊豆急下田間（土・日曜・祝日の下り臨時列車は新宿〜伊豆急下田間）。全グリーン席（グリーン車、プレミアムグリーン、グリーン個室）

ねだん●グリーン車9110円〜（東京〜伊豆急下田）。食事はスマートフォン専用サイト「サフィールpay」で要予約

発売箇所●全国の駅のみどりの窓口、指定席券売機、えきねっと

※グリーン個室はみどりの窓口でのみ販売

問い合わせ●JR東日本お問い合わせセンター ☎050・2016・1600

取材・文・撮影／平岡ひとみ

左／グリーン個室は料理をデリバリーしてくれる。伊豆産フレッシュトマトのスパゲティ1100円（手前）など。下／10月からの新メニューの静岡産3種のキノコとトリュフ塩のラグー1250円

写真／JR東日本

右／プレミアムグリーンの一人掛けシートは足元広々。窓側に回転させれば展望列車気分に。左／ゆったりくつろげる6人用グリーン個室

写真／JR東日本（2点とも）

トンネルを抜けるたびに車窓に映る海と空。好天時には伊豆七島も望める

伊豆急下田駅前にペリー来航時の黒船・サスケハナ号の模型を発見

サフィールはサファイアを指すフランス語。伊豆の海と空にふさわしい

写真／JR東日本

由緒ある名湯と海岸線の絶景で知られる伊豆は、歴史と文化が薫る日本屈指の温泉リゾート。その旅を優雅に演出すべく、昨年3月に運行を開始したのが、東京～伊豆急下田間を結ぶ観光特急列車「サフィール踊り子」だ。8両すべてをグリーン席かつ全席指定としたのは、くつろぎの空間とプライバシーを確保するためだという。

宝石のように碧く輝く伊豆の海と空をイメージした車両は、あのポルシェや、TRAIN SUITE（トランスイート）四季島（しきしま）などを手がけた奥山清行（きよゆき）氏がデザイン。その車内に入るや、天窓から差し込む光も心地よく、開放感はこのうえない。

1号車のプレミアムグリーンは、革張りの一人掛けシートを1＋1列で配置した贅沢さ。2・3号車のグリーン個室は、ゆったりとソファを配したリビングのようなプライベート空間で、気の合う仲間や家族と過ごすのにぴったり。5～8号車のグリーン車も、座席間隔が通常より広く快適だ。

そして注目は、オープンキッチンを備えたカフェテリア。イタリア料理の名店・リストランテ ホンダの本多哲也氏による、伊豆の食材を使ったパスタやデザートを楽しめるのだ。車窓に海を眺め、伊豆の美食に舌鼓。あぁ、なんて優雅な旅の始まりなんだろう。

食事やスイーツに大満足！

美しき長良川を眺め 岐阜の恵みを味わう

ながら

●長良川鉄道

ゴールドを基調にした洗練されたロゴが赤い車体に輝く

写真／内藤昌康

右／車内販売で人気のブレーキハンドル型ボトルキャップオープナー1000円
左／ロゴ入り爪切り1200円は刃物で有名な関市のメーカー製

上流部にダムがない長良川は、日本有数の清流として知られている。そんな川を社名に取り入れている長良川鉄道は、その名のとおり長良川に沿って源流部の近くまで走る路線。美しい川とのどかな農村が織りなす四季折々の風景が美しく、普通列車に揺られているだけでも楽しいが、平成28年から運行されている観光列車「ながら」に乗車すれば、旅の楽しさは倍増だ。

ながらは、定期運行されていた列車を水戸岡鋭治（みとおかえいじ）氏のデザインによりリノベーションしたもの。「森号」「鮎号」「川風号」の全3車両があり、いずれも外観は風格のあるロイヤルレッド。ゆったりした車内には、林業が盛んな岐阜県産の木が多用されており、やわらかくて温かな空間が心地よい。

いくつかの乗車プランが設定されており、特に人気なのは地元のシェフが、地元産の食材をふんだんに使った料理が提供される下り列車の「1号ランチプラン」。懐石風イタリアンに舌鼓を打ちながら眺める車窓風景は格別だ。この列車は昼過ぎに郡上八幡（ぐじょうはちまん）駅に到着するので、乗車後は風情ある城下町をのんびり散策したい。ほかにも、午後に郡上八幡駅を出発する上り列車の「2号スイーツプラン」や、乗車だけの「ビュープラン」もある。

取材・文／内藤昌康　写真／長良川鉄道

①郡上八幡の人気店・雀の庵が手がける1号ランチプランの料理
②気品あふれる内装に心が躍る森号の車内
③どの車両にも大きな窓と向きあうカウンター席が設置されている

④見た目も華やかな2号スイーツプランのデザート盛り合わせ。⑤鮎号のボックス席はカーテンで仕切られ個室のような雰囲気に。⑥凝ったデザインのチェアや郡上産の暖簾など細部にも注目したい

レトロな雰囲気の郡上八幡駅。数年前に開業当時の姿に復元された

写真／内藤昌康

自然園前駅付近を走る「ながら」。沿線には紅葉の名所も多い

長良川の鉄橋を渡る。眺望のよい区間では減速運転もされる

Information

ながら

運転日●12月25日までの金～日曜（10月30日は除く）・祝日

運転区間●【1号ランチプラン・2号スイーツプラン・川風号ほろ酔いプラン】長良川鉄道 美濃太田～郡上八幡間、【1号ビュープラン・2号ビュープラン】美濃太田～北濃間ほか。全車指定席

ねだん●1号ランチプラン1万2500円～、2号スイーツプラン5800円～ほか
※2日間フリー乗車券代込み

発売箇所●長良川鉄道のホームページから要予約（予約者に2日間フリー乗車券を事前郵送）
※乗車日の14日前16:00までに要予約

問い合わせ●観光列車「ながら」予約専用ダイヤル
☎0575·46·8021

食事やスイーツに大満足！

ラストラン目前！ 思いを馳せる静かな旅

伊予灘ものがたり

●JR四国

朝の爽快な伊予灘を眺めながら走る「大洲編」

車内販売のラストラングッズ。ラストランのロゴ入りクリアファイル350円（右）と、アテンダントが描いた車両の絵入りマグネット450円

アテンダント手描きの見どころマップが車内で配布される

上／1号車「茜の章」には展望シートや対面シートのほか、和座イスの畳席も。左／2カ月ごとに替わるモーニングプレート（イメージ）

取材·文／高橋さよ　写真／JR四国

平成26年から運行を開始した「伊予灘ものがたり」は、車両の全面リニューアルのため、12月27日に現行車両のラストランを迎える。

今回は名画のタイトルを気取って“伊予灘で朝食を”を楽しもうと、松山に前泊し、翌朝8時26分松山駅発の「大洲編」に乗車。やさしい音色のテーマソングが流れるなか、車両に乗り込むと、そこにはオリエンタルな設えのシートが並ぶ。海向きの展望シートに座り、終点の伊予大洲駅まで約2時間の旅のスタートだ。

出発してほどなく運ばれてきたのは、松山市の人気店・ヨーヨーキッチンのシェフが手がけたモーニングプレート。みずみずしい野菜がたっぷりと盛られており、ボリュームも満点。体がしゃきっと目覚めるような朝食だ。

食べ終わる頃に、車両は伊予灘の景色が広がるビューポイントに入る。アテンダントの大久保実奈さんによると、朝の伊予灘はさわやかな色をした空と深みのある色をした海の、2色のコントラストが一段と際立つそうだ。

ほかにもこの「大洲編」ならではの魅力があるという。

「観光スポットとして人気の下灘駅も午前中は人が少なく、『大洲編』は静かな旅を楽しむことができます。お客さまのなかには、一緒に旅することができなかった方を思いながら乗車されている方もいらっしゃいました。私たちが提供しているのは、思いを馳せる時間なんだと感じます」

静かな旅情のなかでラストランを心に刻もう。そして、来春登場予定の新車両にも期待をしよう。

“タヌキの里”と呼ばれる五郎駅。駅長や地域住民が迎えてくれる

下灘駅ではアテンダントにお願いして、ぜひ記念撮影を!

モダンなデザインにまとめられた2号車「黄金の章」

右／2号車にはダイニングカウンターも。左／洗面台のボウルは、愛媛県の伝統工芸品・砥部焼でできている

Information

伊予灘ものがたり

運転日●12月27日までの金〜月曜・祝日
（10月11日、11月8日、12月3〜6日は除く）

運転区間●JR予讃線 松山〜伊予大洲間（大洲編、双海編）、
松山〜八幡浜間（八幡浜編、道後編）。
全車グリーン車指定席

ねだん●運賃970円＋特急グリーン料金1000円（松山〜伊予大洲間）
［食事予約券］大洲編2600円、双海編5000円、八幡浜編5000円、道後編3100円（いずれも乗車日の4日前までに要予約）

発売箇所●全国のみどりの窓口、主な旅行会社
［食事予約券］JR四国の駅のみどりの窓口、ワープ支店、駅ワーププラザ、JR東日本の駅のみどりの窓口、びゅうプラザ、JR西日本・JR九州の主な駅のみどりの窓口、主な旅行会社など

問い合わせ●JR四国 電話案内センター☎0570・00・4592

食事やスイーツに大満足！

蘇った幻の豪華列車

JRKYUSHU SWEET TRAIN「或る列車」

●JR九州

2号車には、ウォールナット材の組子で仕切られた個室が並ぶ

右／ドア窓をはじめ、車両のあちこちにステンドグラスが施されている
下／SWEET TRAINの頭文字やハートを組み合わせたロゴマーク

写真／米屋こうじ

スイーツコース。メニューは毎月変更になる。写真はイメージ

列車で絶品スイーツを堪能しながら旅の目的地へ。そんなワクワクするような発想をカタチにしたのが『JRKYUSHU SWEET TRAIN「或る列車」』。今回は10月24日まで運行中の博多〜ハウステンボスコースに乗車した。

博多駅のホームに向かうと、まずは黄金色に輝く車体に圧倒される。車内に足を踏み入れると、木の温もりあふれる空間に、格調高いテーブルや座席などが整然と並ぶ。豪奢な格天井を備えた車両もあり、まるで高級ホテルのラウンジのよう。

この列車の原型は、明治39年（1906）に九州鉄道がアメリカのブリル社に発注した客車。結局、その客車は一度も走ることはなかったが、鉄道ファンの間では幻の客車として知られた存在だった。それを現代に蘇らせたのが「或る列車」。世界的な鉄道模型収集家の故・原信太郎氏が持っていた模型をもとに、水戸岡鋭治氏がデザイン・設計を手がけた。

車両もさることながら、振る舞われるスイーツコースの豪華さにも感激。プロデュースしたのは、世界を舞台に活躍する東京・南青山のレストラン・NARISAWAのオーナーシェフ・成澤由浩氏だ。

料理はNARISAWA〝bent

写真／米屋こうじ（2点とも）

黄金色の車体が自然豊かな九州を駆ける

上／車内に展示されている「或る列車」の模型。その由来も紹介されている。下／化粧室も列車の中とは思えないほどゴージャスだ

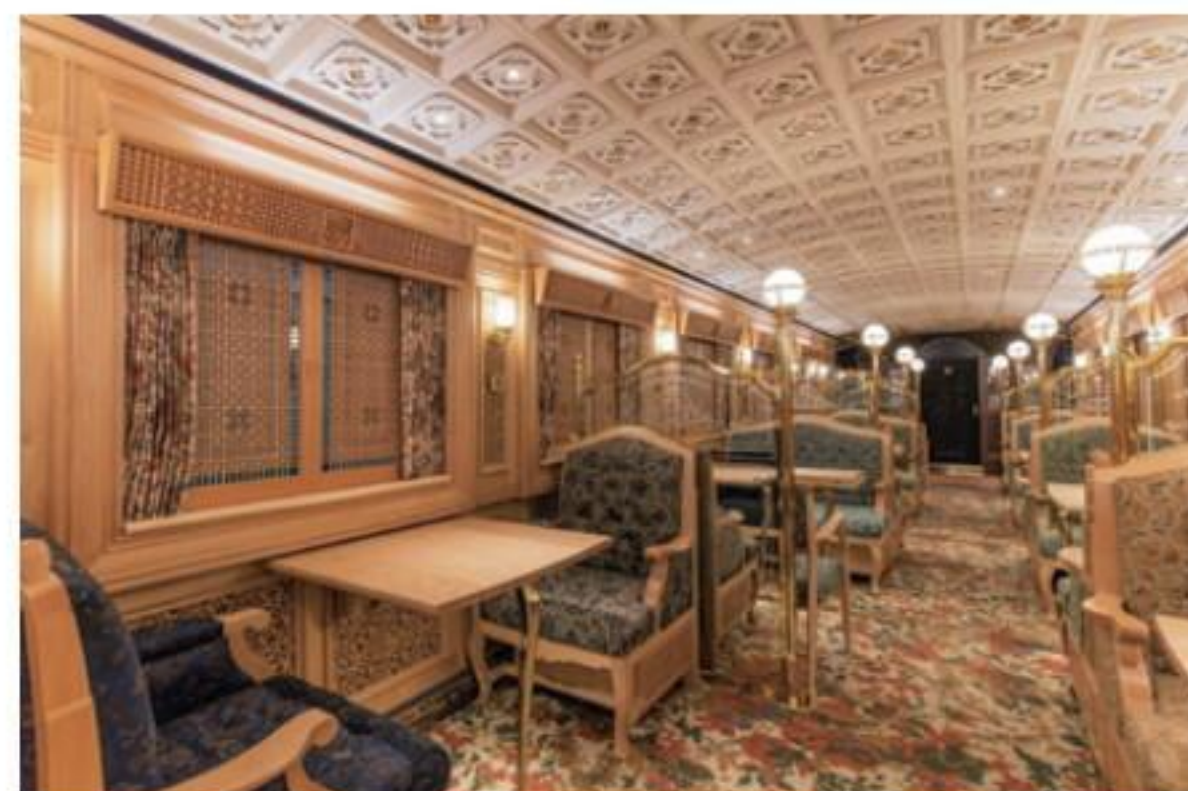
写真／米屋こうじ（2点とも）

客室乗務員の丁寧な接客は、おもてなしの心を感じさせる

車窓にハウステンボスが。まるでヨーロッパを旅している気分に

右／料理は1号車にある厨房で準備される。下／明るくやわらかな色合いのメープル材を使用した1号車

o〟という軽食から、メインスイーツ、食後のミニャルディーズまでコース仕立てで登場。一皿ずつ客室乗務員が運んできて、料理について丁寧に説明してくれる。どのスイーツにも九州産の旬の食材がふんだんに使われているとのこと。そんなレストランさながらのサーブを受けていると、ここが列車の中であることを一瞬忘れそうになる。

車窓にハウステンボスが見えてきたら、間もなく終点。至福の時間は過ぎるのが実に早い。平成27年のデビュー以来、長崎エリアや大分エリアなど、九州各地で運行されてきた。次はどんなルートを走るか要チェックだ。

Information

JRKYUSHU SWEET TRAIN「或る列車」

運転日●10月10・11・15〜17・23・24日
運転区間●JR鹿児島本線・長崎本線・佐世保線・大村線
博多〜ハウステンボス間。
全車旅行商品で発売
ねだん●2万6000円〜（博多〜ハウステンボス間）
発売箇所●JR九州トラベルデスク、JR九州旅行の窓口、
或る列車ホームページ
※乗車日の10日前までに要予約
問い合わせ●JR九州トラベルデスク☎092・482・1489

上／高野下駅のホームからホテル兼駅舎が見える（観光列車・天空は高野下駅には停車しない）
右／客室「高野」は44㎡の広々とした4人部屋でダブルベッドが2台

山麓の駅舎ホテルで心に残るひとときを

レトロな駅に泊まるステキ体験

高野山への玄関口・高野下(こうやした)駅に、大正時代に建てられた駅舎を遊び心たっぷりにリノベーションしたホテルがある。構内のおしゃれな客室からはトレインビューを満喫でき、世界文化遺産・高野山へのアクセスも抜群だ。

弘法大師・空海が開いた真言密教の聖地、高野山。その麓にある南海電鉄高野下駅構内に一昨年、個性的な宿泊施設がオープンした。大正14年（1925）築のレトロな駅舎を活用した「NIPPONIA(ニッポニア) HOTEL(ホテル) 高野山参詣鉄道」だ。

無人駅の改札を出たらすぐ目の前に客室のドアがある。現地スタッフの常駐はなく、予約時に送られるメール案内に従い、電子キーを使って入室するシステムだ。客室は「天空」と「高野」の2室で、乗務員の待機所や駅係員の宿直室などをモダンに改修している。ドアを開けると清々しい木の香り。

内装には懐かしい車両部品が用いられ、つり革や無線受話器に旅気分が盛り上がる。各客室にあるバスルームやトイレは、高級ホテルを思わせるスタイリッシュな仕様だ。非日常的かつ快適な空間で、ベッド脇の窓から列車やホームを眺めてゆったり過ごせる。

翌朝は隣の九度山(くどやま)駅構内にある、おむすびスタンド・くど（月・火曜と年末年始休）で朝ご飯。宿泊客は高野下〜九度山間の往復乗車券と、おむすびの朝食チケットがもらえるのだ。

山里の朝を満喫したら、トレッキングで高野山を目指すのもおすすめ。1200年続く神秘の霊場を探求しよう。

左上／2人部屋「天空」にある運転席のシート。右／引退車両の速度計なども室内インテリアに。左／改札から約10秒でチェックイン。電車のヘッドマークを模したプレートに期待が高まる

NIPPONIA HOTEL高野山参詣鉄道 Operated by(オペレイティッド バイ) KIRINJI(キリンジ)

☎050・3185・6922／1泊素泊まり9000円〜／2室／和歌山県伊都郡九度山町椎出8-1／南海電鉄高野線高野下駅構内

天空

橋本〜極楽橋間を走る南海電鉄の観光列車は大型窓と展望デッキが特徴。学文路(かむろ)駅、九度山駅に停車。一部指定席。**運転日**●3〜11月の水・木曜（祝日の場合は運転）を除く毎日と、12〜2月の土・日曜・祝日（12月30日〜1月3日は運転）。**ねだん**●運賃450円＋座席指定券520円（橋本〜極楽橋間）。**発売箇所**●天空予約センター☎0120・151519（希望日10日前の9時から前日の17時まで）。**問い合わせ**●南海テレホンセンター☎06・6643・1005

取材・文／北浦雅子

阿波海南駅～甲浦駅間はレールを走る

＼世界初！　線路を走るバス!?／

阿佐海岸鉄道DMVに乗りたい！

鉄道とバスが乗り換えなしで利用できる、世界初のDMV（デュアル・モード・ビークル）。この車両が観光資源として、地域の活性化につながるものと期待されている。

車と列車のハイブリッド DMVとは？

線路と道路の両方を走れる新しい乗り物が、阿佐海岸鉄道のDMV（デュアル・モード・ビークル）である。阿佐海岸鉄道の阿波海南～海部～宍喰～甲浦間は鉄道のレールを走り、阿波海南駅と甲浦駅に設置されたモードインターチェンジでモードチェンジをし、その前後は道路を走るというハイブリッドシステム。バス～鉄道～バスの区間を、乗り換えなしで移動できる便利さが魅力だ。途中の海部駅と宍喰駅には、新たにDMVの大きさに合わせた専用のホーム、阿波海南駅と甲浦駅には新設の停留所が設置されている。

マイクロバスをベースとして製造されたDMVは、鉄道用の鉄車輪とバス用のゴムタイヤの2種類を装備。モードチェンジにより、10～15秒で鉄車輪からゴムタイヤ、ゴムタイヤから鉄車輪に切り換えることができる。道路上では普通のバスと同様にハンドル操作で運転するが、レール上ではハンドル操作が必要ないのでハンドルは固定し、アクセルペダルとブレーキペダルを足で操作して運転する。

運行ルートが決定！ 土休日には室戸岬方面へ

DMVの導入に合わせて、JR四国の牟岐線阿波海南～海部間が編入。全4駅10kmが阿佐海岸鉄道阿佐東線となり、両端の阿波海南駅と甲浦駅から道路上を走行することになった。

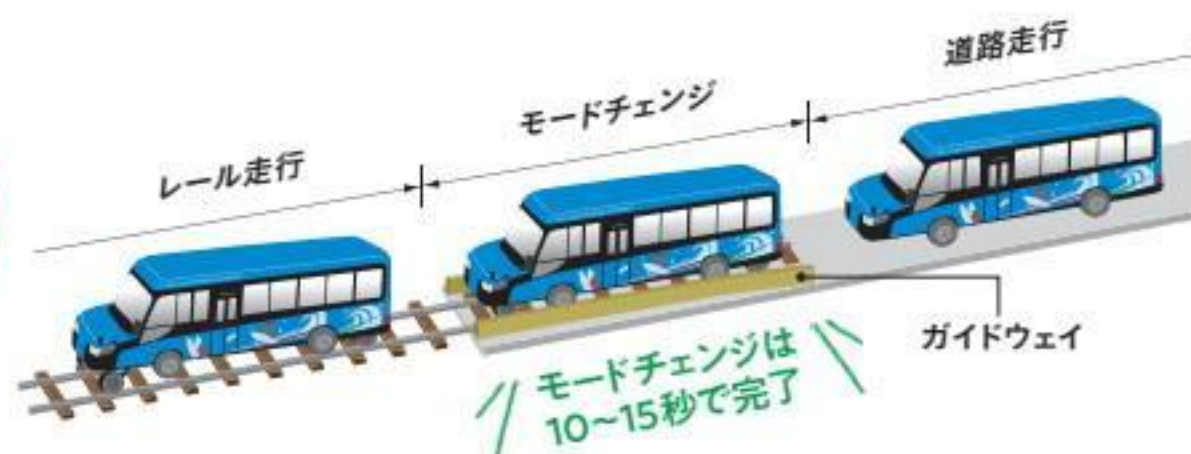
運行ルートは、阿波海南文化村（町立海南病院）～バス約1km～阿波海南駅～鉄道運行区間10km（途中に海部駅・宍喰駅）～甲浦駅～バス約1km～海の駅 東洋町～バス約3km～道の駅 宍喰温泉（リビエラししくい）。さらに土休日には、1往復が海の駅 東洋町～むろと廃校水族館～室戸世界ジオパークセンター～室戸岬～海の駅 とろむでの運行が予定されており、牟岐線と接続する阿波海南駅からダイレクトに室戸岬方面へ向かうことができる。

車両は3両導入される。車体が青色をベースとした1号は「未来への波乗り」、緑色をベースとした2号は「すだちの風」、赤色をベースとした3号は「阿佐海岸維新」の愛称が付けられ、阿佐東地域の顔となるだろう。現在も試運転が行われており、今年12月予定の運行開始が待ちどおしい。

運行ルート

↑徳島駅　香川　徳島　愛媛　高知　牟岐町　美波町　JR牟岐線　海陽町　東洋町　道路走行　室戸市　むろと廃校水族館　室戸世界ジオパークセンター　海の駅 とろむ　室戸岬

レール走行　阿波海南駅　海部駅　宍喰駅　甲浦駅　モードチェンジ

レール走行　モードチェンジ　道路走行　ガイドウェイ　モードチェンジは10～15秒で完了

レール走行してきたDMVがガイドウェイでモードチェンジ。車輪が収納されてゴムタイヤに切り換わる

取材・文／結解喜幸　写真・図／阿佐海岸鉄道

秩父の秩父路に汽笛が響く

夢のSLに乗りたい

SLパレオエクスプレス

秩父鉄道

右／SLパレオカレー450円。深みのあるルーが特徴。下／オリジナルチョロQ第4弾SLパレオエクスプレス1100円

SLがデザインされたパレラムネ180円。さわやかな飲み口が人気

右／車内には秩父出身の落語家・林家たい平氏の沿線案内が流れる　下／わらじかつなど、地元食材を使ったSL弁当1400円は要予約

秩父のシンボル武甲山。石灰岩の採掘で岩肌がむき出しになっている

取材・文・撮影／五十嵐英之

猛々しくも朗々とした汽笛がホームに響き渡ったかと思うと、まもなくガタンッと客車が揺れ、シュッシュッと蒸気を吐きながら重々しく列車が走り始めた。熊谷の町を抜けた蒸気機関車は、黄色く色づき始めた秩父の山々を遠望しながら躍動感たっぷりに疾走する。体に伝わるリズミカルな振動と、自然豊かな秩父路に響く汽笛。鉄道旅の醍醐味を五感で味わいながら、車窓風景を楽しんだ。

今年運行34年目を迎えた「SLパレオエクスプレス」は、国鉄時代に東北地方などで活躍したC58形363号機蒸気機関車だ。昭和47年に現役を引退してからは小学校の校庭に静態保存されていたが、昭和63年に秩父鉄道の観光列車として復活した。

三峰口駅まで約2時間30分の乗車中見どころは多いが、ハイライトは上長瀞～親鼻間で通過する荒川橋梁だ。荒川本流の最上流部に架かる鉄道橋で、全長167m、水面からの高さ20mは沿線随一のスケール。眼下に長瀞渓谷の迫力ある眺めが広がり、急流を勢いよく下る長瀞ラインくだりの船が風情を感じさせる。

独特な山容の武甲山が間近に見えると、間もなく三峰口駅に到着。ここでは機関車の向きを回転させる転車作業が見逃せない。黒光りする美しい車体を見られるだけでなく、排炭や給水など貴重な作業風景も見学できる。

さわやかな秋風に吹かれ、蒸気機関車の息吹と秩父の自然を満喫できる鉄道旅をぜひ。

秩父の山々に汽笛を響かせて疾走する漆黒の車体は迫力満点

左／大きな蒸気機関車が回転する様子を目の前で見られるSL転車台公園。下／三峯神社への参拝やハイキングの拠点として親しまれている三峰口駅

Information

SLパレオエクスプレス

運転日●12月5日までの土・日曜・祝日と10月11・13・21・22・28・29日、11月11・12・26日、12月3日

運転区間●秩父鉄道 熊谷～三峰口間。全車指定席

ねだん●運賃960円＋SL指定席券740円（熊谷～三峰口間）

発売箇所●SLパレオエクスプレス停車の各駅（秩父鉄道SL予約システムで要予約）

問い合わせ●秩父鉄道☎048・580・6363

左／飛行機のコックピット並みに計器やレバーなどが並ぶ運転台も見られる。下／発車前や到着後には、駅のホームでSLと一緒に記念撮影も。写真は三峰口駅で

夢のSLに乗りたい

蒸気機関車にひかれて昭和の旅へ

かわね路号

●大井川鐵道

蒸気機関車を運行している鉄道会社や路線は全国にいくつかあるが、そのパイオニアが大井川鐵道だ。「かわね路号」は昭和51年に運行を開始し、今年で45年を迎える。アクセスがよく運行本数も多いので、比較的気軽に乗ることができるのがうれしい。

出発地は新金谷駅。ここには発車時

新金谷駅のホームでは機関車が黒煙を上げながら出発に備えている

❶新金谷駅前のプラザロコ。ドイツ製の機関車や井川線を走った客車などを展示。❷地元の山の幸を使った大井川ふるさと弁当1150円。❸プラザロコ内には昭和20～30年代をイメージしたレトロな駅舎も

取材・文・撮影／内藤昌康

天気のよい暑い日には窓を全開に。心地よい風が車内を吹き抜ける

ノスタルジックな客車には、レトロな洗面台や木製の扉も残る

案内専務車掌の永井康夫さんの沿線解説は、名調子で飽きさせない

名所の一つ、塩郷(しおごう)の吊り橋。車内から見ると宙に浮いているかのよう

千頭駅に到着した蒸気機関車は転車台に乗せ、人力で方向転換する

蒸気機関車の燃料の石炭は運転席の背後に積まれている

千頭駅から徒歩15分の大井川第四橋梁を渡るかわね路号

間にゆとりをもって訪れたい。味わいのある2階建ての木造駅舎や運転準備の風景、駅前のプラザロコに展示された古い車両など、乗車前に見ておきたいものがいろいろある。重厚感あふれる迫力満点の車体を眺めたら、いざ客車内へ。機関車も古いがこちらもなかなかの年代物で、郷愁たっぷりだ。

出発して10分ほどで山間部に入ると、列車は大井川に寄り添うように走ってゆく。車掌さんの沿線案内に耳を傾けつつ、新金谷で買った弁当を味わっていると、威勢のよい汽笛が山に響き渡る。雄大な風景の中をのんびり進む汽車の旅は、たまらなくのどかで時間を忘れそうだ。終点の千頭(せんず)駅でひと休みしたら、普通列車で金谷方面に折り返し、車窓に見えた気になる駅で途中下車してみよう。そこで上りのかわね路号を待ち構え、走行風景を見てみたい。

Information

かわね路号

運転日●10月10～12・15～18・22～25・28～31日、11月1～23日
運転区間●大井川鐵道 新金谷～千頭間。全車指定席
ねだん●運賃1750円＋SL急行券820円（新金谷～千頭間）
発売箇所●新金谷駅前のプラザロコ内SLセンター・金谷駅・家山駅・千頭駅（大井川鐵道ホームページで予約できる）
問い合わせ●大井川鐵道SLセンター☎0547・45・4112

夢のSLに乗りたい

現役最古の機関車がついに運転再開！

SL人吉

● JR九州

3号車の展望ラウンジはフリースペース。誰でもパノラマビューが楽しめる

右／蒸気機関車の模型が並ぶミニSLライブラリー。中央／ロゴデザインが施された暖簾がおしゃれ。左／2号車ビュッフェ前には、記念乗車証のスタンプがある

写真／JR九州（中央写真も）

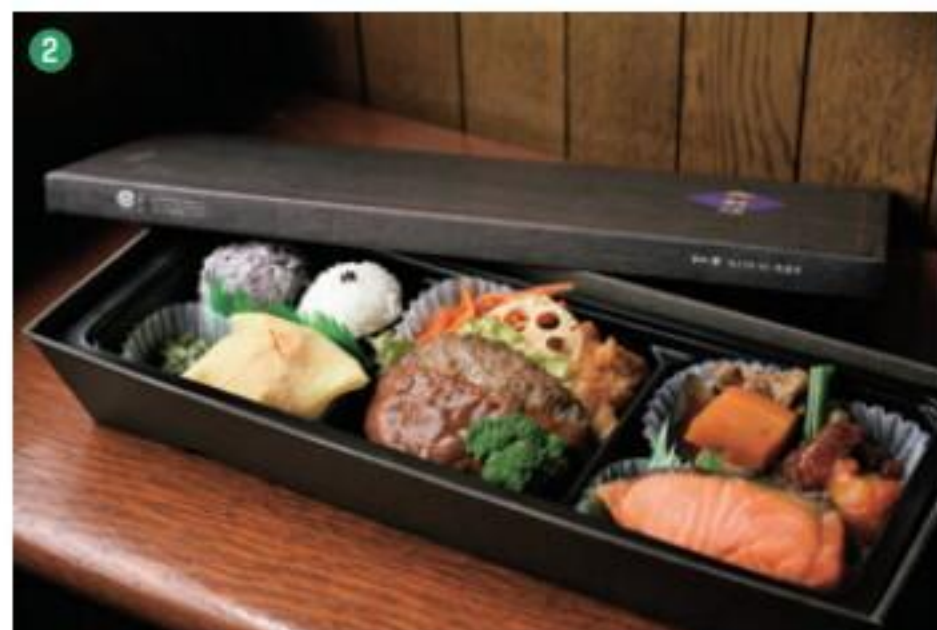
大正11年（1922）に製造された蒸気機関車が、レトロ調の客車を牽引する「SL人吉」。デザインは「ななつ星in九州」や「或る列車」など、JR九州の人気列車を数多く手がけた工業デザイナー・水戸岡鋭治氏だ。

令和2年7月豪雨による肥薩線の被災に伴い運休していたが、肥薩線沿線応援企画として今年5月に運転を再開。鹿児島本線の熊本～鳥栖間に舞台を移し、その健在ぶりを披露している。

10時50分、熊本駅発。6番ホームに向かうと、記念撮影する乗客の人だかりが。さっそく列車に乗り込む。革張りや布張りのシート、飴色をしたフローリングの床など、車内はまるで明治・大正時代にタイムトリップしたかのような雰囲気。「汽車ぽっぽだ！」「車内もかっこいい！」と、子どもから大人まで乗客は大はしゃぎだ。

間もなく、短い汽笛を鳴らしてSL人吉は熊本駅を出発。途中の停車駅は玉名駅、大牟田駅、久留米駅。車窓には里山や田園など、熊本県北部から福岡県南部にかけてののどかな風景が広がる。ぼんやり外を眺めていると、沿線から列車に向かってうれしそうに手を振る人が実に多い。乗客だけではなく沿線の人たちも、このSLの運転再開を心から喜んでいるのが伝わってきた。

取材・文・撮影／歌岡泰宏

❶線路沿いから手を振る人たち。思わずこちらも笑顔で手を振り返してしまう。❷86弁当1200円は、九州の食材を使用した車内販売限定の人気弁当。要予約。❸レトロな天井の意匠や、昔ながらのボックスシートが旅情を誘う

子どもに配布されるうちわ。客室乗務員が沿線の魅力を手描きで紹介している

力強く客車を牽引する、通称「ハチロク」と呼ばれる8620形58654号機

写真／JR九州

停車駅では、SLの運転席や機関士たちが作業する様子が見られる

ビュッフェではSL人吉グッズを販売。なかでも、車内でのみ販売されるオリジナルタオル1200円が人気だ

乗車記念パネルを持って車内を回る客室乗務員。素敵な旅の思い出にぜひ撮影を

Information

SL人吉

運転日●11月23日までの土･日曜･祝日と11月22日

運転区間●JR鹿児島本線 熊本～鳥栖間。全車指定席

ねだん●運賃1680円＋指定席券1680円（熊本～鳥栖間）

※86弁当は乗車日の1カ月前から2日前までの平日(9:00～17:00)に電話で要予約。JR九州サービス部☎092･474･2179

発売箇所●JRの主な駅、主な旅行会社

問い合わせ●JR九州案内センター☎0570･04･1717

まだまだある!

乗って楽しい列車が日本を席巻中

注目の"ステキ列車"

美しい景色や土地のグルメ、細部までこだわった内装、車内ガイドにサプライズと、おもてなしの精神にあふれた列車たち。移動時間もめいっぱい楽しませてくれる"ステキ列車"をご紹介。

❶10・11月のスイーツコースの一例。メニューは2カ月ごとに変わる
❷メニュー表や花飾りなど手作りならではのアットホームな空間
❸幸せの黄色いハンカチが風に揺れる大三東駅では約45分停車

海を眺めて優雅にティータイム

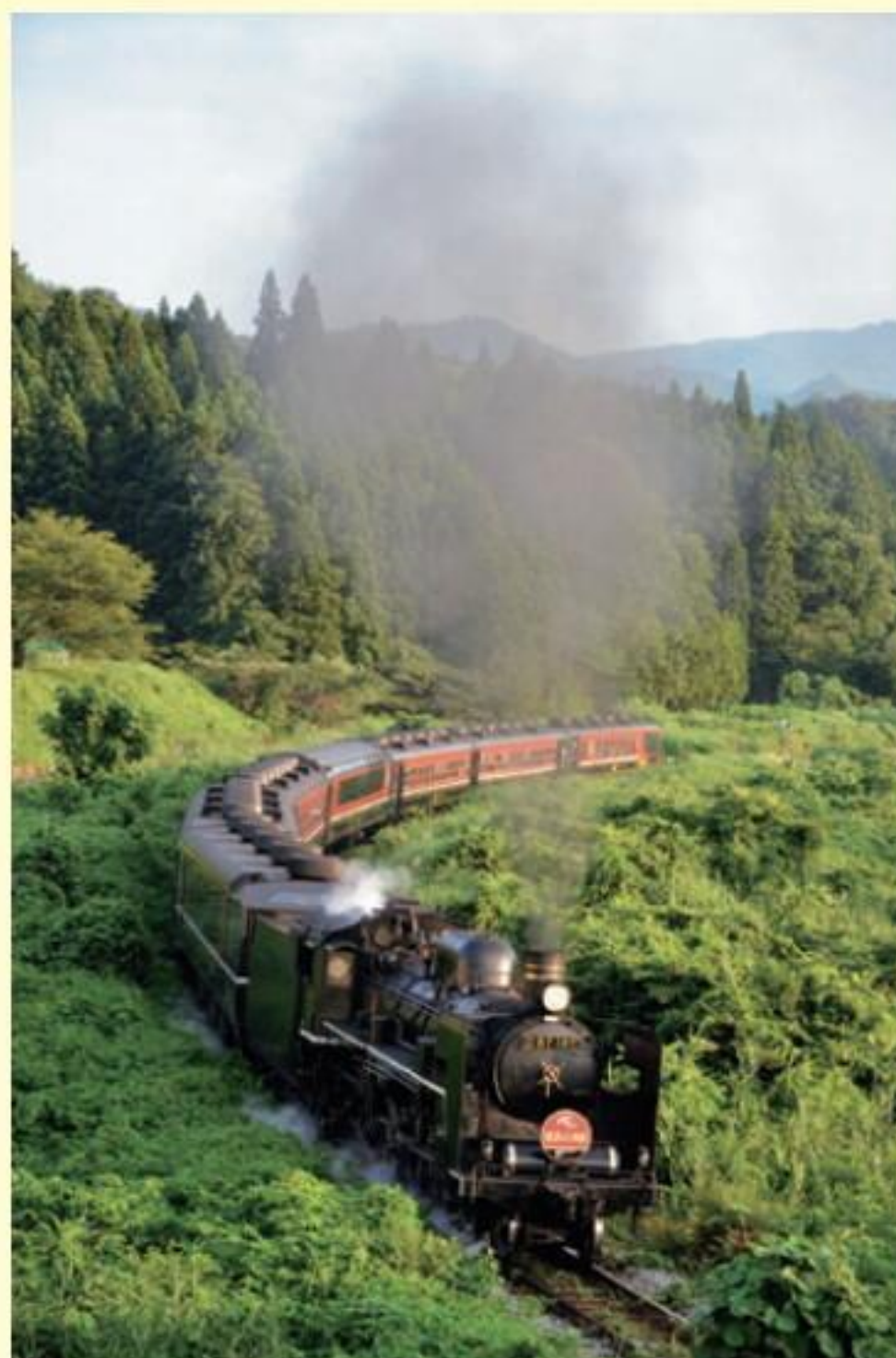
しまてつカフェトレイン

●島原鉄道

島原半島ののどかな景色と地元グルメを楽しめる"走るカフェ"。ランチコースとスイーツコースがあり、すべて沿線地域の飲食店が手がけたもの。日本一海に近い駅といわれる大三東(おおみさき)駅では有明海の絶景を間近で堪能できる。

運転日●10月10・23・24日、11月3・6・20・21・27日、12月5・11・25日　**運転区間**●島原鉄道 諫早～島原間。全車旅行商品で発売　**ねだん**●ランチコース5000円、スイーツコース5500円　**発売箇所**●ホームページ、電話　**問い合わせ**●島原鉄道 島原駅☎0957・62・4705

写真／JR東日本(3点とも)

上／大正ロマンを彷彿(ほうふつ)とさせるクラシカルな雰囲気の車内。下／天井まである大きな窓が開放的な4号車の展望車は、誰でも利用できる

現役のSL列車では日本最長となる約111kmの旅が楽しめる

森と水が織りなす景色に心奪われる

SLばんえつ物語

●JR東日本

"貴婦人"の愛称で親しまれるC57形蒸気機関車が走るのは、阿賀野川に沿って山間を進む磐越西線(ばんえつさいせん)。客室は木目調の床や丸型の照明などレトロな趣だ。蒸気や汽笛の音を聞きながら風光明媚な景色を味わいたい。

運転日●～11月28日の土・日曜・祝日　**運転区間**●JR磐越西線 新津～会津若松間。全車指定席　**ねだん**●運賃1980円＋指定席券530円(新津～会津若松間)　**発売箇所**●JRの主な駅、主な旅行会社　**問い合わせ**●JR東日本お問い合わせセンター☎050・2016・1600

取材・文／香取麻衣子

❶自由席車両も木目調でぬくもりを感じられる。❷1号車は特別車両になっており、ホテルのラウンジのような空間。❸朱色のカラーリングと流線形のボディーがインパクト抜群！　写真は月江寺駅付近

富士山の雄姿をとことん満喫

富士山ビュー特急

●富士急行

その名のとおり、世界文化遺産・富士山の麓を走る列車で、富士山が美しく見えるポイントに差しかかると減速する。木を生かした和テイストの車内は落ち着いた雰囲気で車窓から名画を眺めているかのような気分に浸れる。

運転日●毎日　運転区間●富士急行線 大月～河口湖間。一部指定席　ねだん●運賃1170円＋特急券400円＋1号車のみ指定席券900円（大月～河口湖間）　発売箇所●主な旅行代理店、ホームページ、電話　問い合わせ●富士急コールセンター☎0555・73・8181

こたつで雪景色を見る至福体験

こたつ列車 ●三陸鉄道

お座敷車両の掘りごたつに入りながら、三陸自慢の海の幸や眼下に広がる大海原を一望できる。途中、地域の伝統行事である鬼の面をかぶった「なもみ」が登場し、車内を盛り上げてくれるのも楽しみだ。

運転日●例年12月中旬～3月下旬の土・日曜・祝日。※今年度の運行詳細は決まり次第ホームページに掲載　運転区間●三陸鉄道リアス線 久慈～宮古間。全車指定席　ねだん●運賃1890円＋指定席券300円（久慈～宮古間）　発売箇所●電話　問い合わせ●三陸鉄道☎0193・62・7000

絶景区間では一時停車し、観光ガイドをしてくれるおもてなしも

北三陸の自然、グルメ、伝統が体感できる冬の名物列車だ

北の大地に咲く花々をイメージ

はまなす編成・ラベンダー編成 ●JR北海道

北海道を代表する花をイメージしたカラーリングのはまなす編成・ラベンダー編成が一部の特急列車で登場。全席にコンセントが設置されているほかラウンジカーも連結され、充実した設備が魅力だ。

運転日●ラベンダー編成は～10月29日、はまなす編成は11月16～30日　運転区間●JR宗谷本線 札幌・旭川～稚内間。一部指定席　ねだん●運賃7920円＋指定席特急券3170円（札幌～稚内間）　発売箇所●JRの主な駅、主な旅行会社　問い合わせ●JR北海道電話案内センター☎011・222・7111

鮮やかな紫色が映えるラベンダー編成は5月にデビューしたばかり

写真／JR北海道

写真／交通新聞クリエイト（2点とも）

両国駅と房総半島の各エリアを結ぶサイクルトレインだ

自転車を解体せずにそのまま固定できる専用ラックを搭載

愛車で房総サイクリング

B.B.BASE（ビービーベース） ●JR東日本

「BOSO BICYCLE BASE（バイシクル ベース）」の略。自転車をそのまま車内に積み込むことができ、愛車とともに房総半島の人気のツーリングスポットへ。週によって行き先が変わるので、多彩な景色に出合える。

運転日●土・日曜・祝日（10月10・23日、11月20・21日は除く。コースにより運転日は異なる）　運転区間●両国～鹿島神宮ほか。旅行商品のほか一部指定席　ねだん●5600円（両国～鹿島神宮間往復）　発売箇所・問い合わせ●ホームページhttps://www.jreast.co.jp/railway/joyful/bbbase.html

左／地元の人気店がプロデュースするスイーツは絶品（10月のスイーツの一例）。下／翁島駅付近～猪苗代駅間では磐梯山の雄姿が！

写真／JR東日本

列車内で本格スイーツに舌鼓

フルーティアふくしま

●JR東日本

フルーツ王国・福島の特性を生かし、旬の果物をふんだんに使ったオリジナルスイーツが味わえる。大きなカウンターやソファ席を配した車内は本物のカフェのよう。流れゆく南東北の景色にも心和む。

運転日●原則土・日曜　運転区間●10・11月はJR磐越西線 郡山～喜多方間、12～3月はJR東北本線 郡山～仙台間。全車旅行商品で発売　ねだん●5700円（郡山～喜多方間）　発売箇所●びゅうプラザ、びゅう予約センター、びゅうオンライン予約　問い合わせ●びゅう予約センター東京☎03・3843・2001

❶七尾市出身の世界的パティシエ・辻口博啓氏が監修するスイーツ
❷能登の伝統工芸品をちりばめたギャラリーのような車内
❸日本の原風景とも呼べる田園地帯や海沿いをのんびりと走る

能登の魅力がたっぷり！

のと里山里海号 ●のと鉄道

七尾湾に沿って能登半島の内浦を走り、世界農業遺産に認定された里山里海の美しい風景を車窓に映す。食事付きプランではスイーツや寿司御膳が味わえ、食の豊かさも実感できる。

運転日●土·日曜·祝日 **運転区間**●のと鉄道 七尾〜穴水間。全車指定席 **ねだん**●運賃850円（七尾〜穴水間）＋乗車整理券500円＋飲食付きプラン（スイーツセット1530円、寿司御膳セット2550円。要予約） **発売箇所**●穴水駅、電話ほか **問い合わせ**●のと鉄道観光列車予約センター☎0768·52·2300

迫力満点の絶景が次々と！

奥出雲おろち号 ●JR西日本

ヤマタノオロチ伝説が残る木次線沿線を爽快に走るトロッコ列車。三段式スイッチバックで急勾配を上ると巨大な二重ループ橋や三井野大橋の赤い橋脚が現れる。令和5年度で運行終了予定。

運転日●〜11月23日の金〜日曜·祝日（10月18日〜11月22日は平日も運転） **運転区間**●JR木次線 木次〜備後落合間。全車指定席 **ねだん**●運賃1170円＋指定席券530円（木次〜備後落合間） **発売箇所**●JRの主な駅、主な旅行会社 **問い合わせ**●JR西日本お客様センター☎0570·00·2486

真っ赤に染まる山々を望める紅葉シーズンは息を呑む美しさだ

客車2両をディーゼル機関車が引っ張り、険しい山中を進んでいく

写真／JR西日本（2点とも）

乗るだけでハッピーな気分に

めでたいでんしゃ ●南海電鉄

加太線の名物である鯛をイメージした電車で、ピンク、水色、赤に続き、9月に黒色の「めでたいでんしゃ かしら」がデビュー。遊び心を詰め込んだ車内インテリアに元気がもらえること間違いなし！

運転日●毎日 **運転区間**●南海電鉄加太線 和歌山市〜加太間。全車自由席 **ねだん**●運賃340円（和歌山市〜加太間） **問い合わせ**●南海テレホンセンター☎06·6643·1005

上／音楽や宝、冒険のモチーフをあしらった車内には楽しい仕掛けが満載。左／各車両の運行ダイヤはホームページをチェック

美しい色彩を車体にまとう

藍よしのがわトロッコ ●JR四国

名産の藍染め「阿波藍」をモチーフにした列車で、徳島の文化や歴史、食を体感できる。トロッコ車両は柱をなるべく減らした設計で開放感抜群。吉野川を吹き抜ける風を感じながら雄大な景色を楽しめる。

運転日●〜11月28日の金〜日曜·祝日と12月の土·日曜 **運転区間**●JR徳島線 徳島〜阿波池田間（トロッコ乗車区間は石井〜阿波池田間）。全車指定席 **ねだん**●運賃1660円＋指定席券530円（徳島〜阿波池田間） **発売箇所**●JRの主な駅、主な旅行会社 **問い合わせ**●JR四国 電話案内センター☎0570·00·4592

車体は木綿地が深い藍へと染まっていくグラデーションを表現

車内限定駅弁を販売(要予約)。下り便は阿波尾鶏トロッコ駅弁1300円

写真／JR四国（2点とも）

SL全盛期の雰囲気を味わえる

SL「やまぐち」号 ●JR西日本

西の京の栄華を伝える山口や山陰の小京都・津和野など、歴史薫る沿線を約2時間かけて運行。昭和初期の旧型客車を復刻した車内はノスタルジックな情緒が漂い、タイムトリップしたような気分に。

運転日●10月23日〜12月19日の土·日曜 **運転区間**●JR山口線 新山口〜津和野間。全車指定席 **ねだん**●運賃1170円＋指定席券530円(新山口〜津和野間) **発売箇所**●JRの主な駅、主な旅行会社 **問い合わせ**●JR西日本お客様センター☎0570·00·2486

検査・修繕中のC57に代わり、今年度はD51が列車を牽引する

写真／JR西日本

旅の手帖

兼六園の松に雪吊りがされる晩秋〜冬、
金沢を代表する海の幸が旬を迎える。
市民の台所・近江町市場にはズワイガニや
ブリが並び、場内の活気もひとしお。
また、寒い時期にこそ室内でじっくり
体験したいのが、伝統工芸や芸能。
奥深い金沢の味と技を体感する
最高の季節がやってきた。

秋から冬の金沢を体感!
旬の味覚と伝統の美にふれる旅

青いタグは加能ガニの証。身はしっとりと甘く、味噌は濃厚!

取材・文・撮影＝鈴木健太

蟹面を味わえるのは約2カ月だけ

右／「牛すじや大根に生姜味噌を塗るのもウチの特徴」と3代目の青木幹夫さん
左／おでん鍋で10分ほど茹でる蟹面は時価で2000円程度

おでん高砂

「初代から注ぎ足しのつゆは利尻昆布と削り節で出汁をとり、醤油で味つけ。関東風と関西風のいいとこどりやね」と3代目。11月上旬から登場の蟹面のほか、バイ貝900円、車麩200円など、金沢らしいおでん種が盛りだくさん。●☎076･231･1018。16:00～21:00（なくなり次第終了）、日曜･祝日休。石川県金沢市片町1-3-29。北陸新幹線金沢駅からバス10分の香林坊下車、徒歩3分

近江町市場

鮮魚、青果、精肉店から飲食店まで、約170もの店が軒を連ねる。対面販売の店が多く、おすすめレシピなど売り手・買い手の活気あるやり取りが魅力。●☎076･231･1462。9:00～17:00、無休（店舗により異なる）。石川県金沢市上近江町50。北陸新幹線金沢駅からバス3分の武蔵ヶ辻･近江町市場下車すぐ

近江町市場ツアー＆調理体験●地元の料理研究家と市場を回り、カニやブリなどの冬の味覚を一緒に調理し味わえる。☎080･3396･8487(こはく)。11月20･21･27･28日、12月18･19日、1月15･29日、2月12･26日の10:00～13:00(前日の12:00までに要予約)、9850円(11～2月の特別料金)。近江町市場入り口のミスタードーナツ前に集合

カニの旬の秋冬は活気も最高潮に

大口水産ほか鮮魚店は約20軒。市場全体がアーケードになっている

体験では青果店で野菜の説明も（写真下）。冬は加賀れんこんなどが旬を迎える。市場見学後は町家に移動。指導のもと調理して実食！

名庭の美をさらに引き出すライトアップ

秋の段のライトアップ。雪吊りの縄がより池に映える

兼六園

延宝4年（1676）に加賀藩5代当主・前田綱紀が別荘を建て、周りを庭園化したのがはじまり。広い敷地に築山、池、茶屋などが点在し、散策すれば多様な美しい景観が目を和ませる。四季ごとに行われるライトアップの時間帯は、入園が無料に。●☎076･234･3800。7:00～18:00（10月16日～2月28日は8:00～17:00。「秋の段」は11月6～28日の17:30～20:45）、無休。320円。石川県金沢市兼六町1。北陸新幹線金沢駅からバス15分の兼六園下･金沢城下車、徒歩5分

酒器や皿などから一つを選ぶ絵付け体験。約2カ月後に窯で焼いたものを送ってくれる

吉田屋コーヒーカップ9350円、金襴手鉄仙ワイングラス6600円など

金沢市で唯一の九谷焼の窯元

九谷光仙窯

創業は明治3年（1870）。ろくろで一から形成して手作業で絵付けし、薪窯で焼くという昔ながらの方法にこだわる。ギャラリーショップを併設するほか、職人の指導によるろくろ体験（2日前までに要予約）や絵付け体験も人気。●☎076･241･0902。9:00～17:00、無休。絵付け体験は1320円～（要予約、送料は別途）。石川県金沢市野町5-3-3。北陸新幹線金沢駅からバス17分の野町下車、徒歩5分

今年、開設300年を迎えた近江町市場。昭和41年に卸・仲卸の店が場外へ移転したことで、全国でも珍しい大規模な小売り専門の市場となった。「プロの料理人が買う食材を一般の人も買えるのが、この市場の魅力」と語るのは大口水産の専務・荒木優さん。毎年11月6日にはズワイガニ漁が解禁され、各鮮魚店が紅色に染まる。「なかでもオスのズワイで、甲羅幅が9㎝以上のものは『加能ガニ』とブランド化して売り出しています」

加能ガニと双璧をなす冬の味覚が、ブリである。近江町市場ツアー＆調理体験の案内人である谷口直子さんいわく「金沢には娘の旦那さんが出世することを願い、娘の嫁ぎ先に出世魚のブリを贈る風習があるんですよ」。

地元伝統の食文化を大切にする谷口さんは、出汁への思いも深い。「利尻昆布で透明感のある出汁をとり、食材の色を引き立たせるのが金沢。体験会でも、利尻昆布と花ガツオでとった一番出汁を飲んでもらうんです」

老舗おでん店の高砂もまた、利尻昆布で出汁を引く。11月上旬～12月下旬にはズワイのメス、香箱ガニを使ったおでん種・蟹面も登場。プチプチの外子、コクのある内子を甲羅に詰め、脚の身で蓋をした蟹面は、金沢の地酒・黒帯と相性よし！

上／明治時代築の元料亭を改装した店舗
左／水引作り体験では基本のあわじ結び（写真）を教わり、形を作っていく

平岡結納舗

45年前に創業し、これまで8000件以上の結納に関わってきた。「現在はかわいらしい水引を使った『かわゆいのう』というコンパクトな結納も提案しています」と店主。伝統工芸である水引を使ったイヤリングやブローチ作り体験も好評だ。●☎076·231·6770。10:00～16:00、火曜休。水引作り体験は2500円～。石川県金沢市尾山町10-11。北陸新幹線金沢駅からバス7分の南町·尾山神社下車、徒歩2分

芸妓とお座敷遊び！

金沢芸妓のほんものの芸にふれる旅

藩政時代から伝統のお座敷芸が受け継がれる、金沢の各茶屋街。本来は一見さんお断りだが、こちらに参加すれば、芸の解説とともに踊りや三味線、唄、お座敷太鼓などを披露してもらえる（演目は茶屋により変わる）。●☎076·232·5555（金沢市観光協会）。令和4年3月26日までの指定の土曜の13:00～14:00頃、5000円。会場はひがし茶屋街、にし茶屋街、主計町茶屋街の各お茶屋。北陸新幹線金沢駅からバス7分の橋場町下車（ひがし茶屋街）

福光屋

金沢最古の酒蔵で限定酒を堪能

直営店では金沢市限定の加賀鳶山廃純米吟醸1650円や、蔵元限定の純米大吟醸金澤3630円（各720㎖）などの限定酒も扱い、土産探しにもってこい。酒蔵見学の唎き酒コースでは酒造りに関する映像鑑賞のほか、3種の酒を試飲できる。●☎076·223·1117。10:00～17:00、無休。唎き酒コースベーシックは550円（一日2回、前日までに要予約）。石川県金沢市石引2-8-3。北陸新幹線金沢駅からバス14分の小立野下車すぐ

右／見学では一年を通して約17度に保たれる仕込み水も飲める
左／純米大吟醸金澤や長野県木島平村の幻の酒米で仕込む禱と稔 金紋錦などを試飲できる、唎き酒コースベーシック

酒蔵併設の直営店。米の発酵液や酵母を使った化粧品、スイーツも人気

この黒帯を醸すのが、寛永2年（1625）創業の福光屋。創業地にずっと腰を据えるのは、白山の雪解け水が伏流水となり、敷地内の井戸に湧き出るため。ミネラル豊富な中硬水が福光屋の旨い酒を支えてきたのだ。

金沢に来たら、ぜひ体感したいのが伝統工芸の数々。平岡結納舗では、金沢らしいふっくらと立体的な水引を制作している。匠の技が必要な水引だが、基本の結び方を使う制作体験では、教えてもらったとおりに紐を通すと、あっという間に祝儀袋の金封の形に。

伝統の製法で九谷焼を作り続けるのは九谷光仙窯。ギャラリーに並ぶ器の力強い色合いについて聞くと、5代目の利岡光一郎さんはこう答えてくれた。「昔から九谷五彩という五色の絵の具で絵付けを施してきました。真っ白な雪国に暮らす人々は〝色〟への欲求が強かったのだと思います」

アクセス＆インフォメーション

●アクセス
🚄北陸新幹線金沢駅下車
🚗北陸自動車道金沢森本IC・金沢西ICから各所へ
●観光の問い合わせ
☎076·232·5555（金沢市観光協会）

旅の手帖

錦繍の赤城山周辺をめぐるサイクリングイベント

群馬県 前橋市・桐生市ほか

10月中～下旬は紅葉が見頃に。赤城自然塾が貸し出すe-bike（電動アシスト付き自転車。2時間2000円～）でめぐるのもおすすめ

日本百名山に数えられる赤城山は、登山コースや遊歩道、湿原、カルデラ湖など、四季折々に多彩な魅力を見せる人気の山。この周辺地域でエコツアーなどを実施する赤城自然塾が前橋市、桐生市、渋川市、みどり市、沼田市、昭和村の6自治体と共催で「サイクリング赤城2021」を11月30日まで実施している。

「ぐるポタAKAGI」は電子チケットを使い、赤城山広域に設置された12カ所のグルメスポットをめぐり、ポタリング（自分のペースや気分に合わせて自転車に乗って回ること）が楽しめる。「AKAGIサイクルスタンプラリー」はスマートフォンで参加登録し、80カ所以上あるスタンプポイントで、QRコードを読み取りスタンプを取得すると、獲得数に応じて賞品が当たる。秋化粧した赤城山へ、サイクリングで周遊の旅に出かけてみては。

☎027・212・2611 料ぐるポタAKAGIは参加費3000円（先着300名）、AKAGIサイクルスタンプラリーは無料

北海道を体感するホテルがオープン

北海道 札幌市

10月1日、ロイヤルパークホテルズの北海道初進出店舗、ザ ロイヤルパーク キャンバス 札幌大通公園が開業。客室、ラウンジには北海道産木材がふんだんに使用され、木の香りと落ち着いた雰囲気が特徴。自慢の朝食は、全メニューに北海道の食材を取り入れた和食・洋食・ヴィーガンの3種を用意。ウッドデッキのルーフトップにはファイアーピット（焚き火台）やソファが備えられ、テレビ塔を眺めながら朝食やお酒、アウトドア体験が楽しめる。

☎011・208・1555 料1泊朝食5940円～

9～11階は木造フロアの客室。木に囲まれたベッドスペースが落ち着く

八戸市美術館がリニューアル

青森県 八戸市

八戸市美術館が約4年半の準備期間を経て11月3日、リニューアルオープン。作物が実るように人や町が育つ「美術館＝アートファーム」と位置づけ、人や作品との出会いの輪を広げることに力を入れる。開館記念企画「ギフト、ギフト、」は、八戸三社大祭をテーマにした作品展示、プロジェクトを実施し、アートをとおしてギフトの精神を見つめる。令和4年2月20日まで。大きく生まれ変わった八戸市美術館に注目だ。

☎0178・45・8338 時10～19時 休火曜 料1300円

豊島弘尚《北辺都市Ⅰ》1993年 八戸市美術館蔵

人気キャラが角館を走るマンガバスが運行中

秋田県 横手市

人気漫画『銀牙伝説』シリーズの作家で、横手市増田まんが美術館の名誉館長を務める高橋よしひろ氏の画業50周年を記念して、イラストをラッピングした「マンガバス」が12月5日まで運行中。羽後交通の角館大曲線、六郷線、角館田沢湖線、稲沢線の4路線で、代表作『銀牙伝説WEED』などのキャラクターがデザインされたバスが角館を走る。期間中は横手市増田まんが美術館で「義勇一心～高橋よしひろ画業50周年記念展～」も開催。

☎0187・54・2202（羽後交通角館営業所）

車内にも大ヒット漫画の世界が広がっているので、乗車して確かめたい

※掲載情報は令和3年9月28日時点のものです。施設の臨時休館や開催を検討中のイベントもあるため、詳細はお出かけ前にご確認ください

ニット製品や新鮮野菜 五泉(ごせん)の魅力を発信

新潟県 五泉市

五泉市の名所、ぼたん百種展示園の隣接地に10月2日、複合施設・ラポルテ五泉がオープン。ポルテには〝扉や門〟などの意味があり、「芸術文化や市の魅力にふれる入り口になってほしい」という願いがこめられている。産直・産業スペースでは、農家直送の穫れたて野菜、五泉の名産であるニット製品などを展示・販売。カフェスペースでは地産の野菜を使った食事メニューやスイーツも味わえる。クライミングウォールがある子どもの遊び場なども備える。

☎0250・41・1612
時9～22時 休無休 料無料

館内の案内板やタペストリーは五泉のニットや絹織物で作られている

陶芸の幅広い魅力を伝える作品展

茨城県 笠間市

江戸時代中期から始まったという笠間焼で知られる笠間市の茨城県陶芸美術館は、10月16日～令和4年1月16日に開館20周年を記念した「笠間陶芸大賞展」を開催する。伝統工芸、オブジェなどのほか、日本文化の重要な一端を担うものとして生活の器・食器の出品を強く呼びかけたのが特徴で、入選した177作品が展示される。動物、虫、植物などをモチーフにした作品もあり、陶磁器の表現の自由さと奥深さを感じさせる。

☎0296・70・0011
時9時30分～17時 休月曜
料840円

第一部公募部門大賞・田中陽子『影華』。陶器とは思えない花弁の質感が見事

町と住民がつくる益子(ましこ)の〝土祭(ひじさい)〟

栃木県 益子町

益子町と町民が3年に一度共同開催している地域づくりの祭り「土祭2021」が開催中。アート展示、陶芸・手仕事、食育・食文化、ツーリズムなど10部門のプログラムと、町内団体の企画が催され、10月15日～11月14日がメイン期間となる。陶芸、農村、古墳群、牧場といった益子ならではの歴史・風土を体感できるイベントが満載。

☎080・8837・2744（土祭事務局）
時10～17時 休月・火曜（アート展示は月～木曜） 料アート鑑賞パスポート500円（町内在住者は無料）

作陶の際の削り土を集めて作る土人形のワークショップも10月16・17日に開催

ハチミツを楽しむ観光養蜂場

千葉県 君津市

館山(たてやま)自動車道君津ICから車で5分の田園地帯にある観光養蜂場・はちみつ工房が9月1日、「はちみつとミードのはちみつ工房」としてリニューアルオープン。アテンダントが案内し、ミツバチの生態観察、遠心分離機でのハチミツの採取、ミード（蜂蜜酒）工場の見学、ハチミツやミードの試食・試飲などが体験できる見学ツアー（所要40分）を一日に数回実施。ハチミツをおいしく楽しめる施設だ。

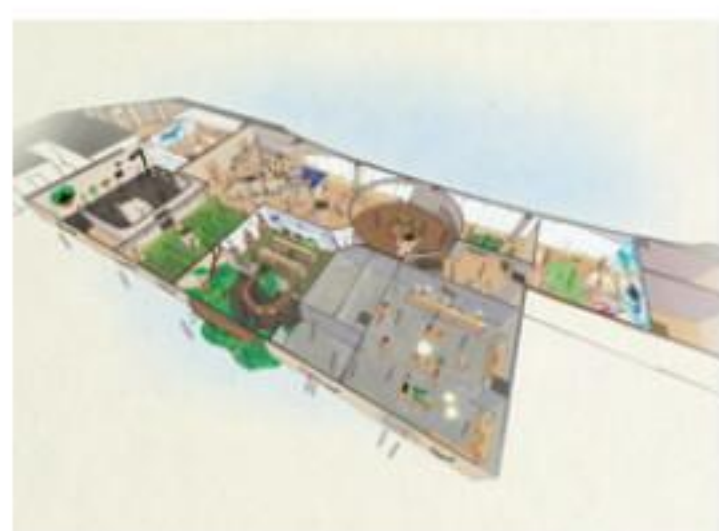
☎0439・32・1083
時9時30分～17時（土・日曜・祝日は～19時） 休無休 料無料

見学ツアーはファミリーにも人気。ミツバチを間近で観察できる

エリック・カールの世界観を体現

東京都 世田谷区

二子玉川(ふたこ)ライズ・ショッピングセンター8階に11月、絵本『はらぺこあおむし』の作者エリック・カールの理念のもとデザインされた屋内型施設・PLAY! PARK ERIC CARLE(プレイパークエリックカール)がオープンする。館内には緑の迷路、アスレチック、オートマタ（からくり人形）、ディスカバリーゾーンなどのブースがあり、エリックのアートや言葉があしらわれている。子どもの創造性や好奇心を刺激し、大人も楽しめる仕掛けが盛りだくさん。ワークショップも開催予定。

HP https://www.playec.jp/
時休料未定

館内イメージ。遊びや学びを通じて子どもたちが成長できるよう工夫されている

神戸港に複合施設が誕生 水族館やフードホールも

兵庫県 神戸市

平成29年に開港150年を迎え、再開発が進められている神戸港エリア。新港突堤西地区に10月29日、アクアリウム、フードホール、ブライダルデスクを備える複合文化施設・神戸ポートミュージアムがオープンする。

2階から4階にはアクアリウムとアートを融合させた都市型水族館「AQUARIUM×ART átoa（アトア）」が開業。ゾーンごとに洞窟、聖霊の森、宇宙などのテーマが設けられ、生きものが暮らす約60基の水槽に舞台美術やデジタルアートを施し、幻想的な世界を表現。日本最大級の球体水槽やガラス床水槽、音・光・香りなどを駆使し五感に訴える。

1階には神戸のレストラン・TOOTH TOOTH（トゥース トゥース）がセレクトした9つの飲食店が並ぶTOOTH TOOTH MART FOOD HALL&NIGHT FESと、ブライダルデスク・VOYAGE KOBEもオープン。神戸港の新名所として注目だ。

HP https://kobe-port-museum.jp
時 施設により異なる 休 無休
料 AQUARIUM × ART átoa入館料2400円

「隆起する大地と浸食する水により生まれた造形」を表現したという特徴的な建築は神戸港の新たなランドマークだ ©átoa

日生（ひなせ）の海の恵みを体感する複合施設

岡山県 備前市

35年にわたって〝海のゆりかご〟ともいわれるアマモ場再生の取り組みが続いてきた瀬戸内海の頭島（かしらじま）に9月27日、渚の交番・ひなせうみラボがオープンする。底曳き網漁や海洋環境学習のプログラムが体験できる複合施設で、シーカヤックなどのマリンアクティビティーのイベントや、定期的なマルシェも開催予定。レストラン、バーベキュー場を併設し、レンタサイクルも。頭島観光の拠点として立ち寄りたい施設だ。

☎0869・72・2000（みんなでびぜん）
時 9～17時 休 水曜 料 無料

2階のキッチン星のでは、瀬戸内海を眺めながら、地元食材の定食が味わえる

フジモリ建築の魅力とそのディテールに迫る

岐阜県 多治見市

多治見市笠原町は表面面積50㎠以下の磁器質の装飾タイル「モザイクタイル」の発祥地であり、全国一の生産地。ここに立つ多治見市モザイクタイルミュージアムの開館5周年を記念し、企画展「藤森照信とモザイクタイルミュージアム」が令和4年1月10日まで開催中。建築家・藤森照信氏が設計した同館のユニークな建築のコンセプトづくりから完成するまでの変遷をスケッチ、写真、最新インタビューなどを通して詳細に辿る。

☎0572・43・5101
時 9～17時 休 月曜（祝日の場合は翌平日） 料 310円

藤森照信さんと、後ろは多治見市モザイクタイルミュージアム ©Yuna Iwase

美保関で初お目見え ねぶたライトアップ

島根県 松江市

北前船の寄港地の雰囲気を残す美保関の青石畳通りでは、恒例の灯籠ライトアップに加え、京都芸術大学との初のコラボレーションプロジェクトを11月27日までの金・土曜・祝前日に開催中。学生が製作したねぶた構造の灯りのオブジェで通りを華やかに演出。江戸時代後期に美保関瀬崎にあった捕鯨のための役所「くじら方」にちなみ、クジラをイメージしてフォトスポットにもなるようにデザインされている。

☎0852・73・9001（松江観光協会美保関支部）
時 19～21時 休 雨天 料 無料

京都芸術大学の学生が製作したクジラのオブジェ。海から顔を出した姿を表現

※掲載情報は令和3年9月28日時点のものです。施設の臨時休館や開催を検討中のイベントもあるため、詳細はお出かけ前にご確認ください

名護屋城に集結した戦国武将の足跡

佐賀県 唐津市

佐賀県立名護屋城博物館は企画展「綺羅、星の如く―戦国の雄、肥前名護屋参陣―」を11月7日まで開催中。約430年前、国内の天下統一をなし遂げた豊臣秀吉は、大陸侵攻のため肥前名護屋に日本各地の大名や武将を集めた。この文禄・慶長の役の期間、150以上の陣屋が立ち、京都、大坂、堺、博多の商人が店を並べ、政治・経済・文化の中心の大都市となった肥前名護屋。徳川家康、上杉景勝、伊達政宗など参陣した大名や武将の陣屋の様子などを展示。

☎0955・82・4905

時9〜17時 休月曜 料無料

白檀塗蛇の目紋蒔絵仏胴具足 附 蛇の目紋長烏帽子形兜（本妙寺）

薩摩焼の里・美山で芸術の秋を楽しもう

鹿児島県 日置市

「薩摩焼の里」として窯元や工房が集まる美山地区で10月30日〜11月7日、「第2回美山CRAFT WEEK」が開催。陶芸体験や店舗での割引販売のほか、美山の窯元や工房、飲食店の一押しを紹介する企画「美山のいっぴん」、薩摩焼とゆかりが深い韓国文化の紹介展示などを実施。恒例の美山窯元祭りの代わりとなる企画として、ソーシャルディスタンスに配慮して昨年初開催し、再開催となる。

☎099・248・9409（美山窯元祭り実行委員会）

時店舗・施設により異なる 料無料

写真は昨年度開催時。10月30日にはJR九州と連携した散策イベントも

桂春院がライトアップ 名勝庭園も公開

京都府 京都市

妙心寺桂春院は12月5日までの金〜日曜・祝日に、「幽玄の美に触れる夜の拝観」を開催。極力光を抑えた境内で、狩野山雪筆障壁画を背景にした笙の演奏、長浜城移築の書院でのお茶席などが催される。紅葉が美しい名勝庭園もライトアップ。17時からの回のみ京都吉兆の特製松花堂弁当付き。

☎075・231・7015（京都春秋） 時17時〜、17時15分〜、19時25分〜、19時45分〜（要予約） 休10月31日、11月20日 料1万2000円（17時の回は食事付き2万3000円）

桂春院には玉淵坊が手がけた4つの庭がある。写真は侘の庭 ©鈴木文人

徳島の木材を使ったおもちゃミュージアム

徳島県 板野町

県域の4分の3を森林が占める徳島県。大型公園・あすたむらんど徳島内に10月24日、徳島木のおもちゃ美術館がオープンする。「0歳から100歳まで楽しめる」をコンセプトに、開放感ある空間で遊べる「ごっこフォレスト」、世界の良質なおもちゃを集めた「グッド・トイひろば」、3歳未満専用の「赤ちゃん木育ひろば」などが各フロアに広がり、木の香りに包まれながらおもちゃが楽しめる。

☎088・672・1122

時9時30分〜16時30分（7・8月は〜17時30分） 休水曜

料800円

館内にはうだつの町並みや農村舞台など、徳島の伝統的な建物を模した広場も

万葉ゆかりの地域の歴史と魅力を発信

富山県 高岡市

高岡は『万葉集』の歌人で編者といわれる大伴家持が国守として赴任したことで知られる地。高岡市万葉歴史館では秋の特別企画展「万葉のふるさと 憧れの故地へ」を12月20日まで開催中。『万葉集』にゆかりのある明日香、因幡、多賀城、大宰府、越中などの全国の「万葉故地」の魅力を紹介。万葉体感エリアや、9月26日にオープンした万葉学習エリアなどで万葉の世界の魅力を味わえる。

☎0766・44・5511

時9〜18時（11〜3月は〜17時） 休11月24日、火曜（11月23日は開館） 料300円

大型スクリーンの映像で、大伴家持が越中で見た世界を再現する万葉体感エリア

女将さんたちが作る やさしい空間

「酒場は守るべき文化である」著者はそう話す。私を含め、ただの酒好きの言い訳のようにも聞こえるが、この状況のなか、改めてその居場所としての大切さを痛感する。

本書に出てくる店はタイトルのとおり、女将さんが切り盛りする酒場ばかり12軒。彼女たちは紆余曲折の人生で、さまざまな経験を積みながら、ひとときの癒やしを求める客のためにも、また自分のためにも、夜の小さな居場所としてホッとできる空間を提供しようと奮闘し続けている。

暖簾をくぐり席につき、品書きを眺めて酒と肴を注文する。そんな当たり前の風景がなくなってしまった今、おいしい酒を飲みたい、酔っぱらいたいと思う以上に、こんな女将さんたちのいる酒場に「ただ、居たい」と思う。

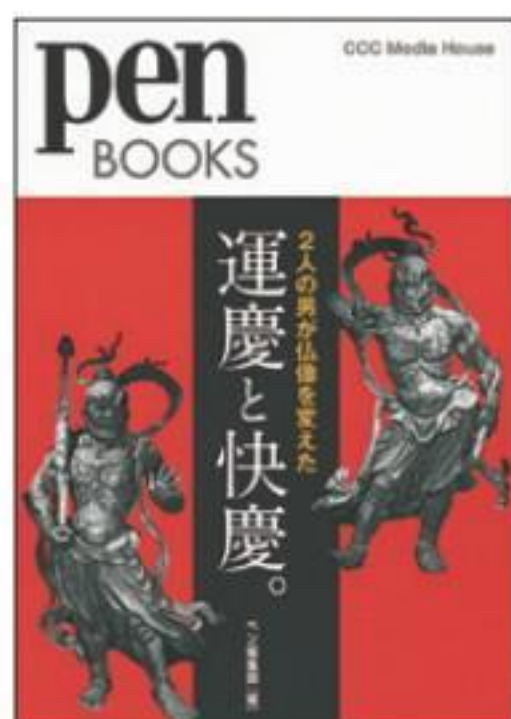
感染リスクが高いという理由で、酒場には厳しい要請が行われている。ただ考えてみれば、そのくらい人と人の距離を近づけてくれる存在ということの裏返しでもあるのだろう。やはり「酒場は守るべき文化である」。

この元気でパワフルな女将さんたちに会いに行ける日を心待ちにしている。

（編集部・五十嵐）

女将さん酒場
山本真由美＝著
ちくま文庫
990円／文庫判

麦ソーダの東京絵日記
久住昌之＝著
扶桑社
1540円／四六判

大人気ドラマ『孤独のグルメ』の原作者による東京の町と食と酒を綴った大人のエッセイ。お店で旨い酒と肴を楽しむということもままならなくなってしまった昨今、本書を読みながら、著者と一緒に飲んでいる気分で晩酌をするというのもいいかもしれない。「うまくてまずい！」など、久住ワールド全開の筆致も健在だ。

2人の男が仏像を変えた 運慶と快慶。
ペン編集部＝編
CCCメディアハウス／1980円／A5判

修学旅行で東大寺を訪れたとき、南大門で出迎える2体の金剛力士像の迫力に思わず背筋がピンと伸びたのを鮮明に覚えている。この金剛力士像に関しては、昭和63年の解体修理で判明したことなども詳説されており、800年以上も前の匠の技に感嘆する。運慶と快慶、2人の天才仏師が造った仏像に会いに出かけてみたい。

季節を楽しむ大人の電車旅
「旅と鉄道」編集部＝編
天夢人
1650円／A5判

「“電車旅”100％楽しみたい、大人女子のための本」がテーマ。桜のトンネルや、菜の花の黄色い絨毯、錦繍に染まる山々。そんな四季の絶景の中を列車が駆け抜ける。鉄道写真家・中井精也氏のフォトエッセイや“花鉄”のための全国の鉄道×花スポット、鉄道パワースポットなど、大人の鉄道旅に役立つ情報も盛りだくさん。

御船印でめぐる全国の魅力的な船旅
地球の歩き方編集室＝編著
学研プラス／1650円／A5変型判

360度の大海原、心地よい揺れ、雄大な景色、港が見えたときの高揚感。そんな船旅の魅力に新たな楽しみが加わりそうだ。各船会社が趣向を凝らした“御船印”である。水彩画風、ポップなイラスト入りなど、御船印の世界はなんとも奥深い。もちろん船内や島での楽しみ方、イベント、グルメ案内もあり、読むだけでも船旅気分が味わえる。

父への葛藤を抱えながらラリーに挑戦する青年を描く

曲がりくねった山道など険しい悪路を走行し、運転の正確性やタイムを競うモータースポーツ・ラリー。どんな競技か詳しく知らなかったが、作品を見て興味が湧いた。舞台となった愛知県豊田市、岐阜県恵那市の美しい風景にも癒やされる作品だ。

大学進学を機に、東京で役者を目指す北村大河（森崎ウィン）はある日、地元に暮らす幼なじみの美帆（深川麻衣）から父（西村まさ彦）が亡くなったと知らされる。父はラリーで輝かしい成績を残したメカニック。今は北村ワークスという修理工場を営んでいたのだが、病気で亡くなった母や家庭を顧みなかった父を、大河は今も許せずにいた。

エリート銀行員の兄（佐藤隆太）は北村ワークスを畳もうとするが、遺品整理で父の過去にふれた大河は気持ちに変化が生まれ、会社存続のため父が残した車でラリーの出場を決意する。

ラリー車にはドライバーと道案内をするコ・ドライバーが乗車する。大河と美帆がそのコンビを組むのだが、学生時代、互いにほのかな思いを寄せていた2人の恋模様も見どころ。困難なコースに何度も挑戦するラリーの特徴を人生にリンクさせたストーリーで、鑑賞後は元気をもらえた。

ラリーを生で見てみたい、と思って調べてみると、国内各地で開催されていることを知った。こんなにいろいろあるとは。ラリー観戦を軸にした旅も楽しそう！　と妄想している。（岡崎彩子）

『僕と彼女とラリーと』

2021年製作
監督／塚本連平
配給／イオンエンターテイメント、スターキャット

出演／森崎ウィン、深川麻衣、佐藤隆太、田中俊介、小林きな子、有福正志、竹内 力、西村まさ彦ほか

10月1日より全国公開

information

武士をテーマとした絵画や工芸品を展示

The SAMURAI展

神奈川県箱根町の岡田美術館は令和4年2月27日まで、特別展「The SAMURAI ―サムライと美の世界―」を開催中。17世紀に描かれた『平家物語図屏風』や、19世紀前半に葛飾北斎が描いた『堀河夜討図』ほか、武士を描いた屏風や絵画をはじめ、没後180年となる渡辺崋山、歌川（安藤）広重といった武士階級の画家の作品など、侍に関する約30件が展示される。会期中は学芸員のギャラリートークも。9:00～17:00、無休。2800円。☎0460・87・3931

「合戦図屏風」（右隻部分）
桃山～江戸時代初期　16～17世紀
岡田美術館蔵

information

創業100周年の老舗の看板商品

献上銘菓・利休さん

今年11月に創業100周年を迎える、山口県宇部市の和菓子店・吹上堂。茶人の千利休が、ある茶会で出された名もない素朴なまんじゅうを生涯愛用した、というエピソードから発想を得た和菓子「利休さん」で知られる。熟練の職人が丁寧に練り上げたあんを、宇部市内で生産された米粉を使った生地で包んで蒸したもので、上品で素朴な味わい。平成6年には天皇皇后両陛下に献上された一品だ。記念の年を迎える老舗の味を堪能したい。☎0836・31・1012

ひと口サイズでほどよい甘さ。白あんと小豆あんの2種がある

information

伝統菓子から新スイーツまで

佐賀と長崎の甘味を堪能！シュガーロードPASS

江戸時代、西洋や中国との貿易で日本に入ってきた砂糖や菓子文化を広めた長崎街道。「シュガーロード」と呼ばれて、新たな文化が花開いたことから日本遺産に登録されている。JR九州と佐賀、長崎両県が共同で開催する観光キャンペーンの一環として佐賀、小城、嬉野、大村、諫早、長崎の6市のスイーツが楽しめるシュガーロードPASSを10月中旬から販売。市ごとに使える専用MAPとクーポン3枚（長崎市のみ6枚）のセットで1500円。MAP掲載店でクーポンとカステラや羊羹など、各店自慢のスイーツを引き換えられるほか、店舗によって割引などの特典が受けられる。クーポンは主な旅行会社で購入できる。令和4年3月31日まで。https://www.saga-nagasaki-dc.jp/

@chocottoのこだわりプリンセット（諫早市）

香ばしい生地にあんずジャムをサンドした北島の花ぼうろ（佐賀市）

プレゼントの応募方法

ハガキに必要事項を書いてお送りください。応募者多数の場合は抽選となります。当選者の発表は賞品の発送をもって代えさせていただきます。

【必要事項】①プレゼント名　②住所・氏名・年齢・性別・電話番号　③趣味　④好きなスポーツ選手　⑤よく見るウェブサイト　⑥食べてみたい郷土料理　⑦好きなテレビ番組　⑧よかった特集　⑨興味がなかった特集　⑩よかった連載　⑪興味がなかった連載

【宛先】〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台2-3-11
交通新聞社「旅の手帖11」係

【応募締切】2021年11月8日（月）必着

＊雑誌公正競争規約の定めにより、この懸賞に当選された方は、この号の他の懸賞に当選できない場合があります。
＊このページに掲載されているプレゼント情報は各提供会社が実施しているものです。当社にいただいた個人情報は、当選者分のみ「プレゼント発送」のために提供会社に通知させていただきます。

魅惑の物産プレゼント（P98）、図書カードNEXTが当たるクロスワード（P102）
＊魅惑の物産プレゼントの応募方法はP100に記載しています

※掲載情報は令和3年9月28日時点のものです。施設の臨時休館や開催を検討中のイベントもあるため、詳細はお出かけ前にご確認ください

Present

栄養たっぷり！新食感のわらび餅
クルミちゃんを新発売

手作りわらび餅を販売する広島市の安無量庵は、8月に新商品のクルミちゃんを発売。黒糖、醤油、クルミを練り込んだわらび餅に、栄養価の高い生クルミをたっぷりかけたもので、食感のコントラストも魅力。やさしい甘さとコクのある味わいを楽しめる。一箱115g468円に、わらび粉ときび糖を合わせて丁寧に練り上げた看板商品・笑びもち8切入864円をセットにして、5名にプレゼント。ともに保存料などの添加物は不使用。☎082・229・7200

クルミの歯ごたえと、ぷるんとしたわらび餅が絶妙のクルミちゃん

information

ラグジュアリーな空間を満喫できる
GLAMDAY VILLA OKINAWA 中村邸

沖縄県恩納村にある、編曲家・作曲家の中村正人氏の私邸を開放した宿泊施設が10月20日にオープンする。宿泊は2〜9名で一日1組限定。海が一望できるリビングをはじめ、ダイニングキッチンや3つのベッドルームを備え、中村氏が世界各地から集めた調度品が飾られた空間で、バトラーのもてなしを受けながら贅沢な時間を過ごせる。開業記念スペシャル宿泊プラン一棟1泊19万8000円〜。夕食は1名1万1000円、朝食は3300円。☎098・989・8808

広々とした庭にはプールも。晴れた日には夕日や星空が美しい
Photo: MINAMOTO Tadayuki

information

休暇村に宿泊して近江牛をもらおう
美味しい和色めぐり2021

全国の国立・国定公園などに35カ所のリゾートホテルを展開する休暇村協会は、令和4年3月31日までビンゴスタンプラリーを実施中。1泊2食付きで宿泊し、専用パンフレットにスタンプを集めて列をそろえると、その列の数に応じて必ず近江牛がもらえる。期間中、各ホテルでは趣向を凝らした食事を提供しており、例えば、福島県の裏磐梯ではマツタケなどの秋のキノコ料理を、兵庫県の南淡路では海鮮ビュッフェが楽しめる。☎03・3845・8651

キノコや本マグロ料理などが並ぶ、休暇村裏磐梯のプレミアムディナービュッフェ

information

柳宗悦没後60年記念展
民藝の100年

東京都千代田区の東京国立近代美術館は10月26日〜令和4年2月13日に、民藝の試みを俯瞰的に捉え直す展覧会を開催。民藝とは、日常生活で使われてきた道具のなかに潜む美しさを見出して、100年近く前に柳宗悦らが提唱。柳らが収集した陶磁器や木工など400点以上の作品と資料を展示し、民藝の軌跡を新たな視点から解き明かす。10:00〜17:00（金・土曜は〜20:00）、月曜（祝日の場合は翌日）休。1800円。ハローダイヤル☎050・5541・8600

《スリップウェア鶏文鉢》
イギリス 18世紀後半 日本民藝館

JR東日本

この秋、乗りたい列車が続々
行楽に便利な臨時列車を運転

ＪＲ東日本では令和3年11月30日まで、各地で「のってたのしい列車」や秋の紅葉散策、週末の旅行に便利な臨時列車を運転する。引き続き車内の換気・消毒などを徹底した安心・清潔な輸送サービスを提供。ＪＲ東日本の列車で、秋の旅を楽しんでみては。

■SL銀河

釜石線沿線を舞台に描かれた宮沢賢治の『銀河鉄道の夜』を代表的なテーマとして列車全体をプロデュース。東北の文化、自然、風景を感じられる、蒸気機関車C58形239号機が牽引するSL列車。

●運転日・運転時刻⇒

発駅	時刻	着駅	時刻	運転日
花巻	10:36	釜石	15:10	10月9・16・23・30日 11月6・13・20・27日
釜石	9:57	花巻	15:19	10月10・17・24・31日 11月7・14・21・28日

●編成⇒SL＋キハ141系4両（全車普通車指定席）

■リゾートしらかみ

開放感ある車内から雄大な白神山地や夕日が沈む日本海など、五能線沿線の美しい風景が楽しめるリゾート列車。

●運転日・運転時刻⇒

号数	発駅	時刻	着駅	時刻	運転日
1号	秋田	8:20	青森	13:29	10月8～31日 11月1～30日
4号	青森	13:51	秋田	19:01	
2号	青森	8:09	秋田	13:26	10月8～31日 11月1～9・13～30日
5号	秋田	13:57	青森	19:38	10月8～31日 11月1～8・12～30日
3号	秋田	10:50	弘前	15:49	10月8・11～31日 11月1～14・19～22・25～30日
6号	弘前	16:06	秋田	20:42	

●編成⇒HB-E300系4両編成の「橅」「青池」またはキハ48形4両編成の「くまげら」の3タイプ（全車普通車指定席）

■HIGH RAIL 1375

空に近い自然環境や、ＪＲ線で最も標高が高い地点を走る線区の特徴から「天空にいちばん近い列車」がコンセプト。紅葉と秋の空が満喫できる。

●運転日・運転時刻⇒

号数	発駅	時刻	着駅	時刻	運転日
1号	小淵沢	10:42	小諸	12:56	10月9・10・16・17・23・24・30・31日、11月6・7・20・21・27・28日
2号	小諸	14:33	小淵沢	16:56	
星空	小淵沢	18:17	小諸	21:02	

●編成⇒キハ100・110系2両編成の「HIGH RAIL 1375」車両（全車普通車指定席）

■とれいゆ つばさ

列車の中に足湯をはじめ、湯上りラウンジやバーカウンター、お座敷指定席を備え、奥羽本線の風景を眺めながらくつろぎの時間を堪能できる。

●運転日・運転時刻⇒

号数	発駅	時刻	着駅	時刻	運転日
1号	福島	10:02	新庄	12:16	10月9・10・16・17・23・24・30・31日、11月6・7・13・14・20・21・27・28日
2号	新庄	15:00	福島	17:41	

●編成⇒E3系6両編成の「とれいゆ つばさ」（全車普通車指定席）

■「のってたのしい列車」について詳しくは⇒
のってたのしい列車 検索
https://www.jreast.co.jp/railway/joyful/

JR北海道

東北・北海道新幹線、特急「北斗」のおトクなきっぷの設定期間を延長

えきねっと会員限定（会員登録無料）で、おトクなきっぷの東北・北海道新幹線「はやぶさ」「はやて」が50％割引となる「お先にトクだ値スペシャル」（乗車券つき）および特急「北斗」が40％割引となる「お先にトクだ値」（乗車券つき）が、設定期間を令和3年12月15日乗車分まで延長する。

■東北・北海道新幹線「お先にトクだ値スペシャル」（乗車券つき）

東北・北海道新幹線「はやぶさ」「はやて」の全列車が対象で、普通車指定席、グリーン車、グランクラス（飲料・食事なし）が50％割引となる（区間、席数限定）。

●設定期間⇒令和3年12月15日（乗車日）まで
●発売期間⇒乗車日1カ月前の10:00から乗車日20日前の1:50まで
●利用条件⇒手持ちの交通系ICカードやモバイルSuicaで新幹線に乗車できる「新幹線eチケットサービス」の利用が必要
●主な設定区間・ねだん（おとな1名・片道）⇒

設備	設定区間	ねだん	通常価格
普通車指定席	新函館北斗⇔新青森	3,750円	7,720円
	新函館北斗⇔盛　岡	6,610円	13,400円
	新函館北斗⇔仙　台	8,870円	17,950円
	新函館北斗⇔東　京	11,610円	23,430円
グリーン車	新函館北斗⇔新青森	4,890円	9,990円
	新函館北斗⇔盛　岡	8,800円	17,810円
	新函館北斗⇔仙　台	12,090円	24,410円
グランクラス（飲料・食事なし）	新函館北斗⇔新青森	6,460円	13,140円
	新函館北斗⇔盛　岡	10,900円	22,010円
	新函館北斗⇔仙　台	14,190円	28,610円

※このほかの区間、こどもの設定がある
※通常価格は「新幹線eチケット」通常期のもの
※「特定都区市内制度」は適用されない
※函館～新函館北斗間の利用は運賃（片道440円）が別に必要

■在来線の特急「北斗」「お先にトクだ値」（乗車券つき）

特急「北斗」の全列車が対象で、普通車指定席が40％割引となる（区間、席数限定）。

●設定期間⇒
令和3年12月15日（乗車日）まで

●発売期間⇒乗車日1カ月前の10:00から乗車日13日前の1:50まで
●設定区間・ねだん（おとな1名・片道）⇒

設定区間	ねだん	通常価格
札幌（市内）・新札幌（市内）⇔五稜郭・函館	5,660円	9,440円
札幌（市内）⇔新函館北斗	5,660円	9,440円
新札幌（市内）⇔新函館北斗	5,530円	9,220円
南千歳⇔五稜郭・函館	5,130円	8,560円
南千歳⇔新函館北斗	4,930円	8,230円

※南千歳～新千歳空港の利用は運賃（片道220円）が別に必要

■詳しくは⇒ えきねっと 検索
https://www.eki-net.com/top/tokudane/
※「えきねっと」JR券申込サービスは、ＪＲ東日本が提供する全国の新幹線・ＪＲの特急列車がインターネットで予約できる便利でおトクなサービスです（会員登録無料）。

■北海道新幹線キャンペーン

ＪＲ北海道では、北海道新幹線に関するさまざまな企画・キャンペーンを実施予定！　ホームページや公式Twitterで、おトクな商品の紹介をはじめとした情報を発信していく。

・Twitter企画

北海道新幹線5周年公式Twitter（@jrhokkaido_h5）では、利用者が楽しめる、東北や新幹線などをテーマとした参加型企画のフォロー＆リツイートキャンペーンを実施予定。今後もさまざまな企画を計画中だ。ぜひフォローしよう。

●詳しくは⇒ ＪＲ北海道 検索

JR西日本

「せとうち広島アフターデスティネーションキャンペーン」開催中！

12月31日まで「せとうち広島アフターデスティネーションキャンペーン」を開催中。未知なる魅力にあふれるせとうち広島を、よりいっそう楽しめるコンテンツを用意している。

●詳しくは⇒ ＪＲおでかけネット 検索

■SEA SPICA（シー スピカ）

せとうちの島めぐり観光に最適な観光型高速クルーザー。広島港と三原港を結び、瀬戸内海の周遊が楽しめる。

●運航日⇒令和3年12月6日までの月・金～日曜・祝日（11月12日を除く）

※新型コロナウイルスの影響により運航を中止する場合があるので、最新の運航情報はホームページなどで要確認

●運航時刻⇒

【東向き】広島港↓三原港	広島港	プリンスホテル前	呉港	下蒲刈島	大久野島	瀬戸田港	三原港
	8:30発	8:38発	9:05発	下船観光約70分	下船観光約30分	12:50着	13:15着
【西向き】三原港↓広島港	三原港	瀬戸田港	大久野島	御手洗	呉港	プリンスホテル前	広島港
	13:25発	13:50発	下船観光約30分	下船観光約60分	17:25着	17:52着	18:00着

●ねだん⇒

SEA SPICAお手軽乗船プランは6,500円（おとな・小学生同額）

●問い合わせ⇒瀬戸内海汽船トラベルサービス☎082·253·5501

■La Malle de Bois（ラ・マル・ド・ボア）

せとうちエリアの広域周遊観光が堪能できるアートな観光列車。岡山～尾道間を運行する「ラ・マル しまなみ」は、10・11月限定で三原駅まで延長運転する。上下列車ともに三原で「SEA SPICA」と接続しており、観光列車とクルーザーを乗り継いで、せとうちエリアを周遊できる。

●「ラ・マル しまなみ」運転日⇒令和3年10・11月の日曜

●運転時刻⇒

下り	岡山10:11発	尾道11:42着	三原12:03着
上り	三原15:20発	尾道15:48発	岡山17:09着

●きっぷ⇒

全車グリーン車指定席。乗車券＋普通列車用グリーン券が必要

■SHIMANAMI LEMON BIKE

尾道駅や瀬戸田港で、ＪＲ西日本オリジナルのおしゃれな自転車「SHIMANAMI LEMON BIKE」（非電動・電動の2タイプ）を借りてサイクリングしよう！ 「向島一周コース」（尾道駅でレンタル）と、「瀬戸田～多々羅大橋往復コース」（瀬戸田港でレンタル）の2つのコースがおすすめ。

●貸出料金⇒※ヘルメット、自転車の保険料を含む

・非電動タイプSHIMANAMI LEMON BIKE
3時間1,000円／台、1日2,000円／台

・電動タイプSHIMANAMI LEMON e-BIKE
3時間3,000円／台、1日4,000円／台

●貸出箇所、車種など詳しくは⇒ せとうちパレット 検索

■大和ミュージアム（呉市海事歴史科学館）

第29回企画展として、令和4年5月30日まで「竣工80年戦艦『大和』と呉軍港」を開催している。

●9:00～17:30入館、火曜（祝日の場合は翌日）休（12月29日～1月3日、4月29日～5月5日は無休）。一般（大学生以上）800円、高校生500円、小・中学生300円 ※常設展と企画展のセット料金

●問い合わせ⇒大和ミュージアム☎0823·25·3017

JR東海

土休日の「こだま」に「お子さま連れ専用車両」を設定

旅行商品パンフレット

土休日の東海道新幹線「こだま」の一部車両の指定席に「お子さま連れ専用車両」を設定。車内は小さなお子さま連れの方だけなので、周囲に気兼ねする心配なく乗車できる。有料人員1名につき「1ドリンク引換券」付き。この機会にぜひ利用してみては。

●設定日⇒令和3年12月19日までの土休日

●設定列車⇒東京～新大阪間に一日上下各2本

下り	こだま711号	東京8:57発	新大阪12:51着
	こだま735号	東京14:57発	新大阪18:51着
上り	こだま712号	新大阪8:54発	東京12:48着
	こだま736号	新大阪14:54発	東京18:48着

●設定車両⇒13号車の普通車指定席

●発売方法⇒ＪＲ東海ツアーズの旅行商品として発売

●発売条件⇒

おとな1名以上と小学生以下（乳幼児を含む）のこども1名以上から申し込める

●発売締切⇒出発日の4日前まで（支払い方法やきっぷの受け取り方法で異なる）

●主な区間のねだん⇒

乗車区間	おとな	こども
東京・品川駅～名古屋駅	9,600円	5,200円
東京・品川駅～新大阪駅	12,300円	6,600円
名古屋駅～新大阪駅	5,700円	3,200円

※近接する一部区間には設定がない

●発売箇所⇒

ＪＲ東海ツアーズのWEBサイト、ＪＲ東海ツアーズ「ぷらっと旅・コールセンター」☎03·6854·4310（10～18時・年末年始を除き年中無休）および主な支店（首都圏・中部地区・関西地区） ※駅窓口では発売しない

●詳しくは⇒ ＪＲ東海ツアーズ お子さま連れ専用車両 検索

https://www.jrtours.co.jp/plan/fs/

東海道新幹線 LINEスタンプを発売中

ＪＲ東海では、今年8月に開設したLINEのクリエイターズアカウント「JR東海公式」における第2弾のスタンプとして、東海道新幹線スタンプを販売している。懐かしの0系からN700系、人気のドクターイエローまで40種あり、日常のさまざまな場面で使えるイラストとセリフが盛りだくさん。

スタンプ一例

販売ページはこちらから

●クリエイターズアカウント⇒

名称：JR東海公式（英語名　JR－CENTRAL Official）

●販売URL⇒https://line.me/S/sticker/16482508

●スタンプ⇒東海道新幹線（40種1セット）

●ねだん⇒

LINEウェブストア120円、アプリ内スタンプショップ50コイン

●スタンプ情報⇒#ずらし旅ツイッター（@zurashi_tabi）をはじめとした、JR東海公式SNSでも発信

※画像はすべてイメージ

JR九州

「駅長おすすめのJR九州ウォーキング2021年秋編」開催中！

九州各地の祭りや自然、名所などを楽しみながら歩く人気のウォーキングイベント「駅長おすすめのＪＲ九州ウォーキング2021年秋編」を開催中。今回は特別企画コースとして「ＪＲ九州ウォーキング参加者200万人達成記念ウォーク」と「日田彦山線つながるウォーク」を設定。参加するとウォーキングポイントがさらに1ポイント加算される。

●開催時期⇒令和3年11月28日まで

●参加方法⇒参加費無料、事前申し込み不要（一部有料、事前申し込みが必要なコースあり）。①ＪＲを利用してスタート駅へ　②スタート受付で参加受付票（＊）を提出　③スタート受付で「コースマップ」を受け取る（コースマップの提示でさまざまな特典を受けられる〈一部特典がないコースもある〉）※各コース開催日の約3日前から、ＪＲ九州ウォーキングのホームページで公開・自宅で印刷ができる　④ゴール受付時に「スタンプカード」にポイントを加算　※秋編のウォーキングから、順次デジタルスタンプを導入

＊新型コロナウイルス感染症対策のため、スタート受付時に「参加受付票」（氏名、年齢、電話番号、住所、自宅のＪＲ最寄駅を記載）の提出が必要。参加受付票はパンフレットの表紙またはホームページから印刷

●受付時間⇒

【スタート受付時間】8:30～11:00、【ゴール受付時間】15:00まで（一部スタートおよびゴールの受付時間が異なるコースがある）

●ウォーキングポイント⇒

ウォーキングに参加すると、ゴール受付時にウォーキングポイントを付与。ポイントをためると、ゴール受付時にスタンプカード・デジタルスタンプと引き換えに賞品をプレゼント

●デジタルスタンプラリー⇒

秋編のウォーキングから「スタンプカード」に代わり、順次デジタルスタンプを導入する。ＪＲ九州アプリをダウンロードして参加

●スタンプカード⇒

デジタルスタンプラリーへの移行を開始するため、新しいカードの発行は行わない（現在1枚目を持っていて、30～40ポイントを目指す方には2枚目を配布）。カードの有効期限を2022年春編終了時まで延長

■西九州新幹線スペシャルウォーク

令和4年秋に開業を予定している、武雄温泉駅～長崎駅間の西九州新幹線。車両基地や新駅の工事が進む区間で新幹線レールウォークや駅舎見学を実施。開業前の今しか見られない景色を楽しめる。

開催日	スタート駅・最寄り駅	コースタイトル
11月7日	諫早駅	★ワクワク体験！西九州新幹線レールウォークと諫早の悠久の歴史にふれる旅時間
11月14日	武雄温泉駅	★嬉野温泉駅「駅舎見学」と温泉まちのゆっつらウォーク
11月20日	武雄温泉駅	★開業まで待てない!!一足早く新幹線駅舎見学と武雄の物産まつりを訪ねて
11月28日	竹松駅	西九州新幹線開業1年前イベントと大村市の歴史満喫ウォーク

★事前申し込みが必要

左／武雄温泉駅（11月20日武雄温泉駅コース）。右／新大村駅（11月28日竹松駅コース）

●詳しくは⇒

各駅で配布しているパンフレットまたは

ＪＲ九州ウォーキング　検索

https://www.jrwalking.com/

※各コースの開催状況については、上記ホームページなどでお知らせ

JR四国

「志国土佐 時代（トキ）の夜明けのものがたり」を土佐くろしお鉄道「ごめん・なはり線」で運転

12月まで開催中の「四国デスティネーションキャンペーン」に合わせ、観光列車「志国土佐 時代の夜明けのものがたり」を土佐くろしお鉄道ごめん・なはり線でも運行する。

列車名は高知駅発便が「煌海（こうかい）の抄（しょう）」。ごめん・なはり線の車窓に広がるきらめく太平洋をイメージ。時代の夜明けのものがたりのクロフネとソラフネでのごめん・なはり線への新たな船出、「航海」していく様子もイメージしている。

奈半利駅発便は「雄飛（ゆうひ）の抄」。岩崎弥太郎生家の庭にある日本地図の石の並びは、弥太郎の少年期に「天下雄飛（大きな志をもって盛んに活動するという意味）」の夢を託して組んだといわれており、西の龍馬、脱藩の道に対しての東の弥太郎、志をイメージ。さらに、太平洋に沈む「夕日」を車窓に眺められることから名づけられた。

●運転日⇒令和3年12月24日までの金曜と10月31日

●運転時刻⇒

停車駅	高知駅	夜須駅	安芸駅	奈半利駅
煌海の抄	12:00発	12:34着／12:54発	13:20着／14:02発	14:28着
停車駅	奈半利駅	安芸駅	夜須駅	高知駅
雄飛の抄	15:17発	15:44着／16:07発	16:40着／17:00発	17:57着

●車内提供料理⇒

「煌海の抄」／「土佐の食材を使った創作料理～皿鉢（さわち）風～」

高知県全域の旬の食材を土佐の伝統料理・皿鉢料理風に盛り付けアレンジした創作料理。土佐市の「魚菜 稲月」が提供する。

※志国土佐 時代の夜明けのものがたり「立志の抄」の食事と同じ内容

「雄飛の抄」

①食事プラン「ゆず香る　ひがしこうち旅御膳」

東部地域ではマグロ漁が盛んに行われることから、マグロや地元食材をふんだんに使用した創作御膳。「ホテルなはり」が提供する。提供日は10月22・31日、11月12・26日、12月10・24日。

②スイーツプラン「Dolci assortiti（ドルチェ アッソルティーティ）～東海岸のドルチェ盛り合わせ～」

地元食材と季節の味を大事にするイタリア料理店「トンノ」による、3つのスイーツと2つのセイボリーメニューと奈半利町に焙煎所を構える「sommarlek coffee roaster（ソンマレック コーヒー ロースター）」のコーヒーをセット。提供日は10月15・29日、11月5・19日、12月3・17日。

※「雄飛の抄」では、日ごとに内容を変えた沿線地域を代表するお土産の詰め合わせをプレゼント

●発売方法⇒運転日ごとに以下の旅行会社で販売

●ツアー主催会社⇒ＪＲ四国主催ツアー（10月15・22・29日、12月17・24・31日の四国発）、阪急交通社（10月22・29日、11月12・26日、12月10日の関西発と11月5日の四国発）、クラブツーリズム（11月12日の九州発と11月19・26日の関西発、12月10日の名古屋発、12月24日の首都圏発）、びゅうトラベルサービス（10月15日の首都圏発）、JTBガイアレック（10月29日の首都圏発・関西発）、読売旅行（11月5日の首都圏発）、穴吹トラベル（11月19日・12月3日の四国発）

●ＪＲ四国主催ツアーの問い合わせ・申し込み⇒

【店頭】ワープ各支店、駅ワーププラザ

【電話】旅の予約センター☎087·825·1662（平日10～18時、土·日曜·祝日10～17時）

【WEB】ＪＲ四国ツアー　検索

https://www.jr-eki.com/tour/brand/1-P67

＊10月31日催行分はワープ高知支店☎088·822·8130（平日10～18時、土·日曜·祝日10～17時）で店頭・電話受付

※食事写真はすべてイメージ

交通新聞社の**鉄道カレンダー**

列車カレンダーの決定版！

SL&RAILカレンダー

B3判／オールカラー／13枚綴り
価格 **1,430**円（税込）

JR北海道商品化許諾済　JR東日本商品化許諾済　JR東海承認済
JR西日本商品化許諾済　JR四国承認済　JR九州承認済

大判写真で迫力満点！

新幹線カレンダー

※判型が前年と変わります

A3判（二つ折り）／オールカラー／14枚綴り
価格 **1,650**円（税込）

JR北海道商品化許諾済
JR東日本商品化許諾済　JR東海承認済
JR西日本商品化許諾済　JR九州承認済

人気機関車が勢ぞろい！

機関車カレンダー

B4判（二つ折り）／オールカラー／14枚綴り
価格 **1,650**円（税込）

JR北海道商品化許諾済
JR東日本商品化許諾済
JR西日本商品化許諾済
JR九州承認済　JR貨物承認済

日本の絶景十二彩々

四季と鉄道カレンダー

B4判（二つ折り）／オールカラー／14枚綴り
価格 **1,540**円（税込）

JR北海道商品化許諾済　JR東日本商品化許諾済　JR東海承認済
JR西日本商品化許諾済　JR四国承認済　JR九州承認済

2022年版 ラインナップ

現役当時の貴重な写真で蘇る

栄光の名列車カレンダー

B4判（二つ折り）／オールカラー／14枚綴り
価格 **1,540**円（税込）

JR北海道商品化許諾済　JR東日本商品化許諾済　JR東海承認済
JR西日本商品化許諾済　JR四国承認済　JR九州承認済

全国で人気の車両の写真が大迫力で楽しめる！

でんしゃだいすき！こどもカレンダー

特別付録 おたのしみシール

A4判（二つ折り）／オールカラー／14枚綴り＋付録
価格 **1,540**円（税込）

JR北海道商品化許諾済
JR東日本商品化許諾済
JR東海承認済　JR西日本商品化許諾済
JR四国承認済　JR九州承認済　JR貨物承認済

半世紀以上のロングセラー風景カレンダー

JRカレンダー

B3判／オールカラー／13枚綴り
価格 **880**円（税込）

※この商品は風景カレンダーです。
車両写真は表紙のみとなりますので、ご注意ください。

実用性もある卓上版

新幹線 卓上カレンダー

縦190㎜×横165㎜（組み立て時）
両面印刷（表面カラー、裏面1色）
卓上型13枚綴り
価格 **990**円（税込）

JR北海道商品化許諾済　JR東日本商品化許諾済　JR東海承認済
JR西日本商品化許諾済　JR九州承認済

お申し込み・お問い合わせ

交通新聞社カレンダー事務局
［受付期間］2021年10月1日～12月17日
電話 0120-501-999（平日9:00～17:00）
FAX 0120-941-258（24時間受付）
①商品名 ②部数 ③郵便番号・お届け先住所
④お名前 ⑤電話番号
を電話またはFAXでお知らせください。

送料**800**円（1回1か所につき何種・何部でも同料金）

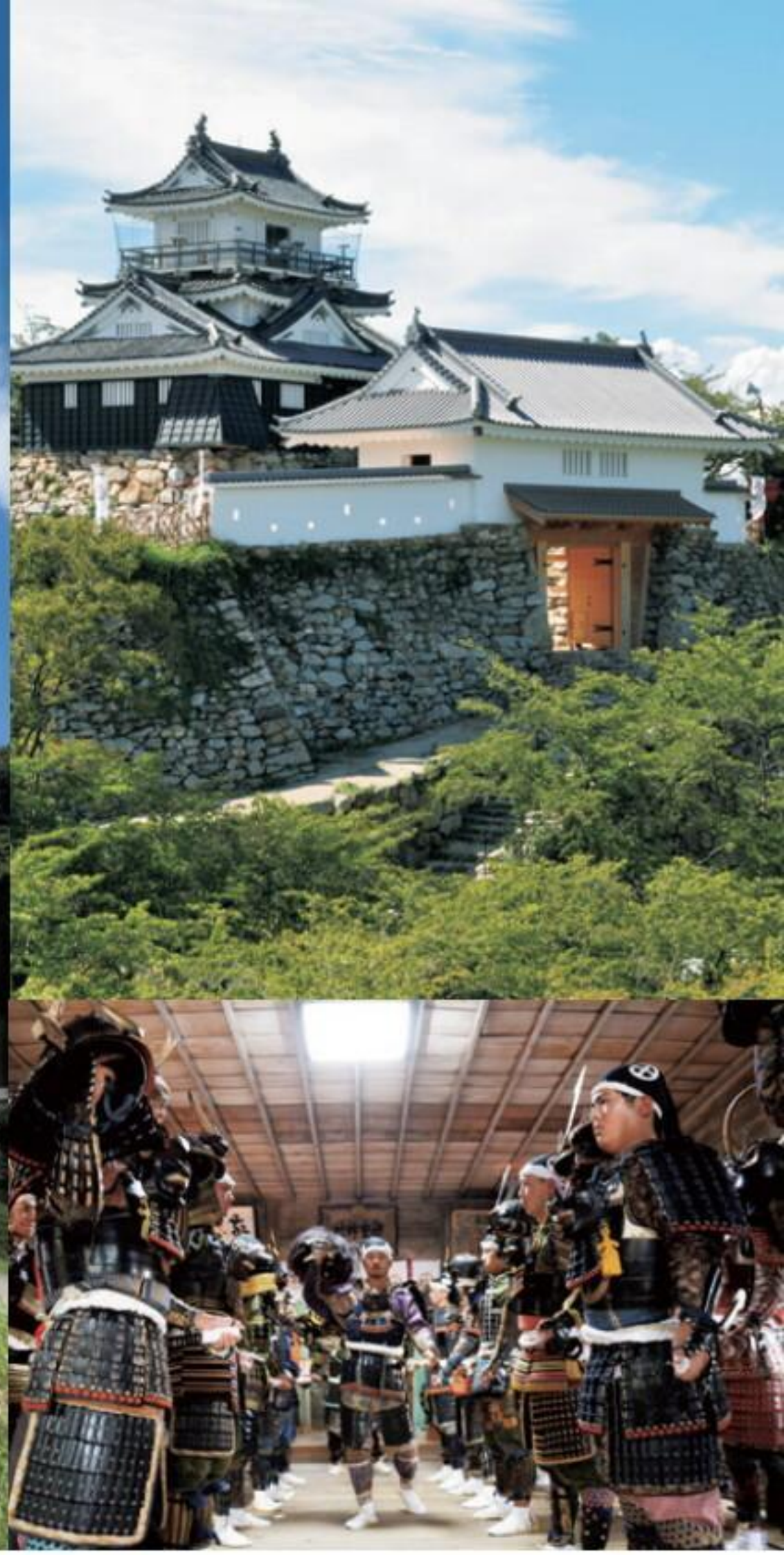
［商品のお届け］列車カレンダーは**10月中旬より**受付順に発送します。
ただし「JRカレンダー」と「列車カレンダー」を一緒にご注文の場合には、両商品を同梱のうえ、**11月上旬より**受付順に発送します。
※宅急便にて発送（配送会社・配送日時の指定はできません）。

［お支払い方法］カレンダーと一緒に「振込用紙付きご請求書」を同封しますので、商品到着後**14日以内**にお振込みください。

書店・Webサイト（Amazon・楽天ブックス・JRE MALL）でも、好評発売中！
※お支払い方法、商品のお届け等は、ご購入のサイトによって異なります。詳しくは各サイトでご確認ください。

武将たちゆかりの地へ

天下分け目の合戦を旅する

西軍　東軍

東西両軍合わせて約16万という軍勢が集った戦国時代最大の合戦・関ケ原の戦い。決戦の地・関ケ原町をはじめ、中心となった武将ゆかりの地を訪ねてみると、謎多き合戦をよりリアルに感じることができます。天下分け目の歴史旅へ、いざ出陣！

岐阜関ケ原古戦場記念館の学芸員に学ぶ
天下分け目の関ケ原

関ケ原の戦いの舞台・岐阜県関ケ原町には多くの史跡が残り、昨年10月には「岐阜関ケ原古戦場記念館」が開館。徳川家康が天下人への歩みを始めた地で、歴史の一ページにふれよう。

岡山(丸山)烽火場

笹尾山や松尾山など、西軍の要所を望めた。黒田長政と竹中重門が陣取り、開戦の烽火を上げげた

桃配山・徳川家康最初陣地

関ケ原の戦いが行われた日の早朝に徳川家康が布陣した。家康が使用したという腰掛石や机石が今も残る

関ケ原以外では…… 毛利輝元

一族の毛利秀元や吉川広家などを戦いに派遣。自身は大阪城を出ることなく、敗戦を迎える。

※　※　※　※　※

このとき、関ケ原以外でも各地でさまざまな戦いが起こっている。徳川家康の息子である秀忠は、中山道から関ケ原へと向かうが、真田昌幸・信繁(幸村)によって進軍を阻まれた。そのほか東北の伊達政宗と上杉景勝、九州の黒田孝高(官兵衛)と大友義統など東軍・西軍に分かれ、派生的な戦いが繰り広げられていた。

〝天下分け目の戦い〟として名高い関ケ原の戦い。慶長5年9月15日(1600年10月21日)、徳川家康を総大将とした東軍と、毛利輝元を総大将として石田三成らが主力となった反徳川の西軍とが美濃国関ケ原で合戦となった。

戦いの2年前、太閤・豊臣秀吉の死により、次の天下人を目指したのが、豊臣政権の五大老筆頭の家康。対抗したのが豊臣政権を運営する五奉行の石田三成だった。三成は秀吉の嫡男・豊臣秀頼を天下人に推し、対立は深まった。

慶長5年に家康は、会津の上杉景勝に謀反の疑いをかけて会津征伐を決定。征伐に向かう途中、家康は大坂で三成が挙兵したと知り、これを討つために西上。関ケ原で雌雄を決するのだった。

朝靄があたりを包む8時頃、東軍の井伊直政軍が西軍の宇喜多秀家軍に発砲し開戦。その後、東軍への寝返りを約束していた小早川秀秋が西軍を攻めたことが決着の一つの要因になった。開戦からわずか6時間ほどで、家康は天下人への足がかりを摑んだ。

現在の関ケ原について、関ケ原町地域振興課の富田真一郎さんは、「関ケ原周辺は陣跡をはじめとした史跡や景観が残っているので、武将が布陣した当時の雰囲気を感じられます」と話す。

関ケ原の戦いはわからないことが多

関ヶ原の戦い布陣図 ［慶長5年9月15日8時頃］

北国脇往還
笹尾山
石田三成・島左近・蒲生備中 (7,000)
島津義弘・島津豊久 (1,500)
小西行長 (6,000)
天満山
宇喜多秀家 (17,000)
開戦地
戸田重政 (300)
平塚為広 (360)
大谷吉継 (600)
赤座直保 (600)
大谷吉勝・木下頼継 (1,700)
小川祐忠 (2,100)
脇坂安治 (1,000)
朽木元綱 (600)
黒血川
小早川秀秋 (15,000)
松尾山
岡山
星川忠興 (5,400)
加藤嘉明 (3,000)
筒井定次 (6,000)
田中吉政 (3,000)
黒田長政 (3,700)
竹中重門 (180)
古田重勝 (1,000)
織田長益 (600)
金森長近 (1,100)
生駒一正 (1,800)
寺沢広高 (2,400)
本多忠勝 (500)
京極高知 (3,000)
藤堂高虎 (2,400)
福島正則 (7,200)
山内一豊 (2,000)
有馬豊氏 (900)
徳川家康 (30,000)
桃配山
松平忠吉 (3,000)
井伊直政 (3,600)
烏頭坂
梨木川
藤古川
伊勢街道
N
0 1km

大谷吉継墓・湯浅五助墓

敗戦が濃厚になると大谷吉継は自刃。吉継の首は側近の湯浅五助によって埋められ、戦い後に墓を建てられた

西軍　東軍　反応軍　傍観軍

●兵数 ※括弧内に記載。兵数については諸説あります。

1,000以下　5,000未満　5,000以上

参考：関ケ原合戦広域ガイドブック

いという。岐阜関ケ原古戦場記念館学芸員の鵜飼裕紀さんによると、「通説が真実ではない可能性もあります。特に小早川秀秋は謎が多いのです。西軍として参戦し、途中から東軍に加勢したというのが通説ですが、始めから東軍だったという説もあります。また、松尾山になぜ布陣したかなど、いくつか疑問があります。ほかにも、吉川広家が毛利軍を参戦させないようにしたといわれますが、毛利軍は山に潜伏した戦いを得意としていたため、平野での戦いに戸惑ったともいわれます」。

さらに富田さんは「なぜ家康は関ケ原を決戦の場にしたかも謎。東軍は細い街道沿いの布陣なので、多勢でも一気に攻められません。見方を変えれば退路を確保しているようにもとれます」。

最後に鵜飼さんは「短時間で終わってしまったため、戦いを伝える資料はほとんど残っていないので、私たちも正解を探している状態。実際に歩いて、自分なりの『関ケ原の戦い』の謎解きを楽しみ、歴史ロマンを感じてもらえればと思います」と話してくれた。

岐阜関ケ原古戦場記念館学芸員の鵜飼裕紀さん(右)と、関ケ原町地域振興課の富田真一郎さん

＼天下分け目の関ケ原／

学んだ後はフィールドワークへ

いざ！古戦場へ

❶鉄砲や弓など、貴重な実物資料が展示されている
❷最上階の5階にある展示室。俯瞰で古戦場を見渡すことができる
❸光り輝く刀を見ていると不思議な力がみなぎってきそう

戦国時代最大の戦いを体感できる

岐阜関ケ原古戦場記念館

関ケ原の戦いや、戦いが起こるまでの歴史的な流れを紹介。床面スクリーンやシアターの大迫力映像で詳しく知ることができる。戦国体験コーナーでは、本物そっくりの武器などがあり、手にして戦国武将気分を体験しよう。

☎0584･47･6070／9:30～16:30受付（予約制）、月曜（祝日の場合は翌平日）休／500円／岐阜県不破郡関ケ原町関ケ原894-55／JR東海道本線関ケ原駅から徒歩10分

徳川家康最後陣地に隣接する、関ケ原の史跡めぐりの拠点に最適な場所だ

徳川家康最後陣地・床几場

苦戦にいらだち、桃配山から三成の陣のすぐ近くに陣を移した。戦い後にはここで首実検が行われた

決戦地

東軍の軍勢が三成の首を狙った地。戦いで最大の激戦が繰り広げられたといわれる

関ケ原駅前には、関ケ原の戦いに関する看板や武将の家紋が描かれた旗が揺れ、気分を盛り上げてくれる。関ケ原観光協会が製作した『関ケ原合戦史跡めぐり』によると、各史跡をめぐると約17km、歩くと約5時間。一部の陣跡を除けば、比較的平坦なので、駅前の関ケ原駅前観光交流館や岐阜関ケ原古戦場記念館でレンタサイクルを利用するのがおすすめだ。

まずは、岐阜関ケ原古戦場記念館で戦いについて学んでからスタートしたい。古戦場の魅力は展示やシアターだけでなく、最上階の5階にある展望室からも感じられる。ほぼ360度見渡せるので、布陣図と合わせて望めば当時の状況が蘇り、壮大な戦国ロマンに包まれそう。

決戦地や笹尾山・石田三成陣跡など各史跡には詳しい解説が書かれているので、思わず時間をかけて見てしまう。コースの最大の難所といえるのが標高290mという松尾山・小早川秀秋陣跡。麓から山頂までの往復に1時間20分もかかる。しかし、古戦場が一望できる風景は格別なのでぜひ行きたい。裏切り者とされた秀秋は山頂で何を考えていたのか。松尾山を見上げる家康は何を思ったのか。そんな思いをめぐらせて回るのも醍醐味だ。

古戦場めぐりの小休止

右／関ケ原に参戦した武将の家紋が描かれた家紋ラテ400円
左／戦国グッズや名産品など、お土産の販売も好評

甲冑に着替えて武将気分で散策を

関ケ原笹尾山交流館

三成が陣取った笹尾山を西に、正面には決戦地を望む。甲冑体験1100円～では、足軽や参戦武将の甲冑を着て史跡散策もできる。土・日曜には、関ケ原CoffeeStandが開店し、こだわりのオリジナルブレンドを使用した家紋ラテが飲める。

☎0584·43·1600／10:00～16:00、火曜休／無料／岐阜県不破郡関ケ原町関ケ原1167-1／JR東海道本線関ケ原駅から徒歩20分

上／もとは魚屋として創業したという名店
左／ひつまぶし3960円。うなぎは注文が入ってから香ばしく焼き上げる。ボリュームもたっぷり

関西風のうなぎを出汁と一緒に

お食事処 魚しげ

昭和9年創業。うなぎ料理が好評で、備長炭で焼くため、皮がパリッとしていて、身はふっくら。80年以上注ぎ足しの秘伝のタレは、コクのあるスッキリとした味わい。ひつまぶしの締めはしっかりとした味わいの出汁でいただこう。

☎0584·43·0019／11:00～14:00·17:00～20:00、水曜と第1·3火曜休／岐阜県不破郡関ケ原町関ケ原3206-2／JR東海道本線関ケ原駅から徒歩5分

笹尾山・石田三成（みつなり）陣跡

古戦場を見渡す笹尾山からは三成が見たであろう風景が広がる。麓には防御のために使われた馬防柵が復元されている

東首塚

関ケ原の戦い後に家康が首実検をし、東西2カ所に埋葬したためこう呼ばれる。碑の脇にはスタジイの大木がある

開戦地

松平忠吉・井伊直政軍は、先鋒の福島正則軍を抜け駆けし、宇喜多秀家軍に発砲。これが開戦のきっかけに

大谷吉継（よしつぐ）陣跡

秀秋の寝返りを予想し、松尾山の正面に陣を定めたという。空堀をめぐらせ、山中城とも呼ばれた

松尾山・小早川秀秋陣跡

古戦場を見下ろす絶好のポイント。もともとあった山城の遺構を改修した堀や曲輪（くるわ）などが今も残る

周辺の電柱には、戦いに参戦した武将の情報や豆知識などが書かれた看板がある。歩くたびに関ケ原がどんどん身近に

徳川家康ゆかりの地

天下人が生まれ、再起を誓った地

愛知県岡崎市

明治時代初期の写真を元に昭和34年に再現された天守の内部は歴史博物館になっている

天下人・徳川家康の生誕地

岡崎城

室町時代に三河国人領主の西郷氏が築城。その後、松平清康（家康の祖父）が本城として整備した。家康のへその緒を埋めたと伝わるえな塚や、産湯の井戸など生誕地を感じさせる見どころも多い。

☎0564・22・2122／9:00〜16:30受付、無休／200円（三河武士のやかた家康館との共通券510円）／愛知県岡崎市康生町561／名鉄名古屋本線東岡崎駅からバス5分の康生町下車、徒歩5分

昭和57年、二の丸跡に三河武士のやかた家康館が開館した

岡崎公園には、家康が三方ヶ原の戦いに敗れたときの姿と伝わる肖像画・しかみ像が石像に

徳川家康

天文11年（1543）〜元和2年（1616）。関ケ原の戦い後、征夷大将軍になり江戸幕府を開く。大坂夏の陣で豊臣家に勝利。晩年は駿府城へ移り、大御所として幕府の実権を握った。

群雄割拠の戦国時代を生き抜き、天下人になった徳川家康。勝因の一つは長寿といえそうだ。人生50年といわれた時代に70余年の生涯を送っている。それゆえに健康への関心は高く、食事は暴飲暴食を慎み、麦飯と八丁味噌を好んだという。

八丁味噌は家康の生誕地・岡崎城に近い八丁村（現・八帖町）が発祥の豆味噌。原料は大豆と塩のみで、大きな杉桶に仕込み、蓋の上に玉石を山積みにして、二冬二夏（約2年）以上長期熟成させる。現在は2軒の醸造元があり、その一つ、カクキュー八丁味噌では工場見学（要予約）のほか、お食事処休右衛門で味噌料理も提供している。

家康は6歳から織田氏、今川氏の人質になり、岡崎城へは桶狭間の戦い後の19歳で帰還した。今川義元という後ろ盾を失い意気消沈した家康は、先祖

文／内田 晃（P82〜85）

体の芯から温まる八丁味噌の料理

お食事処休右衛門

八丁味噌の醸造元・カクキュー八丁味噌のフードコートにある。人気のMISO煮込みうどんは醸造元の強みを生かし、最高級の八丁味噌を使ったスープでコシの強いうどんと具材を煮込む。トッピングはゆば天、エビ天など。

☎0564・21・1355（カクキュー八丁味噌）／11:00～15:00、不定休／愛知県岡崎市八帖町往還通69／名鉄名古屋本線岡崎公園前駅から徒歩5分

味噌煮込みうどん（えび天）1300円。平日はランチ1000円～

上／岡崎城から西へ八丁（約870m）の距離にあるカクキュー八丁味噌　下／江戸時代から続く製法を守り、重石は職人が一個ずつ手作業で積む

遊び心ある武将パフェが好評

お休み処いちかわ

岡崎城本丸隠居曲輪にある食事処で、味噌田楽や味噌カツなどの八丁味噌料理を提供する。徳川家康、本多忠勝などの甲冑をイメージした武将パフェもユニーク。徳川家康公パフェは抹茶味で、本多忠勝パフェは八丁味噌味になっている。

☎0564・22・2479／11:00～夕方、水曜休／愛知県岡崎市康生町515／名鉄名古屋本線東岡崎駅からバス5分の康生町下車、徒歩5分

右／和風の店内からは江戸時代に築造された堀や石垣が望める。左／徳川家康公パフェ910円。兜の前立ては自家製クッキーで表現している

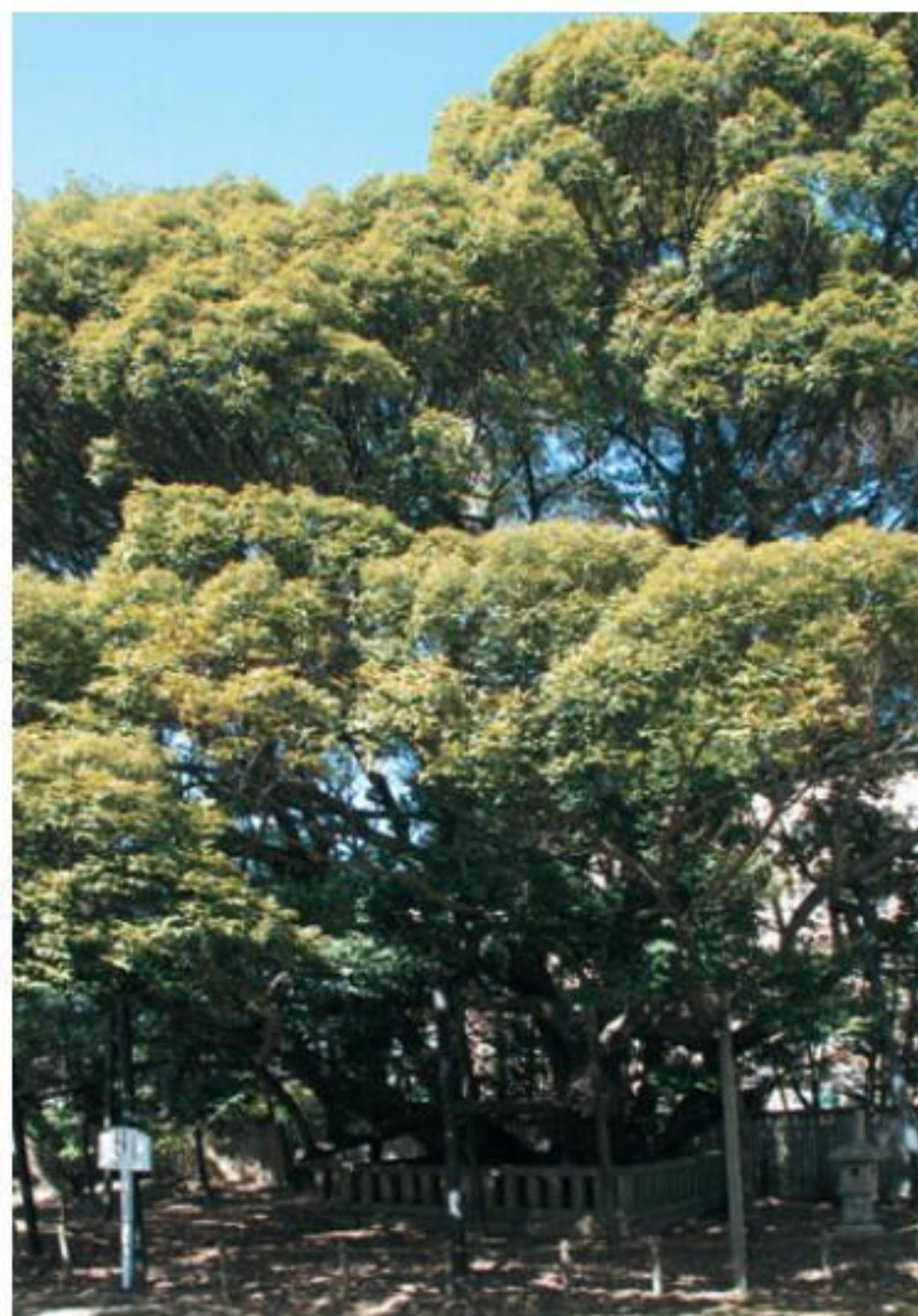
徳川家康が再起を誓った古刹

大樹寺

文明7年（1475）に創建。松平家・徳川将軍家の菩提寺でもある。境内の松平八代の墓、室町時代後期の多宝塔は家康が建立。また徳川3代将軍・家光が建立した山門、家康の木像と歴代将軍の位牌を安置する位牌堂もある。

☎0564・21・3917／9:00～16:00、無休／位牌堂・大方丈は400円／愛知県岡崎市鴨田町広元5-1／名鉄名古屋本線東岡崎駅からバス15分の大樹寺下車、徒歩5分

右上／家康お手植えのシイノキ。東西17m、南北13mに枝を伸ばしている　上／後奈良天皇の勅額が掲げられている寛永18年（1641）築の山門

東岡崎駅の徳川家康公像。家康の騎馬像としては日本一の大きさだ

の眠る大樹寺で自害しようとするが、住職の登誉上人に諭され再起を誓う。また、20歳のときに名前を元康から家康に改名した。生誕と再起。家康は岡崎で2度生まれたといえそうだ。令和元年、東岡崎駅前に新設された徳川家康公像は希望に燃える25歳の姿である。

その後、家康は長男の信康に岡崎城を任せて浜松城へ。戦国最強と恐れられた武田信玄と対峙する。

毛利輝元
ゆかりの地

広島県福山市

西軍総大将の足跡が残る瀬戸内海に臨む港町

右端の丘陵が鞆城跡。福島正則の領主時代に3層の天守が設けられた

鞆の浦には格子戸の町家や土蔵などが並び、レトロな町歩きも楽しめる

毛利輝元

天文22年(1553)～寛永元年(1624)。関ケ原の戦い後は周防・長門(山口県)に減封。自身は剃髪、家督は嫡男の秀就に譲るが二頭体制で藩政を行った。長州藩祖。

浮世絵にも描かれた景勝地

阿伏兎観音(磐台寺観音堂)

元亀年間(1570～1573)に毛利輝元が創建したと伝わる。安産・子育てのご利益があると信仰され、堂内に女性の乳房をかたどった絵馬が奉納されている。内陣格天井には、幕末の画家・藤井松林などが描いた極彩色の百花図が見られる。

☎084・987・3862／8:00～17:00、無休／100円／広島県福山市沼隈町能登原阿伏兎1427-1／山陽新幹線福山駅からバス50分の阿伏兎観音入口下車、徒歩15分

岩に積んだ石垣の上に、朱塗りの観音堂が立つ

万葉の昔から潮待ちの港として栄えた鞆の浦（福山市鞆町）に、幻の幕府があったのをご存じだろうか。戦国時代、京を追放された室町幕府最後の将軍・足利義昭は中国地方の毛利氏を頼り、鞆の浦に落ち着く。依然、地位は征夷大将軍であり、その力を約11年間行使した。この亡命政権を地元や学者のなかでは「鞆幕府」と呼び、毛利輝元は副将軍に任じられたという。

義昭の居館は港を望む鞆要害に置かれた。関ケ原の戦い後、新領主の福島正則は鞆城として拡充する。現在は本丸、二の丸の一部と石垣が残り、鞆の浦歴史民俗資料館もある。

毛利輝元ゆかりのスポットでは、阿伏兎岬の突端に立つ阿伏兎観音（磐台寺観音堂）と、安国寺恵瓊とともに再興した安国寺がある。安国寺恵瓊は毛利氏の外交僧で、彼の説得により輝元は西軍の総大将を引き受ける。

このほか、夕暮れに明かりを点す鞆の浦のシンボル・常夜燈や雁木と呼ばれる階段状の石垣、防波堤の波止など、日本遺産の構成文化財になっている江戸時代の港湾施設も見どころ。4・5月には、江戸時代初期から続く伝統の鯛しばり網漁も行われ、町内の飲食店では一年を通じて、鯛めしや鯛そうめんなどが味わえる。

上／二の丸表御門に続く御門橋。平櫓、多門櫓などは復元されたもの
左／昭和33年に再建された大天守。館内は歴史博物館になっている

毛利輝元が新時代に向け築城

広島城

天正16年（1588）に上洛した輝元は山城から近世城郭へ移る時代の変化を感じ、太田川の三角州に広島城の築城を決意したと伝わる。翌年築城を開始し、天正19年（1591）に入城。関ケ原の戦いで敗北し、城主の座が福島正則に替わった。

☎082・221・7512／9:00〜17:30受付（12〜2月は〜16:30受付）、無休／370円／広島県広島市中区基町21-1／山陽新幹線広島駅からバス7分の合同庁舎前下車、徒歩8分

左／釈迦堂の奥には作庭家・重森三玲が復元した枯山水庭園が見られる
下／開花期は釈迦堂の扉と門が開かれ、サクラ越しに仏像を拝める

鞆の浦の貴重な文化財を守る

安国寺

鎌倉時代に開かれた金宝寺が起源で、室町時代に足利尊氏が現在の寺号に改名した。国の重要文化財である釈迦堂には、阿弥陀三尊立像と法燈国師坐像が祀られている。桜の名所でもあり、開花期にはライトアップも。

☎084・982・3207／8:00〜17:00、不定休／150円／広島県福山市鞆町後地990-1／山陽新幹線福山駅からバス30分の安国寺下下車、徒歩2分

上／タイの頭をほぐし、麺と一緒に麺つゆで味わう鯛そうめん1430円
右／店舗は海近くにあり、大きな窓から仙酔島や弁天島が望める

名物のタイ料理はお任せ！

活魚料理 千とせ

地魚料理の人気店。鯛づくし会席はお造り、天ぷら、煮付け、鯛めしなど、ひととおりの料理が味わえる。白飯に醤油ダレを絡めた刺し身をのせ、出汁をかける鯛茶漬け御膳（鯛天ぷら付き）、鯛そうめんなども。

☎084・982・3165／11:30〜14:30LO・18:00〜20:30LO（月曜は昼のみ）、火曜休／広島県福山市鞆町鞆552-7／山陽新幹線福山駅からバス30分の鞆の浦下車、徒歩5分

井伊直政
ゆかりの地

〝井伊の赤鬼〟を育んだ地へ

静岡県浜松市

心字池を中心に名石を巧みに配した小堀遠州作の庭園が見もの

井伊家の菩提寺として栄えた古刹

龍潭寺

天平5年（733）に地蔵寺として僧・行基が開き、のちに直政の祖父・直盛が葬られた際に、その法名から龍潭寺と改められた。井伊家の菩提寺として歴代当主を祀る。直政を育てた井伊直虎が出家した寺でもある。

☎053・542・0480／9:00〜16:30受付、8月15日と12月22〜27日休／500円／静岡県浜松市北区引佐町井伊谷1989／天竜浜名湖鉄道気賀駅から車5分

井伊家歴代当主の位牌を祀る井伊家御霊屋へ続く廊下

井伊直政

永禄4年（1561）〜慶長7年（1602）。赤備えと呼ばれた武装で多くの戦功を上げる。特に交渉力に優れた才覚をもち、関ケ原の戦いでは西軍諸将の多くを味方に引き入れるなど、活躍した。

徳川四天王の一人として生涯家康を支えた功臣であり、赤備えで敵を蹴散らす勇猛果敢な姿から〝井伊の赤鬼〟と恐れられた井伊直政。関ケ原の戦いに際しては西軍の有力大名を味方に引き込む工作を行い、東軍勝利の最大の功労者ともいわれている。

そんな直政は、今川家の家臣だった直親の長男として、遠江国井伊谷（現在の静岡県浜松市北区引佐町）で生誕。今川家から命を狙われるが、いわゆる女城主として大河ドラマにも描かれた井伊直虎に守られて育ち、やがて徳川家康の小姓となって出世の階段を上っていった。のちに譜代大名の筆頭となり、現在の群馬県高崎市や滋賀県彦根市の基礎を築いたことで有名だが、この井伊谷こそ、直政の精神的土壌を育んだ地といっていいだろう。

のどかな田園風景が往時の様子を彷彿とさせる井伊谷地区には、井伊家歴代の墓所がある龍潭寺や居城だった井伊谷城跡など、直政ゆかりの史跡が点在する。また直政が小姓として仕えるべく家康と謁見した浜松城も必見。歴代城主の多くがのちに幕府の重職に登用されたことから「出世城」とも呼ばれている名城だ。城主にこそなっていないが、直政がその筆頭であることはいうにおよばない。

文／五十嵐英之（P86〜89）

山頂の展望台からは直政が過ごした井伊谷が一望できる

のどかな里山を見渡す史跡公園

井伊谷城跡（いいのや）

井伊谷を見下ろす標高115mの小高い山に築かれた井伊家の居城跡。平安時代末期に井伊家初代の共保（ともやす）が居館を置いたのが始まりといわれている。現在は城山公園として整備され、堅固な土塁や曲輪跡などが歴史を伝えている。

☎053·522·4920（奥浜名湖観光協会）／静岡県浜松市北区引佐町井伊谷／天竜浜名湖鉄道気賀駅から車5分

秀吉と直政が幼少期を過ごした

頭陀寺（ずだじ）

大宝3年(703)建立。かつて門前には今川家に仕えた松下家の屋敷があり、直政の母が再婚し、直政も松下姓を名乗った。幼い豊臣秀吉が初めて仕官したともいう。客殿の歴史資料館では、秀吉や家康の資料や寺宝を展示。

☎053·463·8170／境内自由（客殿·歴史資料館は9:00～16:00、無休。300円）／静岡県浜松市南区頭陀寺町214／東海道新幹線浜松駅からバス8分の頭陀寺下車、徒歩5分

本尊は薬師瑠璃光如来像。
毎月8日の御縁日には八日市を開催

上／キャベツと豚肉の旨味が凝縮された餃子は10個640円、20個1280円
右／浜松餃子に添えられるモヤシはこの店が発祥だという

浜松餃子ならここ！

石松本店

昭和28年に屋台から始まったという浜松餃子の元祖。たっぷりのキャベツと地元産の豚モモ肉をもちもち食感の皮で包んだ餃子は、あっさりジューシーな味わいが特徴。少し甘めの特製タレがより旨味を引き出している。

☎053·586·8522／11:00～14:00LO·17:00～20:00LO（土·日曜·祝日は11:00～21:00LO）、無休／静岡県浜松市北区平口252-1／遠州鉄道浜北駅から車7分

直政の先祖によって開墾が進んだという久留女木（くるめき）の棚田

若き家康が過ごした名城

浜松城

武田信玄に対抗するため、徳川家康が元亀元年(1570)に築城。29歳から45歳までの17年間を過ごした。直政がここで家康の小姓として仕え始めたのは天正3年(1575)、15歳のときのこと。天守閣では家康関連の歴史資料を展示。

☎053·453·3872／8:30～16:30、無休／200円／静岡県浜松市中区元城町100-2／東海道新幹線浜松駅からバス5分の市役所南下車、徒歩6分

現在は浜松城公園として公開。昭和34年に再建された天守閣がそびえる

宇喜多秀家 ゆかりの地

悲運の武将が築いた城郭都市

岡山県岡山市

新鶴見橋から後楽園越しに岡山城方面を望む。秀家は旭川の流れを改修して天然の外堀にした。現在は改修中で令和4年11月頃に再び雄姿をあらわす

上／江戸時代に池田継政(つぐまさ)によって建てられた八脚門の随神門
右／旧本殿は空襲で焼け、その跡地に昭和33年に本殿、昭和50年に拝殿を再建

岡山市の総鎮守

岡山神社

清和天皇（850〜881）の時代に、のちに岡山城が築かれる丘の上に創建。天正元年（1573）、秀家が城を築くにあたって現在地に遷座し、岡山城の守護神として崇めた。本殿は秀家が、拝殿は関ケ原の戦い後に城主になった小早川秀秋が建立。

☎086・222・7198／境内自由／岡山県岡山市北区石関町2-33／山陽新幹線岡山駅から路面電車11分の城下下車、徒歩5分

宇喜多秀家

天正元年（1573）〜明暦元年（1655）。父の死後、織田信長から家督を許されて岡山城主に。九州や小田原征伐、朝鮮出兵でも活躍するも、関ケ原の戦いで敗走。八丈島に流され、在島49年で死去。

岡山城主だった宇喜多直家の次男に生まれた宇喜多秀家は、生涯を通じて豊臣家に尽くした忠臣として知られている。わずか10歳で秀吉の備中高松城攻めに加わったのをはじめ、四国や九州などの征伐戦に参戦。数々の武功を上げて秀吉の天下統一を支えた。秀吉の寵愛も厚く、みずからの「秀」の字を与え、五大老の一人に任じるなど、豊臣政権の重鎮として活躍した。

関ケ原の戦いでは石田三成らと共謀して徳川家康断罪の檄文を発し、西軍の副大将として挙兵。西軍最大の1万7000人の兵を率いて伏見城や伊勢長島城を攻略したが、小早川秀秋が東軍に味方したことによって壊滅、敗走した。のちに八丈島へ配流され、当地で84歳まで生き長らえて生涯を閉じたという。

豊臣政権下で栄華を誇っていた秀家が、秀吉の指導を受けて築いたのが岡

秀吉による水攻めの舞台

備中高松城址公園

天正10年(1582)、毛利氏家臣の清水宗治が守る備中高松城を秀吉が水攻めで攻略した古戦場跡。10歳の秀家が初陣を飾った戦でもあった。園内には水攻めの様子をジオラマで解説する資料館もある。

☎086・287・5554（高松城址公園資料館）／7:00～18:00、無休（資料館は10:00～15:00、月曜休。無料）／岡山県岡山市北区高松511-1／JR吉備線備中高松駅から徒歩10分

❶自身の命と引き換えに家臣を守った清水宗治の首塚
❷園内の出土品や水攻めの様子を紹介する高松城址公園資料館
❸約7000㎡の広大な堀を中心に広がる園内は四季の花も美しい

城下町の繁栄を図った秀家が、山陽道を引き入れるために架橋した京橋。現在の橋は大正6年(1917) 建築

左／白木のカウンターで清潔感あふれる店内。テーブル席もある
下／ママカリやサワラなど、ひと手間加えた材料が入る岡山ばらずし

江戸時代の味を再現した名物ちらしずし

吾妻寿司 さんすて岡山店

明治45年（1912）創業、岡山を代表する寿司の老舗。名物は、城下に倹約令が敷かれた江戸時代の料理を再現した岡山ばらずし1980円。生ものは一切使わず、酢締めや煮焼きした海の幸・山の幸が美しく盛られている。

☎086・227・7337／11:00～21:30LO、無休／岡山県岡山市北区駅元町1-1さんすて岡山2F／山陽新幹線岡山駅下車すぐ

山城だ。3層6階の望楼形天守（令和4年11月まで改修工事中）は昭和の再建だが、野面積み（のづら）の石垣や本丸掘割が往時の姿をよく伝えている。

秀家が近世的な城郭構想に基づいて町割りを行った市街地には、秀家が初代本殿を寄進した岡山神社などが、郊外には初陣となった備中高松城址などがある。ゆかりの地をめぐりながら、悲運の武将の生涯に思いを馳せよう。

藤堂高虎 ゆかりの地

築城の名手が築いた城下町と宿場町

三重県津市

津城跡に隣接する高山（こうざん）神社は、高虎を祀る。市民の氏神として信仰を集め、「高山さん」と呼ばれ親しまれている

東軍

藤堂高虎

弘治2年（1556）～寛永7年（1630）。関ケ原の戦いでは徳川方に付き、戦功を上げる。外様（とざま）大名でありながら初代津藩主になるなど、徳川家康が高く評価し、重用した。

築城の名手の遺構が残る

津城跡（お城公園）

天正8年（1580）、織田信長の弟・信包（のぶかね）が築城。高虎が伊予の今治（いまばり）から移封し、慶長16年（1611）に大規模な改修を行う。明治4年（1871）に廃城となる。園内には日本庭園と西洋庭園があり、11月下旬は紅葉の名所に。

☎059･246･9020（津市観光協会）／三重県津市丸之内27／近鉄名古屋線津新町駅から徒歩10分

上／本丸、西の丸、内堀の一部を残すのみだが、復興された角櫓（すみやぐら）が往時をしのばせる。右／噴水付近に立つ武者姿の藤堂高虎像。近くには遺訓を記す石碑もある

400年以上前に高虎によって築造された石垣。津城跡は「続 日本100名城」にも選ばれている

文／塙広明（アド・グリーン、P90～93）

庭の美しさでも知られるが、11月下旬の紅葉はひときわ見事

江戸時代の民謡『伊勢音頭』に、「伊勢は津でもつ津は伊勢でもつ」と歌われるように、津は伊勢神宮参拝の宿場町として栄えた。この礎をつくったのが藤堂高虎だ。

高虎は関ケ原の戦いで徳川方に付き、勝敗に大きな影響を与えた小早川秀秋の寝返りを画策し、秀秋とともに大谷吉継を討つ。その後、江戸城改築などにも功を挙げ、慶長13年（1608）に初代津藩主となった。

津に移封した高虎は、城の大改修を行うとともに、城下町の整備に着手し、伊勢参宮の参詣道を城下に引き入れるなど、伊勢街道を整備。以来、参勤交代の行列が通り、伊勢神宮参詣者や商人が行き交う宿場町として繁栄する。

みずからが城主となった今治城や津城をはじめ、宇和島城、大洲城、伊賀上野城、二条城などの改修や築城を手がけ、築城の名手と称えられた。

津城は明治維新後に解体されたが、当時の石垣が残されている。高く直線的に積み上げるのが特徴で、高虎の築城術を見ることができる貴重な遺構だ。

津城跡の南側には、高虎を祭神とする高山神社があり、高虎が再建した四天王寺も徒歩圏内にある。うなぎや蜜蜂まんなどの名物グルメを味わいながら、歴史散歩を楽しみたい。

高虎が中興した
聖徳太子ゆかりの古寺

四天王寺

聖徳太子が建立した4つの四天王寺の一つ。幾度も戦火に遭い盛衰を繰り返し、関ケ原の戦いでは前線基地となったため再び荒廃。元和元年（1615）に高虎によって再建された。聖徳太子像や薬師如来像、藤堂高虎・夫人像は国指定重要文化財。

☎059・228・6797／6:00～18:00（11月18～30日の秋の夜間特別拝観期間は～21:30）、無休／無料／三重県津市栄町1-892／JR紀勢本線津駅から徒歩11分

本尊は平安時代の作とされる薬師如来像で、国の重要文化財

伊勢街道の旅人を見守ってきた寺で、墓所には高虎の正室・久芳院が眠る

「はちまん」と呼ばれる名物菓子

蜂蜜まん本舗

昭和28年創業。看板菓子の蜂蜜まんは、養蜂場を営む親戚をもつ初代が「ハチミツをもっと身近に」という思いから作り出した饅頭。店内で焼いており、皮はもちもちで香ばしく、なかのこしあんはあつあつ。

☎059・228・3012／9:30～17:00、水曜・第4木曜休／三重県津市大門8-5／JR紀勢本線津駅からバス6分の三重会館前下車すぐ

蜂蜜まん一個60円は、津市民のソウルフードになっている

外壁を飾るミツバチとハチミツをモチーフにしたシンボルマークもかわいい

皮はパリッ、身はふっくら

大観亭支店 栄町本店

創業約80年の老舗。注ぎ足して使うタレと炭火焼きによって、関西風蒲焼き特有のパリッとした香ばしい皮と、肉厚でふっくらとした身に仕上がる。うなぎ飯やお茶漬けなど味の変化が楽しめるひつまぶし（中）2750円も人気。

☎059・225・3445／11:00～14:00・17:00～売り切れ次第終了、土曜休・月曜不定休／三重県津市栄町2-472／JR紀勢本線津駅から徒歩3分

ウナギを蒸さずに直火で焼くので、焼きの技が味を決める

うな重（中）吸い物・漬物付き2090円

島津義弘ゆかりの地

島津の猛将が広めた薩摩焼の里

鹿児島県日置市

伊集院駅前にある島津義弘公銅像。前足を上げた馬の姿が出陣を想像させる

島津家の位牌を安置

妙円寺

約630年前の創建。義弘がみずからの菩提寺と定めたことで栄えたが、明治2年(1869)の廃仏毀釈によって廃寺となり、7年後に現在の場所で再興する。島津4兄弟と関ケ原の戦いで義弘の身代わりとなって戦死した甥の豊久の位牌も納められている。

☎099・272・2441／境内自由／鹿児島県日置市伊集院町徳重521／JR鹿児島本線伊集院駅から徒歩6分

右／九州四十九院薬師霊場第26番札所にもなっている
左／廃仏毀釈の際、義弘の位牌は信者が運び出したという

島津義弘

天文4年(1535)～元和5年(1619)。生涯で52度の合戦に出陣した戦国時代屈指の武人。関ケ原の戦いでは、東軍の勝利がほぼ決したなかで、孤立した島津軍は、敵中突破によって帰還した。

伊集院駅を出ると、駅前に島津義弘の騎馬像が立つ。戦国時代屈指の武人といわれた義弘にふさわしい雄姿だ。

義弘は数々の戦歴が伝えられるが、関ケ原の戦いの武勇がよく知られる。東西を分けた戦いは、当初、西軍有利に進んでいたが、西軍として布陣していた小早川秀秋らが寝返りをしたことから西軍は劣勢になる。

東軍の勝利がほぼ決したなかで、西軍として参戦した島津軍は戦場に孤立する。退却を決意した義弘は、前方に待ち受ける東軍を敵中突破で突き抜けた。敵を攻めながら退却するというのは奇策であり、この戦法は「島津の退き口」として語られることになる。

伊集院駅に近い徳重神社では、妙円寺詣りという伝統行事がある。これは、島津軍が敵中突破して帰ってきた苦難

島津義弘の武勇を偲ぶ

妙円寺詣り

島津勢の偉業を称え、自由参加の市民たちが鹿児島市の照國神社から日置市の徳重神社までの約20kmを歩いて参拝する。武者行列は日置市内中心部の約1km。鹿児島県三大行事の一つで、毎年10月第4日曜と前日に開催される。

鳥居をくぐると木立に包まれた社殿が立つ。勝負ごとのご利益がよく知られる

最強の武将にちなみ勝運を願う

徳重神社

義弘の菩提寺であった妙円寺が廃仏毀釈で廃寺になったため、その跡地に義弘を祭神とする神社として、明治4年（1872）に創建された。妙円寺に安置されていた義弘の木像は徳重神社のご神体となり、妙円寺詣りの舞台も移った。

☎099・272・3975／境内自由／鹿児島県日置市伊集院町徳重1786／JR鹿児島本線伊集院駅から徒歩5分

敷地内に立つ沈壽官茶寮 美山。見学や買物の合間に利用したい

地鶏のガラでとったスープに生薬を煎じたわかめスープや季節の薬膳茶も付く

薩摩焼の器で味わう薬膳料理

沈壽官茶寮 美山

沈壽官窯敷地内にある茶寮。ランチは沈壽官窯の器で供される薬膳料理。黒にんにくを使った肉味噌と季節の野菜のナムル、十六穀米などが付く薬膳ビビンバ2200円が人気だ。11時～と13時～の2部制で14時30分からは喫茶タイム。

☎099・201・3206／11:00～16:30LO、月曜休／鹿児島県日置市東市来町美山1715／JR鹿児島本線伊集院駅から車8分

15代続く薩摩焼の窯元

沈壽官窯

慶長3年（1598）、豊臣秀吉の2度目の朝鮮出征の際に朝鮮から連れてこられた陶工を祖とし、現在は15代目となる薩摩焼の名跡。初代から現代までの歴代の作品や、古文書や図案などを展示する沈家伝世品収蔵庫を併設する。

☎099・274・2358／9:00～17:00、第1・3月曜休／無料（沈家伝世品収蔵庫は500円）／鹿児島県日置市東市来町美山1715／JR鹿児島本線伊集院駅から車8分

薩摩焼には白薩摩と黒薩摩がある。写真は、お湯割りの焼酎の味をまろやかにする黒茶家8800円

右／15代の沈壽官氏。海外でも数多くの作品展を開催し、高い評価を得ている。左／黒薩摩は登り窯で焼く。登り窯を使っている窯元は県内でも希少だ

美山地区は薩摩焼の里。窯元やクラフト工房、ショップ、飲食店などが立ち並び、そぞろ歩きが楽しい

を偲び、偉業を称えるもの。

伊集院駅から北西４kmほどの美山地区は、多くの窯元が集まる薩摩焼の里。義弘は、朝鮮出征の際に連れてきた朝鮮人技術者に士分を与え、産業を促した。美山地区では陶工たちが薩摩焼を作り出し、やがて、鹿児島を代表する工芸品として珍重されていった。

関ケ原の戦いの功績や薩摩焼との関わりを知ると、島津義弘が郷土の偉人として愛される理由がわかる気がする。

西軍 VS 東軍

関ケ原番外編

天下分け目の合戦といわれた関ケ原の戦い。
兵を率いた武将は、勝敗によって運命が大きく変わった。
関ケ原の戦いに参戦した武将ゆかりの地を訪ねれば、
城の歴史や往時の勢力、武将の生きざまさえも見えてくる。

東軍

雲海に浮かぶ天空の城

越前大野城［金森長近］

織田信長より領地を与えられた金森長近が、天正4年(1576)から4年をかけて築城。現在の城は昭和43年の再建。晩秋から春には天守が雲海に包まれる。

☎0779・66・1111(大野市観光交流課)／9:00～17:00 (10・11月は～16:00、早朝に開館する場合あり)、12～3月休／300円(御城印各300円)／福井県大野市城町3-109／JR越美北線越前大野駅からバス15分の大野六間下車、徒歩20分

VS 城&御城印

城は町の歴史の証人であり、城主は郷土の誇りだ。
城を知ることは、その町の文化を知ることでもある。
登城記念に、武将や城の名を記した御城印を集めてみよう。

東軍

江戸時代の本丸が現存する

高知城［山内一豊］

慶長6年(1601)に築城に着手し、慶長8年(1603)に初代藩主・山内一豊が入城。慶長16年(1611)に城郭が完成。天守は寛延2年(1749)の再建。本丸の建造物が完全に残る唯一の城だ。

☎088・824・5701／9:00～16:30受付、無休／420円(御城印200円)／高知県高知市丸ノ内1-2-1／JR土讃線高知駅から路面電車5分のはりまや橋で乗り換え4分の高知城前下車、徒歩5分

限定版

東軍

キリシタン大名
黒田官兵衛の築城

中津城［黒田長政］

天正16年(1588)、黒田官兵衛・長政親子が築城に着手し、細川忠興が完成させた城。長政は関ケ原の戦いの功労者として、徳川家康から子々孫々まで罪を免除するという御感状(感謝状)を授かる。

☎0979・22・3651／9:00～17:00、無休／400円(御城印300円、月30枚の限定版800円)／大分県中津市二ノ丁本丸／JR日豊本線中津駅から徒歩15分

東軍

江戸時代最後に建造された天守

松山城［加藤嘉明］

伊予国10万石の大名であった加藤嘉明が、関ケ原の戦いの戦功により20万石に加増され、慶長7年(1602)に築城開始。安政元年(1854)に再建落成した天守は、江戸時代最後の城郭建築。

☎089・921・4873／9:00～16:30受付(時期により異なる)／520円(登城記念符300円)／愛媛県松山市丸之内／伊予鉄道松山市内電車大街道電停から徒歩5分の東雲口からロープウェイ3分の長者ヶ平下車、徒歩10分(天守)

西軍

淡路島の三熊山に立つ山城

洲本城［脇坂安治］

約500年前の築城。天正12年（1584）に城主となった脇坂安治は、関ケ原の戦いでは当初西軍として参戦していたが、東軍に寝返る。三熊山の山頂には、昭和3年に復元された模擬天守が立つ。

☎0799・22・3321（洲本市商工観光課）、無休／無料（御城印200円）／兵庫県洲本市小路谷1272-2／JR山陽本線舞子駅からバス1時間の洲本バスセンター下車、車15分

西軍

鶴丸城とも呼ばれる美しい城

鹿児島城［島津忠恒（家久）］

島津義弘の実子・忠恒（家久）によって、慶長6年（1601）頃に築城され、明治4年（1872）の廃藩置県まで島津氏の居城だった。薩英戦争や西南戦争などの舞台にもなった。

☎099・222・5100／9:00～17:30受付、月曜（祝日の場合は翌日）・毎月25日（土・日曜の場合は開館）休／400円（城郭符300円、宙の駅☎099・226・8464で販売）／鹿児島県鹿児島市城山町7-2／JR鹿児島本線鹿児島駅から市電3分の市役所前下車、徒歩7分

東軍

白鷺城と呼ばれる世界文化遺産

姫路城［池田輝政］

元弘3年（1333）、赤松氏が築いた砦が始まりという。関ケ原の戦いのあと、姫路52万石に加増され池田輝政が姫路城主になる。元和4年（1618）、本多忠政の西の丸造営で、現在の姿が整う。

☎079・285・1146／9:00～16:00受付、無休／1000円（御城印300円）／兵庫県姫路市本町68／山陽新幹線姫路駅からバス5分の大手門下車、徒歩5分

東軍

水攻めに耐えた難攻不落の城

忍城［松平忠吉］

室町時代中期の築城（現在の城は復元）。天正18年（1590）、豊臣秀吉の命を受けた石田三成の軍勢に攻められたが耐え抜いた。家康の関東入府後は、家康の四男・松平忠吉が忍藩の城主となる。

☎048・554・5911（行田市郷土博物館）／9:00～16:30、月曜（祝日の場合は開館）・祝日の翌日（土・日曜の場合は開館）と第4金曜（テーマ展・企画展開催中は開館）休／200円（御城印200円）／埼玉県行田市本丸17-23／JR高崎線行田駅からバス23分の忍城址・郷土博物館前下車すぐ

西軍

優美な天守と豪快な石垣

小倉城［毛利勝信］

戦国時代末期に毛利氏が築いた城が始まり。毛利勝信は関ケ原の戦いに西軍として参戦したが敗北。のちに細川忠興が入城し、慶長7年（1602）から7年の歳月をかけて築城を行う。

☎093・561・1210／9:00～18:00（11～3月は～17:00）、無休／350円（御城印300円）／福岡県北九州市小倉北区城内2-1／JR鹿児島本線西小倉駅から徒歩10分

西軍

木曽川沿いに立つ望楼型天守

国宝犬山城［石川貞清］

室町時代の天文6年（1537）の創建。関ケ原の戦いでは、秀吉の家臣であった城主・石川貞清が西軍として従軍。元和3年（1617）に成瀬正成が拝領し、天守などの改良が加えられた。

☎0568・61・1711／9:00～16:30受付、無休／550円（御城印300円、犬山城前観光案内所☎0568・61・6000で販売）／愛知県犬山市犬山北古券65-2／名鉄犬山線犬山遊園駅から徒歩15分

VS 武将印

武将名が揮毫された武将印。家紋や花押なども記されていて、武将の活躍に思いを馳せよう。

井伊直政 ②

東軍

西軍だった鍋島勝茂が、直政を賞賛した言葉が書かれている。戦将の符プレミアム600円、戦将の符300円

プレミアム

徳川家康 ①

東軍

家康の名の右側には、数多くの遺訓のなかでも最もよく知られる文言が記されている。戦将の符300円

細川忠興 ④

東軍

関ケ原の戦い後の論功行賞で豊前国に入った。中津城から小倉城に移り、小倉藩初代藩主となる。武将印500円

藤堂高虎 ③

東軍

戦国時代に浅井長政や豊臣秀吉など、何度も主君を変えた高虎を表した言葉が印象的。戦将の符300円

石田三成 ⑧

西軍

西軍の実質的な大将。島左近らとともに最後まで奮闘したが敗北。大谷吉継・真田信繁の武将印とセット1000円

吉川広家 ⑤

西軍

天正19年(1591)から米子城を築城。関ケ原の戦い後の改易で完成を見られなかった。武将印330円

島左近 ⑦

西軍

三成の軍師。関ケ原の戦いでは、獅子奮迅の働きをしたが討ち死に。筒井順慶・松永久秀の武将印とセット1000円

大谷吉継 ⑥

西軍

関ケ原の戦いでの敗北を予感しながら、親友の三成に説得されて参陣。石田三成・真田信繁の武将印とセット1000円

武将印はここでGET!

⑥⑦⑧紀州九度山真田砦
☎090・2108・7133／金～日曜・祝日の10:00～16:00営業／和歌山県伊都郡九度山町下古沢244-14／南海高野線下古沢駅から徒歩10分

⑤米子まちなか観光案内所
☎0859・21・3007／9:00～17:00、不定休／鳥取県米子市灘町1-19／JR山陰本線米子駅からバス4分の天神橋下車すぐ

④小倉城
P95参照

③道の駅 せせらぎの里こうら
☎0749・38・9048／9:00～18:00(1月は～17:00)、第2月曜(祝日の場合は翌日)休／滋賀県犬上郡甲良町金屋1549-4／JR東海道本線河瀬駅から車15分

①②彦根城 鐘の丸売店
☎0749・22・0692／9:00～16:30(土・日曜、祝日は8:30～17:00)、無休／滋賀県彦根市金亀町1-1／JR東海道本線彦根駅から徒歩15分

VS あやかり菓子

お土産には歴史や偉人にちなむものも多い。関ケ原の戦いゆかりの武将にあやかった菓子は、郷土の偉人を誇りに思う地元愛にあふれている。

もち米で作った小倉城をかたどった皮も香ばしい。抹茶最中5個入り810円、小豆粒あん最中5個入り702円

上品な甘さと香り 餡はしっとり

東軍 細川忠興

小倉城最中

一つ一つ丁寧に焼き上げた城の形をしたもち米の皮（最中種）にあんを挟んだ最中。北海道産の小豆使用のつぶあんと、福岡八女茶を加えた抹茶あんの2種類がある。上品な甘さと香り豊かなあんと皮のハーモニーが美味。

藤屋●☎093・521・4279／9:00〜17:00、土・日曜休／福岡県北九州市小倉北区古船場町5-32／北九州モノレール旦過駅から徒歩5分

口の中でさわやかな甘さが広がる。一個108円

東軍 山内一豊

あんに混ぜ込んだ柑橘のさわやかさ

一豊の妻

山内一豊は妻・千代の内助の功もあって、短期間で土佐24万石の大名に出世した。高知城築城400年を記念して作られた菓子は、土佐特産の小夏を入れた白あんをミルクたっぷりの皮で包んで焼いている。

西川屋 知寄町本店●☎088・882・1734／9:00〜19:00、無休／高知県高知市知寄町1-7-2／JR土讃線高知駅から路面電車16分の知寄町一丁目下車すぐ

ハチミツの甘さと卵の香ばしさ

東軍 池田輝政

関ケ原

あっさりとしたつぶあんをふんわり、しっとりした生地で包んだどら焼き。卵やハチミツは、姫路藩初代藩主・池田輝政が関ケ原の戦いで辿った岐阜市、岐阜県垂井町、兵庫県姫路市のルート上にある生産地のものを使用している。

甘音屋 姫路駅北店●☎079・284・0130／9:00〜17:00、無休／兵庫県姫路市白銀町37／山陽新幹線姫路駅から徒歩3分

関ケ原の戦いゆかりの地の生産者とコラボレーション。一個238円

西軍 石田三成

ふんわりやわらか チーズが香ばしい

大一大万大きちーずけーき

デンマーク産クリームチーズに、地元産卵を使用した、スフレタイプのチーズケーキ。「大一大万大吉」は石田三成の旗印で、「一人が皆のために、皆が一人のために尽くせば、天下は幸せになる」という意味がある。

洋菓子工房バニラビーンズ●☎0749・27・4095／11:00〜18:00、月〜水曜休（祝日の場合は営業）／滋賀県彦根市西今町1276-6／JR東海道本線南彦根駅から徒歩20分

岡山で長年親しまれている銘菓。3個入り540円

3種の焼き菓子 食べ比べも楽しみ

西軍 宇喜多秀家 小早川秀秋

岡山城 城普請三氏

烏城の異名をもつ岡山城の歴代城主である宇喜多秀家、小早川秀秋、池田忠継の旗印や家紋をあしらった3種類の焼きまんじゅうの詰め合わせ。令和2年に開催された「せとうちおみやげグランプリ」でも入賞している。

浦志満本舗 若沼庵●☎086・244・5330／9:00〜19:00、無休／岡山県岡山市北区長瀬表町3-11-18／JR山陽本線北長瀬駅から徒歩5分

一人でも食べ切れる直径12cmサイズ。一個850円

お取り寄せデータ付き

魅惑の物産プレゼント

濃厚果実りんごセット

お日さまの恵みをたっぷり受けて育った果実

低農薬栽培にこだわる、しもせりんご村。袋掛けをしないことで色ムラや傷はできるものの、太陽の光をたっぷり浴びることで糖度が14〜17度と高くなり、リンゴ本来の味を引き出している。こだわりの果実を使ったあっぷるジュース1000㎖と、旬の品種のリンゴ9個をセット3780円にして3名にプレゼント。

しもせりんご村
083･952･0943　Fax 083･952･1888
HP http://www.shimose-ringomura.co.jp/
電話で注文可　FAXで注文可　ネットで注文可

黒毛和牛100%ハンバーグ

希少ブランド肉のおいしさをぎゅっと閉じ込めた

全国和牛能力共進会で、旨味成分・オレイン酸の含有量で日本一となった阿知須牛のみを使用したハンバーグ。通常の挽肉と、粗く挽いた肉をバランスよく混ぜることで濃厚な風味と旨味を閉じ込め、一個150gと食べごたえがある。生のまま個包装で冷凍。保存料不使用5個4860円を3名に。

あじす牧場
0836･65･3920
HP https://www.ajisu-farm.com/
ネットで注文可

自然と歴史が共存する文化都市・山口市。西の京とうたわれた華やかな文化に浸ろう

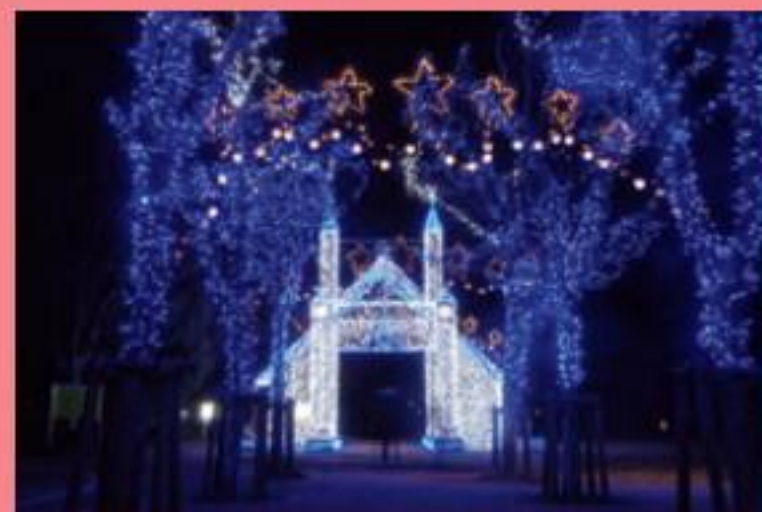
山口県のほぼ中央に位置する山口市。中国山地から瀬戸内海に至る多様な自然環境から生まれる山海の幸や、美肌の湯といわれる湯田温泉、歴史ロマンを乗せて走るSLやまぐち号など、観光資源にも恵まれている。室町時代、大内氏によって築かれた大内文化固有の歴史が今も市内に息づく。山口観光コンベンション協会☎083･933･0088

見たい! 食べたい! 行ってみたい!

日本のクリスマス発祥の地

室町時代に守護大名として山口を中心に治め、さまざまな文化や学問、宗教を取り入れた大内氏。フランシスコ・ザビエルの布教活動も受け入れ、天文21年（1552）12月24日（旧暦の12月9日）に、日本で初めてクリスマスを祝ったと記録されている。

師走の市内はクリスマス一色に！

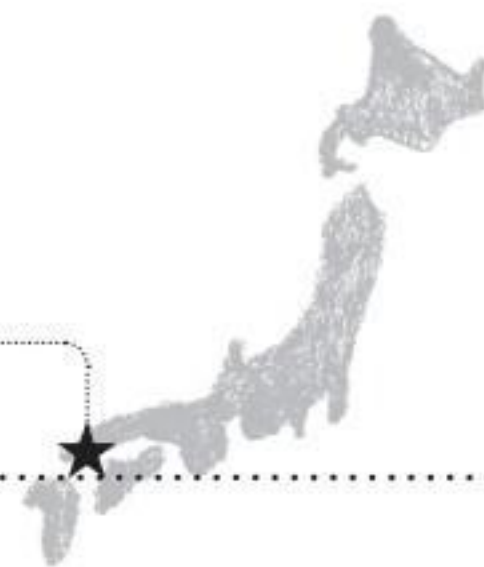
12月になると山口市内では、国宝・瑠璃光寺五重塔のライトアップや市内中心商店街など、さまざまな場所でイルミネーションが輝き、町全体が幻想的な雰囲気に包まれる。クリスマス関連イベントも各所で多数開催される。

亀山公園に再建された旧サビエル記念聖堂のイルミネーション

やまぐち×ロヴァニエミ デザインウィーク2021

サンタクロースの故郷・フィンランドのロヴァニエミ市との観光交流パートナーシップ協定5周年を記念し、暮らしとデザインがテーマの展覧会が12月10〜12日に新山口駅直結のKDDI維新ホールで開催される。フィンランドをはじめ、世界で活躍するデザイナーの展示や講演会も行われる。

©Naoto Niidome

展示予定のフィンランド在住のデザイナー・Naoto Niidomeの作品

＊プレゼントの応募詳細はP100をご参照のうえ、
ハガキかインターネット（https://www.kotsu.co.jp/）から。
＊電話、FAX、インターネットで注文できる商品には、マーク表示があります。
＊商品の料金は店頭価格です。ネット価格と異なる場合があります。送料別。

鮎のうるか焼きセット

うるかの旨味がクセになる！

椹野川漁業協同組合が開発したアユの珍味。山口市を流れる椹野川で育った天然アユの腹に、子うるかと呼ばれるアユの卵の塩辛を詰め込み、焼き上げた天然鮎の子うるか焼き1尾40g×2パックと、苦うるかという内臓の塩辛を塗って焼いた小鮎の苦うるか焼き3〜4尾15g×3パックをセット3000円にして3名に。

椹野川漁業協同組合
☎ 083･922･3537　Fax 083･932･0121
HP https://www.fushinogawa.jp
電話で注文可　FAXで注文可　ネットで注文可

秋穂産活き車海老

甘みとプリプリの食感がたまらない！

クルマエビの養殖発祥の地として知られる秋穂。旭水産のあいおえびは、抗生物質などを一切使用せず、自然に近い環境でのびのび育てられたものだ。そのため身は張りがよく、ぷりぷりの歯ごたえで、噛めば噛むほどエビの甘さが口の中に広がってくる。250g3000円を3名に。

旭水産
☎ 083･984･2710　Fax 083･984･2407
HP https://asahisuisan.com
電話で注文可　FAXで注文可　ネットで注文可

山口地ビール6本セット

地元の原料にこだわったご当地ビール

イギリスで開催されたワールド・ビア・アワード2018で世界金賞を受賞し、日本酒酵母を使った山田錦ラガーをはじめ、さわやかなホップの香りが感じられるペールエール、山口県産麦芽100%で仕込んだ山口の麦のほか、スタウト、ヴァイツェン、萩ゆずエールの各330㎖、計6本3570円を3名にプレゼント。

山口地ビール
☎ 083･941･0100　Fax 083･941･0222
HP http://www.yamaguchi-jibeer.com/
電話で注文可　FAXで注文可　ネットで注文可

5種類の生外郎20個セット

透きとおった見た目とぷるんとした食感が魅力

なめらかな舌ざわりでコシがあるのが特徴の山口のういろう。昭和17年創業の松田松栄堂では、できたての口あたりと素材の持ち味を感じられるよう、店内で丁寧に手作りしている。定番のこしあんをはじめ、をぐら、抹茶、夏みかん、ラムレーズンの5種を各4個、計20個3120円を3名にプレゼント。

松田松栄堂
☎ 083･922･1164　Fax 083･922･1164
電話で注文可　FAXで注文可

魅惑の物産プレゼントのご応募とアンケート

「魅惑の物産プレゼント(山口県山口市／P98·99」に応募される方は必要事項にご回答のうえ、
■ハガキ■インターネットのいずれかから、アンケートにご協力をお願いします。抽選で18名様にご希望の名産品をプレゼントします。

Q1 本誌の購入頻度は?
①定期購読 ②毎号書店で購入 ③年に6冊は購入
④年に2～3冊 ⑤今回が初めて
⑥気になる特集があったとき(最近では　　年　　月号)

Q2 (定期購読の方) 定期購読の理由は?
①書店が近くにない ②書店で見つからない ③プレゼントされた
④特典がある ⑤会社やお店で必要 ⑥その他

Q3 (定期購読以外の方) 本号の発売、記事内容を何でお知りになりましたか?
①書店 ②駅売店 ③新聞広告 ④他雑誌広告 ⑤コンビニ
⑥「旅チャンネル」広告 ⑦ウェブ・メルマガ ⑧次号予告
⑨図書館 ⑩銀行、理・美容室など ⑪電子書店 ⑫SNS
⑬その他

Q4 (定期購読以外の方) 本号をご購入いただくきっかけになった記事をお書きください。

Q5 今号の表紙の印象は?
①全体的に好き ②写真が好き ③普通
④あまり好きではない ⑤嫌い

(Q6～9は、目次ページの記号をご回答ください)

Q6 「よかった特集」(P5、以下同)の記号をあ～はから2つお選びください。

Q7 「興味がなかった特集」の記号をあ～はから2つお選びください。

Q8 「よかった連載」(P7、以下同)の記号をⒶ～Ⓚから1つお選びください。

Q9 「興味がなかった連載」の記号をⒶ～Ⓚから1つお選びください。

Q10 本誌以外で、旅に関する情報は主に何から得ていますか? (2つまで)
①旅専門誌(誌名) ②一般雑誌(誌名)
③フリーペーパー(紙誌名) ④インターネット(サイト名)
⑤テレビ ⑥口コミ ⑦SNS ⑧その他(具体的に)

Q11 どんな冬の旅をしてみたいですか?
①寒さをこらえて絶景鑑賞 ②雪まつりなどのイベントに参加
③ウインタースポーツ ④温泉でぬくぬく ⑤その他

Q12 好きな旅の小説やエッセイと、その理由を教えてください。

Q13 本誌への「ご意見・ご感想」「みんなの手帖コーナーへの投稿(P104)」など、自由にご記入ください。

※ご記入いただいた個人情報は「当選者へのプレゼント発送」以外の目的では使用いたしません。またアンケートの内容は『旅の手帖』の誌面作りの参考、記事作成(掲載不可の方は除く)のみに利用させていただきます。
※雑誌公正競争規約の定めにより、この懸賞に当選された方はこの号の他の懸賞に当選できない場合があります。

必要事項
●氏名 ●性別 ●住所 ●電話番号
●年齢 ●職業 ●ご希望のプレゼント品

締切=2021年11月8日(必着)

当選者の発表は、2021年11月下旬の賞品の発送(予定)をもって代えさせていただきます。

■ハガキ
郵便ハガキの裏面に「アンケート回答欄」を貼って(コピー可。1通のみ有効)ご応募ください。
宛先 〒101-0062東京都千代田区神田駿河台2-3-11 交通新聞社「旅の手帖 物産プレゼント⑪」係

■インターネット
交通新聞社ホームページ **https://www.kotsu.co.jp/** から「旅の手帖」をクリックして、「プレゼント・アンケート」からご応募ください。

(↓点線で切り取って貼ってください。コピーでもOK!)

旅の手帖アンケート回答欄　　2021年11月号

該当する番号を○で囲んでください。

Q1. 1 2 3 4 5 6(西暦　　年　　月号)
Q2. 1 2 3 4 5 6(　　)
Q3. 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13(　　)
Q4.
Q5. 1 2 3 4 5
Q6. あ～はから2つ(　　)(　　)
Q7. あ～はから2つ(　　)(　　)
Q8. Ⓐ～Ⓚから1つ(　　) Q9. Ⓐ～Ⓚから1つ(　　)
Q10. (2つまで) 1 2 3 4 5 6 7 8
名称(　　)(　　)
Q11. 1 2 3 4 5(　　)
Q12.
Q13. ご意見、ご感想を下記、またはハガキ表面余白にご記入ください
*誌上掲載 □可 □不可 □誌上匿名希望

ふりがな　　性別
お名前　　男・女
ご住所(〒　－　)　　都・道・府・県
電話番号　－　－　　年齢(　　歳代)
ご職業 □会社員 □公務員 □会社・団体役員 □自営業 □パート・アルバイト □無職 □主婦 □学生 □その他
ご希望のプレゼント品

旅の手帖

大きくて、解きやすい!!

今月のトラベルクロス

CROSSWORD 旅の手帖 TOKYO JAPAN

タテとヨコのパズルを解き、二重マスの文字を並べて、答えを組み立ててください。

パズル制作／ウルトラセイヤ

1	2	■	3		4	5	■	6	7
8		9 [A]		■	10		11		
	■		■	12		■		■	
13 [E]	14				■	15			
■	16		■	17		[B]		■	
18		■	19		■		■	20	
21				■	22		23		■
24		■	25	26		■	27	[C]	28
	■	29 [D]			■	30		■	
31			■	32					

解答欄

A
B
C
D
E

前号の答え

1 ア	シ	2 カ	3 ガ	■	4 イ	5 ツ	6 ク	■	7 ク
ジ	■	8 コ	ラ	9 ム	■	10 マ G	キ	11 ワ	リ
12 ム	13 シ	■	14 モ	チ	15 コ	ミ	■	モ	■
■	16 ツ	17 ワ	ノ B	■	ウ	■	18 セ	ノ F	19 ビ
20 チ H	テ	イ	■	21 ヒ	ド	ケ	イ	■	ー
ユ	■	22 キ	23 キ	ユ	ウ	■	24 シ	ツ	キ
25 ウ	26 チ	キ	リ E	■	27 カ	28 ス	ガ C	■	ユ
29 シ	ヤ	■	30 ユ	31 タ	ン	ポ	■	32 コ	ウ
ユ	■	33 タ D	ウ	エ	■	34 ツ	ウ	ロ	■
35 ウ	ン	ガ	■	36 マ	ツ	ト	■	37 モ A	チ

正解は……モノガタリノマチ

応募方法

ハガキに

①答え　②郵便番号・住所
③氏名　④年齢　⑤性別
⑥職業　⑦電話番号
⑧趣味　⑨今月号の感想
⑩行ってみたい紅葉スポットを教えてください
⑪その理由は？

を明記して下記の宛先までご応募ください。

交通新聞社オリジナル図書カードNEXT 21名プレゼント

JR時刻表　旅の手帖　鉄道の達人　DJ鉄道ダイヤ情報　交通新聞社新書　こどものほん　交通新聞

5000円分の図書カードNEXTを1名に、1000円分のものを20名に、抽選でプレゼント!!

宛先●〒101-0062千代田区神田駿河台2-3-11 交通新聞社　旅の手帖「クロス⑪」係
〆切●2021年11月8日（月）必着

＊当選者の発表は、賞品の発送をもって代えさせていただきます。雑誌公正競争規約の定めにより、この懸賞に当選された方はこの号の他の懸賞に当選できない場合があります。アンケート回答は個人を特定しないマーケティングデータとして集計、誌面作りのために利用させていただきます。

使用ワード

タテのキー

1. 難読駅名、JR羽越本線の「水原」
2. 興味がなくなる、○○が冷める
3. 文禄・慶長の○○
4. 髪の毛の先が分岐
5. 野球の一、二、三、本って何のこと？
6. 温かい鍋料理、鍋奉行がすくってくれるから安心
7. 紙に城名や城主の家紋などを押したもの
9. 雪隠と書く、トイレの古風な表現ですね
11. 徳島県を走る観光列車「藍よしのがわ○○○○」
12. 空きスペース
14. 次から次に、○○○○○立ち替わり客が訪れる
15. 将棋で歩は○○○○に入ると金になる
18. 秋の味覚・甘藷
19. 近鉄80000系電車、その愛称は？
20. 徳川家康の本拠・駿府城があった静岡県中部の旧国名は？
22. 城の周囲の水場
23. 何代もあとの子孫のこと
26. 東京名物・雷○○○、大阪名物・粟○○○
28. 欧州のことわざ、一日1個のリンゴは○○○を遠ざける
29. 旅の○○は掻き捨て
30. 興行などで満員のため入場券の販売をやめること、○○止め

ヨコのキー

1. 親の○○をかじる
3. 蒸気機関車、略して？
6. いい出汁が取れるトビウオ、その別名は？
8. 四字熟語、○○○○二鳥
10. 茶の湯の世界と縁が深い京都市北区の臨済宗の大本山
12. 幕府に仕える人たちは武家、朝廷に仕える人たちは？
13. キジ目の国の特別天然記念物の鳥、特急列車の名前にもありましたね
15. 10月14日といえば「○○○○の日」
16. 名バイプレーヤーとして知られた大杉○○
17. 蛇行河川から生じる三日月形の湖
18. 私もそろそろ五十の○○にさしかかります
19. 人に備わる風格
20. 1単位約3.03cm
21. 松尾芭蕉の名句、夏草や○○○○どもが夢の跡
22. 城の中心部
24. ついてあそぶ球
25. 英語でストリート
27. どうせ飼うならオスとメスのペアがいいかな
29. 強そうに見えるが実は弱い、○○○の虎だな
30. 審判が吹くホイッスルもこの一種
31. 広島県の宮島のお土産といえば、○○○饅頭
32. ベッドのある鉄道車両

みんなの手帖

■お便り募集中！

温泉旅行記、旅先で撮った写真、絵手紙や、編集部へのご意見・ご感想などをお寄せください。お名前（ペンネーム可）、住所、電話番号、ご職業、年齢を明記のうえ、下記宛先までお送りください。※原稿は返却いたしません。※掲載時には少々修正・加筆させていただくこともありますのでご了承ください。※掲載の場合は、薄謝進呈いたします。
郵送の場合　宛先　〒101-0062　東京都千代田区神田駿河台2-3-11
交通新聞社「旅の手帖」編集部　みんなの手帖係　メールの場合　tabi@kotsu.co.jp

静岡県の特産品を選ぶ食へのこだわり

毎年、農林水産大臣賞を多数受賞するなど、静岡県の農産物の品質は極めて高いといわれています。私が20年以上通っている沼津のお茶農家があります。その農家の初摘み茶を毎年楽しみにしていて、お中元やお歳暮として知人への贈答用に購入してきました。このようなご時世ですが、緑茶成分にコロナウイルスを不活性化させる効果があるという発表を聞いて、コロナ対策としてもいっそうこのお茶を飲んでいきたいと考えています。

静岡県の農産物といえば、ほかにも生ワサビがあります。東京の大田市場では1kgあたり1万円を超えることもあるそうです。私は東京の築地場外市場で真妻（まづま）という高級ワサビを購入していますが、温かいご飯にワサビと削りたてのカツオ節をのせ、醤油をたらして食べるわさびご飯のおいしさは人におすすめしたくなる逸品です。

（東京都・61歳・石川千尋）

㊕静岡県はミカンも有名ですよね。宮川早生（みやがわわせ）という品種は10月下旬から食べ頃を迎えるそうですよ。

テレビドラマゆかりの地でのんびり温泉に浸かる

一昨年の夏、群馬県の水上（みなかみ）温泉にある水上館を訪ねました。連続テレビ小説『花子とアン』に登場する仲間由紀恵さんが演じた葉山蓮子。そのモデルになったといわれる柳原白蓮（やなぎわらびゃくれん）が、たびたび宿泊していたというのが水上館です。

訪ねたのは8月。猛暑で有名な熊谷から行ったので、水上ではまだアジサイが咲いていることに大変驚きました。水上館には白蓮ゆかりの展示コーナーもあり、お風呂も非常に充実していて、貸し切り風呂も利用して、ゆったりとした時間を過ごしました。また、前からずっと行きたいと思っていた天一（てんいち）美術館にも行くことができ、とても満足しています。コロナが落ち着いたらまた泊まりに行きたいです。

（埼玉県・57歳・板倉愛子）

㊕みなかみ町にある谷川岳では、10月上旬から紅葉が始まります。ロープウエイに乗れば、赤く染まった山々を上空から眺めることもできますよ。

タヌキの里・信楽（しがらき）で自分だけの陶芸体験を満喫

信楽町の信楽陶苑　たぬき村でかわいいタヌキたちに出合いました。全国の家の玄関前や飲食店の暖簾（のれん）の下で、ユーモラスな顔で迎えてくれるタヌキたち。それぞれ微妙に表情が違って同じ顔のタヌキがいないのがとても不思議です。日本各地で親しまれているこのタヌキの陶器は、ここが発祥の地。この焼き物の里でタヌキたちに癒やされながら、土にふれ、自分だけの焼きものづくりに家族で挑戦しました。

信楽焼は中世から続く由緒ある焼き物で、日本六古窯（ろっこよう）の一つに指定されています。室町時代からは茶の湯とともに茶陶としても親しまれるようになり、現在も多くの窯元が信楽の里に点在しています。写真のタヌキの前では「タヌキは他を抜く」に通じることから出世祈願で手を合わせる人もいました。コロナが落ち着いたらまた信楽に家族で焼き物づくりに行きたいです。

（兵庫県・57歳・マナミ）

㊕宗陶苑という窯元では焼き物体験で作ったものを、江戸時代に造られた日本最大規模の登り窯で焼成してくれるそうです。

旅先で見つけたものから
知られざる地元の品まで

気になるローカル写真

募集

旅先で、または地元で「あれは何？」「ここだけだと思う」「自慢したい」といった風景や食べ物、品物などの写真を募集します。その写真の場所とコメント（20〜50文字程度）を添えてお送りください。応募方法と応募先はP104参照。※写真は返却いたしません。

太古の風を感じる 日本最大級の木の化石

岩手県一戸町にある根反の大珪化木。珪化木がある地層は約1700万年前のものというから驚きです。
（岩手県・47歳・花巻人）

ホームの後ろはすぐ海面 日本一海に近い絶景駅

島原鉄道の大三東駅に行ってきました。この駅がCMで有名になっているとは、知りませんでした。
（兵庫県・61歳・のり鉄）

旅の手帖読者に聞きました

※8月号（7/10発売）で質問

Q 好きな戦国武将と、その理由を教えてください

大河ドラマの主人公になった戦国武将

「明智光秀」や「黒田官兵衛」など、最近の大河ドラマで主人公になった戦国武将が人気でした。大河ドラマを見て彼らの活躍を知ると、好きになる気持ちも納得です。令和4年の大河ドラマは『鎌倉殿の13人』。主人公の北条義時もこれからさらに人気が出てきそうですね。

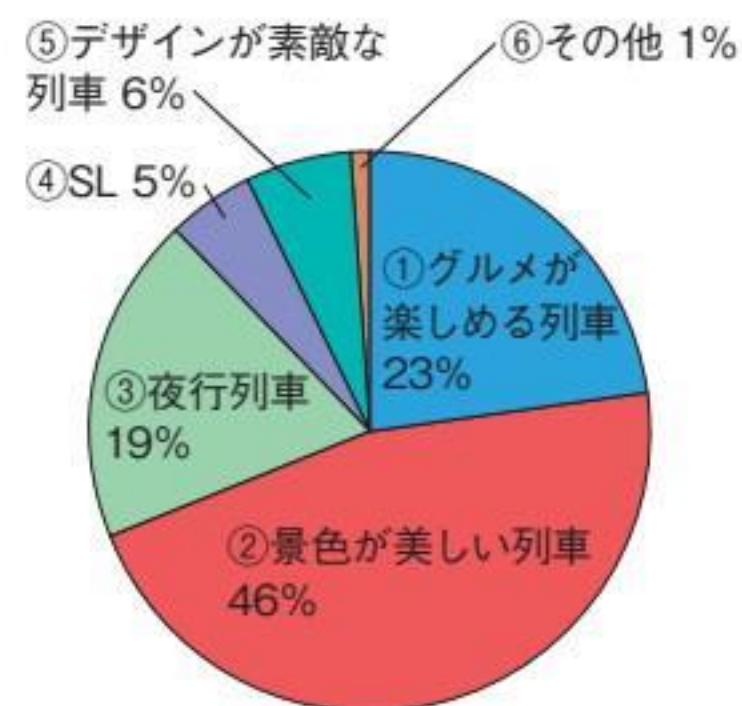
川中島の戦いで争った２人の戦国武将

「武田信玄」と「上杉謙信」という声も多くありました。名言や逸話が多く、ライバル関係としても知られている２人です。川中島の戦いが行われた長野市の川中島古戦場史跡公園には２人の一騎打像が立っています。

地元の戦国武将が好き

ほかに多かったのが、「地元出身」の戦国武将です。宮城県の「伊達政宗」や広島県の「毛利元就」などは、それぞれ出身地にゆかりの場所も多く残っています。地元の英雄が人気なのは納得ですね。

Q 列車旅で乗ってみたいのは？

一番票を集めたのは「景色が美しい列車」。これからの時期は紅葉が楽しみですね。群馬県の吾妻渓谷に沿って走る吾妻線や、黒部峡谷を走る黒部峡谷鉄道などは、車窓から圧巻の紅葉風景が望めます。次に票を集めたのは「グルメが楽しめる列車」。本誌でも食事が楽しめる列車を紹介していますが、ほかにも秋田内陸縦貫鉄道の「ごっつお玉手箱列車」や、西日本鉄道のピザ焼き窯を備えた「THE RAIL KITCHEN CHIKUGO」など、グルメが魅力の列車が各地で走っています。「その他」として「各駅停車のローカル線」という声もありました。より地元感を味わえたり、途中下車しながら自分だけのお気に入りの場所を見つけられるのも各駅停車ならでは。思い思いの列車旅に出てみませんか。

旅の手帖 information

バックナンバーのご案内

ご購入方法

■書店にてお申し込みください(送料はかかりません)。
■小社に直接お申し込みの場合は、販売部まで(☎03-6831-6622) お問い合わせください
(所定の送料がかかります)。

2021年7月号
(特別定価800円)
●日帰り 青春18きっぷの旅
●〈付録〉全国鉄道路線図

2021年8月号
●気軽に島旅
●路線バスで行こう!

2021年9月号
(特別定価850円)
●廃線跡ハイキング
●ミステリアスな星空の世界へ
●〈付録〉廃線跡カード

2021年10月号
●新! 日本遺産
●農家に泊まろう

日本遺産とは、全国各地の歴史を通じて魅力的な文化や伝統を語るストーリーのこと。令和2年度に認定されたばかりの日本遺産をめぐる旅に出かけてみませんか。日本にはまだまだ知らない素敵な物語が眠っています。

2021年4月号
●近場で春のひとり旅
●旅名人のカバンの中

2021年5月号
●一人で泊まれる
絶景露天風呂の宿
●なんだかすごい! ミュージアム

2021年6月号
●海外旅行気分をニッポンで
●アウトドアって楽しい!

今月のおすすめ

2020年11月号
●紅葉狩りの温泉宿
●日本三大〇〇を追う!

日本人でよかったと改めて感じる紅葉の季節。真っ赤に色づいた木々を、温泉に浸かりながら見られたらこのうえない幸せ! そんな夢のような紅葉露天風呂の宿や紅葉名所が近くにある宿など、至福の紅葉狩りが楽しめる温泉宿へ。

2021年1月号
(特別定価750円)
●もう一度行きたい温泉宿
●とっておきみやげ50
●〈付録〉
2021かけ湯くんカレンダー

2021年2月号
●金沢
●ハフハフわが町のおでん

2021年3月号
(特別定価890円)
●路面電車で町遊び
●体感! 日本の手しごと
●〈付録〉東北ハンドブック

そのほか購入できるバックナンバー

2020年
12月号 ●郷土の"酒"を地の味で ●骨董市をぶらり
10月号 ●むかし町を歩く ●おいしいお肉が食べたい
9月号 ●クールな温泉へ ●気軽にゆるゆるキャンプ
8月号 ●映画の舞台を旅する ●憧れのリゾートホテル
7月号 ●青春18きっぷの旅2020
●〈付録〉全国鉄道路線図 (特別定価750円)
6月号 ●花の高原トレッキング ●東京が新しい!
●〈付録〉高山植物ミニ花図鑑 (特別定価750円)
5月号 ●アートにふれる旅 ●ザ☆大阪
4月号 ●花咲く千年桜 ●民陶の里でお買い物
2月号 ●早春の花の楽園へ ●伝統の発酵食に注目

2019年
12月号 ●食べに行きたい温泉宿 ●めでたい和菓子
●〈付録〉空の旅カレンダー (特別定価750円)

※掲載していない号は、売り切れとなっております。

HP https://fujisan.co.jp/pc/tabi-t

●日本全国の鉄道路線図付き
●携帯に便利なハンディサイズ
●記録が残せる全頁メモ欄付き
●表紙は丈夫なビニール加工
●ノートが広げやすいので
スタンプが押しやすい

ご注文・お問い合わせ

書店または交通新聞社
TEL.03-6831-6622
FAX.03-6831-6624
〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台2-3-11
https://www.kotsu.co.jp/ 交通新聞社 検索

定期購読のご案内

『旅の手帖』を毎月送料無料でご自宅へ、オフィスへ直接お届けいたします。

うれしい！ 3つの特典

❶1カ月分サービス！
（定価650円×12冊＝7,800円のところ、7,150円とおトク）

❷送料無料！

❸新規でお申し込みの方全員に、
旅の手帖
オリジナルバッグを
プレゼント！

「かけ湯くん」
オリジナルトートバッグ
カバンに忍ばせて……
◎温泉&旅のおともに！
◎もちろん、普段使いにも！

定期購読ご継続の方には……
オリジナル図書カードNEXTを
もれなくプレゼント！

「かけ湯くん」デザインの
500円分の図書カードNEXT
＊図書カードNEXTのデザインは、
予告なく変わることがあります。

定期購読の新規ご注文は下記の電話または
ホームページから富士山マガジンサービスへ

電話 0120・223・223
（年中無休24時間営業）

第17回

ご当地スーパー劇場

品ぞろえや棚を見れば、その土地や文化が見えてきます。地域の劇場のようなご当地スーパーへ！

ベルク 秩父影森店
☎0494・21・3200
9:00～24:00、無休
埼玉県秩父市下影森739-1
西武秩父線西武秩父駅から車4分

豊かな自然に恵まれた秩父生まれの農家のおやつが「みそポテト」

味噌&炭水化物！山郷のエナジー食

～ベルク 秩父影森店～

埼玉県秩父市

秩父・長瀞エリアを訪れるなら、やはり秋の紅葉シーズンがいい。特に、色づく山を川辺から眺める風景は最高だ。キャンプやバーベキューのできる河原もあるので、現地のスーパーで食材を調達するのが楽しい。

秩父のご当地スーパーなら「ベルク」。関東1都6県すべてに進出し、100を超える店舗数を誇る県内有数のスーパーだが、昭和34年、秩父に開店した「主婦の店秩父店」がベルクの第1号店だ。

ベルクは英語表記でBelc。「Better Life with Community（地域社会の人々により充実した生活を）」の頭文字。一見難解だが、店内でその理念を簡単に理解できる。

売り場の要所には「地場商品」という和テイストのPOPが掲げられており、昔から地元の人々が日常的に食べてきた郷土食がまとまっている。つまり「地元密着型のご当地スーパー」でありたいという、ベルクの願いが売り場となっているのだ。

まずは、秩父のご当地グルメの一つ「みそポテト」を味わおう。みそポテトという英語混じりの名前ではあるが、実は昔から秩父の農家の方たちが食べてきた〝小昼飯〟と呼ばれる郷土食の一種。各家で収穫されるジャガイモを天ぷらにして、甘いピリ辛味噌を絡めている。

このあたりは味噌が旨い。「武甲山の見えるところでは、よい豆と麦がとれる」といわれ、自家製味噌づくりが盛んな地域だった。売り場に並ぶ「秩父おなめ」は、古くから地域の農家で作られてきたおかず味噌。ナスとショウガ入りで、ご飯が止まらない。「秩父のみそおでん」も味噌の旨さで、こんにゃくをごちそうに変える。

味噌がよければ酒もいい。とりわけ秩父には、有名なワイン「源作印」がある。秩父ワインの祖・浅見源作さんが心血を注ぎ生み出した、秩父産ブドウのワインもここで手に入るのがうれしい。

石灰石採掘で山頂が削られていても、武甲山は町のシンボル。自然との共生を考えさせられる秩父の旅である。

地場商品を集めた売り場。地元産の日本酒とワインも勢ぞろい

店の背後には、町のシンボル武甲山の雄姿

菅原佳己（すがわらよしみ）
スーパーマーケット研究家。執筆やテレビ出演、講演活動をこなしながら、全国のご当地スーパーを行脚。埋もれた日常食の発掘とその魅力を伝えている。令和元年7月、全国ご当地スーパー協会を設立し、新たなる活動を開始。著書に『日本全国ご当地スーパー 掘り出しの逸品』（講談社）、『東海ご当地スーパー 珠玉の日常食』（ぴあMOOK中部）など。

ゆるりと歩く町の旅 126

今立五箇と越前武生 手仕事のまちを歩く

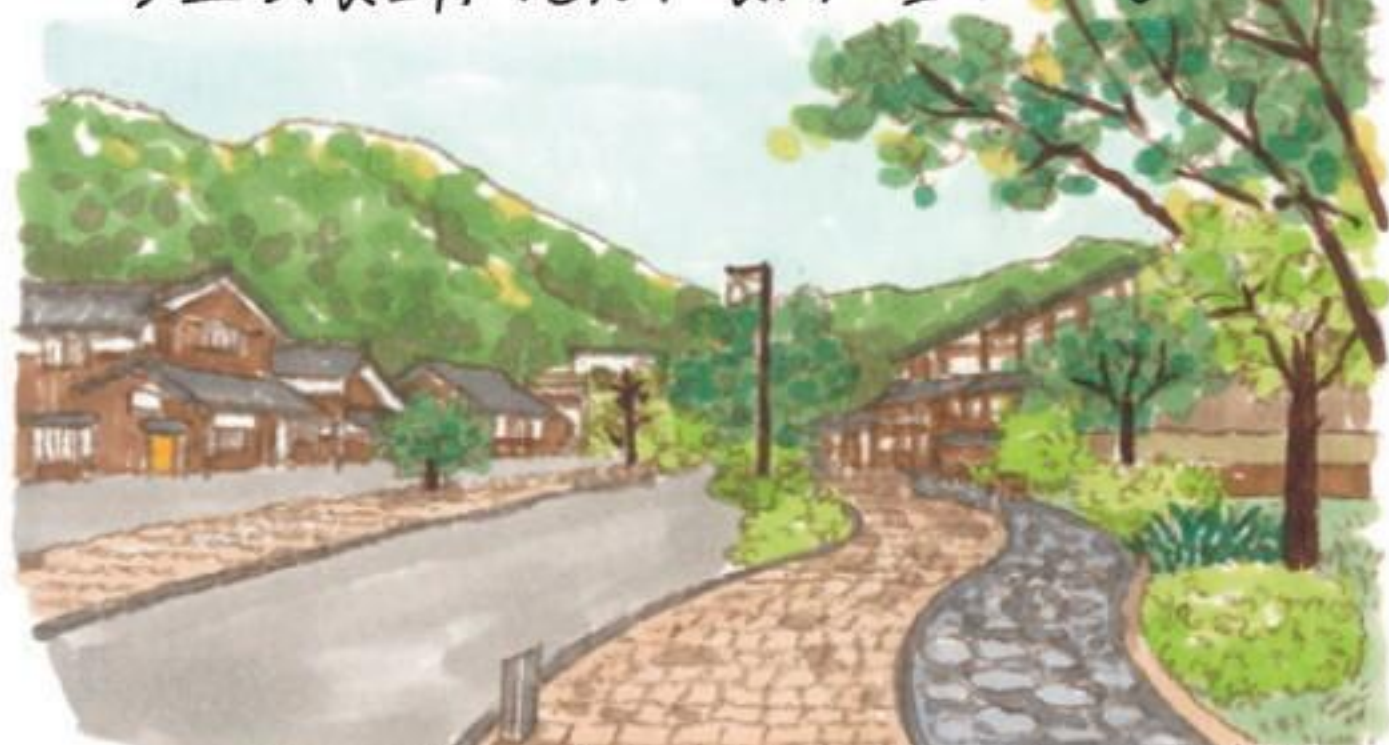
福井県越前市

越前市memo

観光の問い合わせ◎観光・匠の技案内所☎0778・24・0655／奈良時代には越前国の国府が置かれ、政治や文化、経済の中心地となるなど古い歴史を誇る。越前和紙、越前打刃物、越前箪笥の3つの伝統的工芸品が根づく手仕事の町でもあり、町のあちこちで熟達した技に親しめる。

越前和紙、打刃物、箪笥の産地をめぐり歩く

和紙の里通り

通りに沿って東から、紙の文化博物館、卯立（うだつ）の工芸館、パピルス館が立っている

ここは昭和46年まで福井鉄道南越線が通り、岡本新駅があった廃線跡で、鉄道ファンにも注目の地

タンス町通り

幕末から明治時代の末期にかけて、指物（さしもの）職人が集まっていた地域で、町家造りの家具店、工房が軒を連ねる

旅した人／ 大川陽子

東京生まれのイラストレーター。路地裏、建物、ふるさとグルメなど、有名観光スポットだけじゃない町の魅力を歩いて見つける“おさんぽ旅の達人”

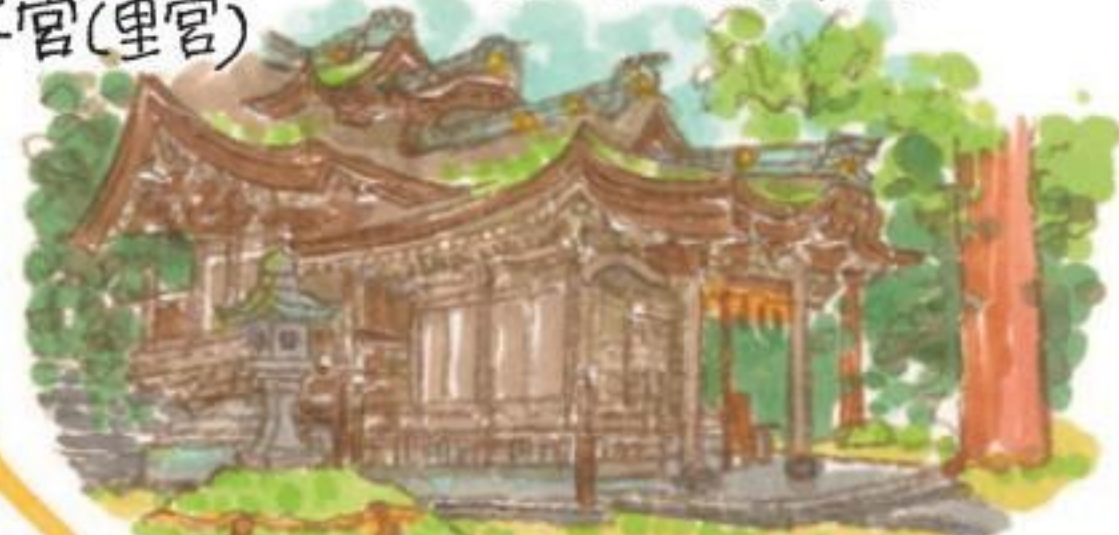
平成17年、武生市と今立町の合併で発足した越前市。古代から長く越前国の中心地だった武生界隈は伝統的な手仕事とそれに伴う交易も盛んで、今もその文化が受け継がれている。

武生駅から東に車で30分ほどの今立五箇は、大滝、岩本、不老、新在家、定友の5地区からなる越前和紙の産地。1500年以上前に紙漉（す）き技術を伝えた女神伝説の残る神社があり、その周辺に紙漉き工房が多く集まる。地域の中心地には和紙の里通りと施設が整備され、和紙作り見学と体験ができるのでぜひ訪れたい。そこから少し南に下ると、14世紀の中頃に京都から来往した刀鍛冶職人・千代鶴国安により歴史が始まったという越前打刃物の共同工房・タケフナイフビレッジがある。伝統工芸士らによる実際の鍛造作業を間近で見る迫力は素晴らしい。昔ながらの商店街が続く武生の中心市街地の近く、越前箪笥工房が集まるタンス町通りも越前の手仕事の伝統が感じられるところだ。越前指物の木工技術を基礎に、越前打刃物の金工の技や越前漆器の漆塗りの技が生かされた越前箪笥は、見るからに重厚な造りが特徴。名物料理を楽しみつつ昔町歩きを堪能しよう。

和紙の里
うめ田（和紙）
さいや（喫茶店）
パピルス館
卯立の工芸館
よってこ（食堂）
和紙の里通り
オーマート（食料品，総菜）
P
紙の文化博物館
明神神社
新在家
café ゆいまーる
展望台
岡本川
成願寺

主に和菓子の包み紙などを作る越前和紙の工房。和紙のハイセンスなグッズも
不老
岩本
柳瀬良三製紙所（和紙）
一の鳥居
岩本神社
大滝
三田村氏庭園（越前製紙工場）
紙祖神岡太神社・大瀧神社（下宮）
製紙所が多い地域

紙祖神岡太（おかもと）神社・大瀧神社（下宮）

1500年程前、今立五箇に紙漉きを伝えた女神・川上御前を紙祖神として祀る岡太神社と泰澄が養老3年(719)に創建し、のちに大瀧神社となった大徳山上の奥の院の下宮（里宮）

本殿と拝殿は天保14年(1843)築の国の重要文化財

三田村氏庭園

中世以後、地域の紙生産・販売の中心的役割を担ってきた三田村家の庭園

今も江戸時代の姿を残している

卯立の工芸館

昔ながらの道具と工程で職人が紙を漉く様子を見学したり、予約すれば本格的な体験もできる貴重な工房

江戸時代中期、定友町に建てられた紙漉き西野家を移築・復元。看板建築のような妻入り卯立様式、紙漉き家屋の間取りに注目

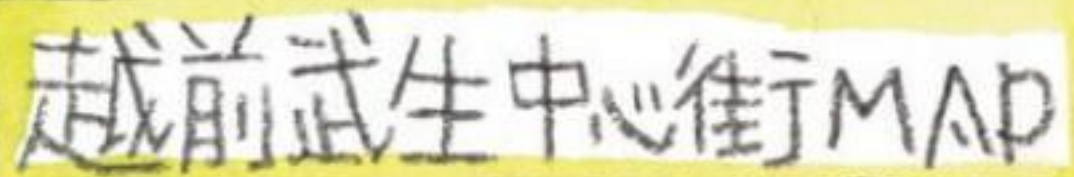
パピルス館

行ったその場で申し込める和紙漉き（約20〜40分）が体験できるほか和紙製品の品ぞろえ豊富なショップがある

紙の文化博物館

越前和紙の発祥や歴史、そして原料や技法、職人などを幅広く紹介。多種の越前和紙、和紙を使った製品も展示している

紙祖神岡太神社・大瀧神社●☎0778・42・1151／境内自由／福井県越前市大滝町13-1／JR北陸本線武生駅からバス30分の和紙の里下車、徒歩18分　三田村氏庭園●☎0778・42・0017（越前製紙工場）／11:00〜・15:00〜の一日2回（見学は3日前までに要予約）、無休／1000円／福井県越前市大滝町12-5／JR北陸本線武生駅からバス30分の和紙の里下車、徒歩12分　紙の文化博物館●☎0778・42・0016／9:30〜16:30受付、火曜休（祝日の場合は営業）／卯立の工芸館との共通入館料200円（特別展開催時は300円）／福井県越前市新在家11-12／JR北陸本線武生駅からバス30分の和紙の里下車、徒歩3分　パピルス館●☎0778・42・1363／9:00〜16:00（和紙処えちぜんは〜16:30）、無休／紙漉き体験は色紙判500円〜／福井県越前市新在家8-44／JR北陸本線武生駅からバス30分の和紙の里下車、徒歩3分　卯立の工芸館●☎0778・43・7800／9:30〜16:30受付、火曜休（祝日の場合は営業）／紙の文化博物館との共通入館料200円（特別展開催時は300円）／福井県越前市新在家9-21-2／JR北陸本線武生駅からバス30分の和紙の里下車、徒歩3分

越前打刃物・越前箪笥
手仕事のまち越前武生
越前武生中心街MAP
藤垣神社
江戸時代初期に府中城主だった本多富正が祭神
牧井手神社
そば蔵谷川
町用水・松並木
紫式部七橋の一つ。ここから南側の7つの橋に源氏物語にちなむレリーフがある
金剛院
蛭子橋
旧福井県警察部庁舎を大正時代に移築
福井鉄道武生線 越前武生
福井
スーパーあり
アル・プラザ
JR北陸本線
武生
明治時代の洋風建築が多数
あべ川餅や赤飯がとてもおいしい
あめこ餅店
若竹食堂
御霊神社
蛭子通り
ケヤキの山門の彫刻が見事。境内には石大仏のほか、笏谷石の石仏も多数
引接寺
文生幼稚園
赤レンガ倉庫
寺町通り
旧井上歯科医院
国分寺
懐かし系看板のある店
越前市役所（越前府中城跡）
前田利家が居城を築いた跡地
うるしや(そば)
高麗門は府中城表門。府中領主・本多家の菩提寺
龍泉寺
総社大神宮
吊り灯籠が並び、雰囲気のいい寺町通り
正覚寺
ボルガライスで人気
ヨコガワ分店（洋食）
884珈琲
旧北陸道
蔵の辻
いろは本店（食堂）
観光・匠の技案内所
旧武生郵便局
熊川邸
長屋門
山王宮
千代鶴神社
月尾(和菓子)
たかせや(そば)
御清水庵(そば)
札の辻
山門は府中城の表門。新善光寺城（斯波氏）があったところ
野木（和菓子）
MODE大井ビル
昭和7年頃の築
武生公会堂記念館
昭和4年築
東月堂（和菓子）
中村病院
お清水不動尊
水汲みの人が絶えない人気の湧水スポット「ふくいのおいしい水」
洞源寺
コンビニ
三崎タンス店
松井タンス店
タンス町通り
越前箪笥会館
「ちひろの生まれた家」記念館
久成寺
陽願寺
聖徳太子堂
超恩寺
ふく家餅店
季節によって変わる作りたての餅が一つから買える
帆山寺
越前市文化センター
卍が辻
龍門寺
大宝寺
龍門寺城跡、織田信長が本陣とした寺
木下餅店
越前めん処 江戸屋
芳春寺
コンビニ
打刃物問屋が多く並んでいたところ。看板が複数残っている
敦賀
越前箪笥会館
代表的な越前箪笥や説明パネルが展示されている
武生中央公園
立待地蔵尊（大きな笏谷石！）
河濯川
市え助一丁目（日替わりカフェなどあり）
0 100m
コースターや文具など家具職人が作る木製の小物類がいろいろ！
旧北陸道（刃物問屋街）
近江から越前、加賀を通って越後へと続く伝統工芸が息づく街道沿いに、打刃物問屋の古い看板が並ぶ
打刃物製造卸
打刃物卸商
北野神社
地蔵堂
歯痛地蔵（延命地蔵尊）
地蔵堂
越前市かこさとしふるさと絵本館「砳」
三崎タンス店
創業は江戸時代末期、越前指物から始まったという越前箪笥と家具、木製品の老舗。職人技が光る現代風銘木家具やトレー・コースターなどの小物もそろう
末広神社で火伏せの神様
八坂神社
小柳箪笥 kicoru
愛山荘
ソフトクリームが人気の店
吉田食堂
宝円寺
前田家菩提所。前田利家の墓あり
紫式部公園あたりから続く遊歩道「ふるさとを偲ぶ散歩道」
市の伝統工芸の鬼瓦技術を生かした瓦ブロックが敷かれている
かめや（そば）
窓安寺
千代鶴の井戸は、刀を打つための水を汲んだと伝えられ、砥石の狛犬などが見つかっている
千代鶴神社
越前打刃物業者により創建されたと伝わる。京都から来た刀鍛冶・千代鶴国安を祀る
紫式部像
紫ゆかりの館
紫式部公園
箪笥工房ならではの頑丈な庇に歴史を感じる

越前市かこさとしふるさと絵本館「砳(らく)」

越前市出身の絵本作家・工学博士のかこさとしの複製原画などの展示鑑賞や絵本の閲覧ができる。大人も子どもも楽しめる施設

越前和紙を使ったグッズなども購入可

紫式部公園・紫ゆかりの館

越前国司に任ぜられた父に同行し、1年余り越前で過ごした紫式部を偲び造られた公園。紫式部が詠んだ日野山が美しい庭園越しに見える

公園に隣設し、紫式部と国府に関する資料を展示した紫ゆかりの館がある

「ちひろの生まれた家」記念館

いわさきちひろの母・岩崎文江が武生で教師をしていた時に住んでいた商家で、ちひろはここで生まれた。季節ごとに展覧会開催。ちひろグッズ販売もある

再現された昭和47年頃のちひろのアトリエ

越前名物グルメ

若竹食堂

中華そば 650円

チャーシューとハム入り

鶏ガラのすっきりしたスープがやさしい味

※「(たけふ駅前)中華そば」は駅周辺にあり、透き通ったスープが特徴

そば蔵谷川

おろしそば(手挽粗挽麺) 880円

福井県産そばを使用

噛むほどにそばの旨味を感じる十割そば

※「越前おろしそば」は大根おろしとコシのある麺が絶妙な郷土料理

越前めん処江戸屋

ボルガライス(並)ミニうどん付き900円(提供は11時〜)

和風出汁のきいたあっさり味

ボリュームあり

※「ボルガライス」はオムライスの上にカツがのった越前の定番洋食

総社大神宮

越前国の国府が置かれ、明治時代まで府中と呼ばれていた武生。越前国内の神々を国府近くの1か所の総社に集めて祀った。前田利家が今の武生公会堂記念館あたりから現在地に移したと伝えられる

越前打刃物会館

伝統的工芸品、越前打刃物を100種以上展示し、あわせてその歴史や製法も紹介しつつ実物を販売

通りを挟んで向かい側の刃物の里には詳しい歴史展示がある

足を延ばす タケフナイフビレッジ

刃物工房13社の職人の共同工房では、2階から作業風景を直接見学し、音や熱気を感じることができる。鍛造や研ぎ工程をじっくり見るなら平日に訪れたい

越前箪笥会館●☎0778・22・0667(越前指物協同組合)/11:00〜16:00、水・木曜休/無料/福井県越前市本町1-20/JR北陸本線武生駅から徒歩10分　千代鶴神社●☎0778・24・1200(越前打刃物協同組合)/境内自由/福井県越前市京町2-4-13/JR北陸本線武生駅から徒歩15分　三崎タンス店●☎0778・22・0568/10:00〜19:00、木曜休/福井県越前市元町5-10/JR北陸本線武生駅から徒歩11分　「ちひろの生まれた家」記念館●☎0778・66・7112/10:00〜16:00、火曜(祝日の場合は翌日)休/300円/福井県越前市天王町4-14/JR北陸本線武生駅から徒歩10分　紫式部公園・紫ゆかりの館●☎0778・43・5013/園内自由/紫ゆかりの館は9:00〜17:00、月曜(祝日の場合は翌平日)休。無料/福井県越前市東千福町21-12/JR北陸本線武生駅からバス22分の紫式部公園下車すぐ　越前市かこさとしふるさと絵本館「砳」●☎0778・21・2019/10:00〜18:00、火曜(祝日の場合は翌平日)休/無料/福井県越前市高瀬1-14-7/JR北陸本線武生駅からバス45分のふるさと絵本館前下車、徒歩1分　総社大神宮●☎0778・22・1127/境内自由/福井県越前市京町1-4-35/JR北陸本線武生駅から徒歩8分　そば蔵谷川●☎0778・23・5001/11:30〜13:30LO(売り切れ次第終了)、月・火曜と第1・3・5日曜休/福井県越前市深草2-9-28/JR北陸本線武生駅から徒歩15分　越前めん処江戸屋●☎0778・24・3248/8:00〜10:00・11:00〜17:30LO、月曜と第3日曜休/福井県越前市高瀬2-6-15/JR北陸本線武生駅から徒歩20分　若竹食堂●☎0778・22・2543/11:00〜15:00、木曜休/福井県越前市深草2-2-11/JR北陸本線武生駅から徒歩13分　タケフナイフビレッジ●☎0778・27・7120/9:00〜17:00、無休/福井県越前市余川町22-91/JR北陸本線武生駅からバス20分の味真野神社前下車、徒歩5分　越前打刃物会館●☎0778・24・1200/8:30〜17:00(日曜・祝日は9:30〜16:00)、無休(工場見学は要予約)/福井県越前市池ノ上町49-1-3/JR北陸本線武生駅から車10分

旅の手帖

取材・文・撮影(使用例)／下里康子
撮影(商品)／交通新聞クリエイト

こんなグッズが役に立つ！

旅の便利アイテム vol.66

同じ旅をするにも持ち物を一つ変えるだけで、快適な旅になることも。
そこで、あれば便利な道具や、え!? と驚くようなユニークなグッズまで、
旅がより快適になるかもしれないお役立ちグッズをご紹介します。

【商品概要】
カラー：モカ(左)、ダークグレー(右)ほか全7色。
サイズ：縦13.5cm×横13.5cm×高さ3.0cm(立体状態)。重量：43g。素材：牛革。7150円

【販売場所・取り寄せ】
YAMATOUの店舗で販売。
公式ネットストアhttps://shop-yamatou.com/

【問い合わせ】
人形町ウォレテリアYAMATOU☎03・6661・1481 (11:30〜19:00〈土・日曜・祝日は11:00〜18:00〉、無休)

スナップボタンで変形、持ち運べる小物置き

コレーグ レザートレイ

宿泊先の部屋で鍵や腕時計、アクセサリーなど、失くしたくない大事な小物の置き場に悩んだことはないだろうか。そんなときはコレーグ レザートレイが便利だ。浅草の老舗革小物メーカー・山藤(やまとう)が手がけ、コンセプトは〝手軽に持ち運べ、あなたのそばで活躍する同僚(Collegue)のような革小物〟。四隅のスナップボタンをはずせば、平らになるのでかさばらずバッグにもスッと入る。

「こだわったのは革の厚み。漉(す)いてやわらかくしすぎると自立しないので、よい塩梅を見つけるまで大変でした。表面の加工も型押しした上からさらに焼き加工を行うことで、型押しの陰影をはっきり見せています」と、直営店のウォレテリアYAMATOUの田邉ひかりさん。型押し加工は傷が目立ちにくく気軽に使える。旅先で買ったおやつを菓子皿代わりにのせるなど、自由な発想で使ってみては。

実際に使ってみました

CDケースほどのサイズで、腕時計やアクセサリーの収まりがよい。スナップボタンをはずせば縁が広がるので、大きいものも置ける。

新連載

第1回 会いに行きたい温泉宿

旅は宝物探しのようなもの。心に響く館主や女将のいる宿は不思議なほど居心地がいい。今回訪ねたのは埼玉県の南西部・奥武蔵にあり、明朗快活な若女将が出迎える大松閣。夕食は昔も今も変わらず、部屋出し。貸し切り風呂は3つ、狭山茶を飲み比べできる談話ラウンジやハーブティーのある読書ラウンジなど、くつろぎの空間が待っている。

会いに行きたい
若女将
柏木由香さん

快活女将にパワーをもらう大自然の湯宿

名栗温泉 大松閣

埼玉県
飯能市

チャレンジ精神旺盛な元シンガーの若女将

大浴場で温かい湯船と冷たい湯船で交互浴すれば、体の細胞が目覚め始める。水のきれいな土地柄のせいか、この地に湧く温泉は肌ざわりがやわらかい。

開湯は承久年間（1219～1221）、手負いの鹿が温泉で傷を癒やしているのを発見したのが始まり。大正時代はラジウム鉱泉の湯治場として知られ、材木業を営んでいた柏木家が引き継いでからは道路を整備し、バスの運行も担っていた。

この宿の若女将・柏木由香さんは元ミュージカル女優でシンガーソングライターという異色の経歴と、バイタリティーの持ち主である。

江戸時代中期から明治時代にかけて木材を江戸に供給する西川材の産地だったことから、この宿ではちょっとした看板や脱衣所のカゴの番号札まで木でできていて温かみがある。遊休地を活用した「ワクワクの森」や、館内のキッズスペースなどにも木がふんだんに使われている。

みずからを「チャレンジおたく」と称する由香さん。緊急事態宣言下の今夏は「板前氷」と銘打ったかき氷をカフェで売り出し、地元の人に喜んでもらった。「思いついたことは何でもやろう」と、ブログの100日連続更新、日々の感動を綴る「感動ノート」などアイデアはすぐ形に。「感動ノートの内容はスタッフとのエピソードが多いですね。毎日〝感動集め〟をすることで、いいチームづくりにつながる気がします」。

お客さんもスタッフも周りみんなを幸せにしたい

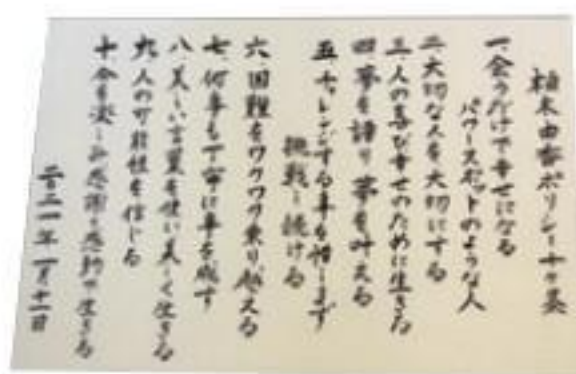
宿周辺を案内してもらいながら名栗川沿いを歩いていると、川に空き缶が落ちていた。それを見つけた由香さんは着物の裾をまくりあげて、川にずんずんと

入っていったのだ。「こんなにきれいな川に缶が落ちているのは信じられなくて」。こんな女将は見たことがない。

東京ビッグサイトで2年に一度開かれるイベント『旅館甲子園』ではテーマソングを歌い、若女将のグループ「虹会」の仲間とともにダンスを披露した。

「シンガーソングライターのときは自分が輝くことが仕事につながった。でも女将業はそれだけではダメ。みんなが輝くきっかけになる存在でありたい」。目標を「柏木由香ポリシー十ケ条」にまとめ、日々、心に刻んでいる。若女将になった当初は逃げ出したいと思うこともしばしば。挨拶回りで「そんな挨拶ならしないほうがまし」とお客さんから言われて、「会うだけで幸せになれる挨拶に変えよう」と気持ちを切り替えた。失敗をバネにしなやかに美しく。令和時代の女将のおもてなしを見た。

客室の懐中電灯や栓抜きなどの小物はすべて木製

取材・文・撮影／野添ちかこ

男女別大浴場は最上階の5階にある。自然との一体感が心地よい女性用露天風呂

上／洗練された味わいの鯉の薄造り（右下）と秋の風情を感じる前菜など
下／丹波しめじ、柿の木茸、むき茸、あわび茸など8種の信田（しのだ）きのこ鍋

右／静かな山間に佇む一軒宿。木造建築の「清風館」は昭和44年築
左／二面採光で明るい特別和室「檜」は温泉の内湯付き

貸し切り風呂「木風呂」では、温冷交互浴ができる。通常は有料（4400円）だが11月末まで無料（宿泊者のみ）

ブランコや卓球台、ハンモックなどをスタッフと手作りした「ワクワクの森」

月に一度は由香さんが主催するコンサートも（現在は休止中）

名栗温泉 大松閣

- 問い合わせ ☎042･979･0505
- 料金 1泊2食2万2150円〜
- 日帰り入浴 8250円〜（個室〈1室2名利用〉、昼食付き。3時間30分）
- 部屋数 19室
- 泉質 低張性アルカリ性冷鉱泉
- 住所 埼玉県飯能市下名栗917
- アクセス 西武池袋線飯能駅からバス40分の名栗川橋下車、徒歩5分（送迎あり、要予約）

大阪府下で唯一の路面電車

阪堺(はんかい)電気軌道

大阪市南部と堺市を結ぶ路面電車の阪堺電気軌道。
上町(うえまち)線と阪堺線の2路線あり、それぞれ生い立ちが異なる。
南海鉄道との競合を経て、現在は南海電気鉄道の子会社となっている。
"チン電"の呼び名で親しまれる阪堺電気軌道の歴史を辿った。

取材・文・撮影＝**米屋こうじ**

夕暮れの通天閣を背に走る。（塚西～東粉浜(ひがしこはま)間）

天王寺起点の上町線は馬車鉄道が起源

阪堺電気軌道2路線のうち、先に開業したのが上町線。住吉大社や天下茶屋遊園（料亭や茶室を備えた庭園）へ誘引するのが目的で、そのスタイルは馬車鉄道だった。

阪堺電気軌道が平成12年に発刊した『阪堺百年』によれば、明治28年（1895）10月、長者ヶ崎（現・天王寺駅前）から南阪田（現・東天下茶屋）を経て、勝間村（現・天下茶屋駅付近）間の馬車鉄道敷設を申請。翌年9月に認可され、明治30年（1897）5月、大阪馬車鉄道株式会社が設立された。

会社設立から間もなく、電気鉄道への変更を申請するも、政府からは「工事着手期限延長出願の件詮議及び難し」と苦い返答。やむなく馬車鉄道のまま、明治31年（1898）3月に起工。明治33年（1900）9月に長者ヶ崎～南阪田間が開業した。

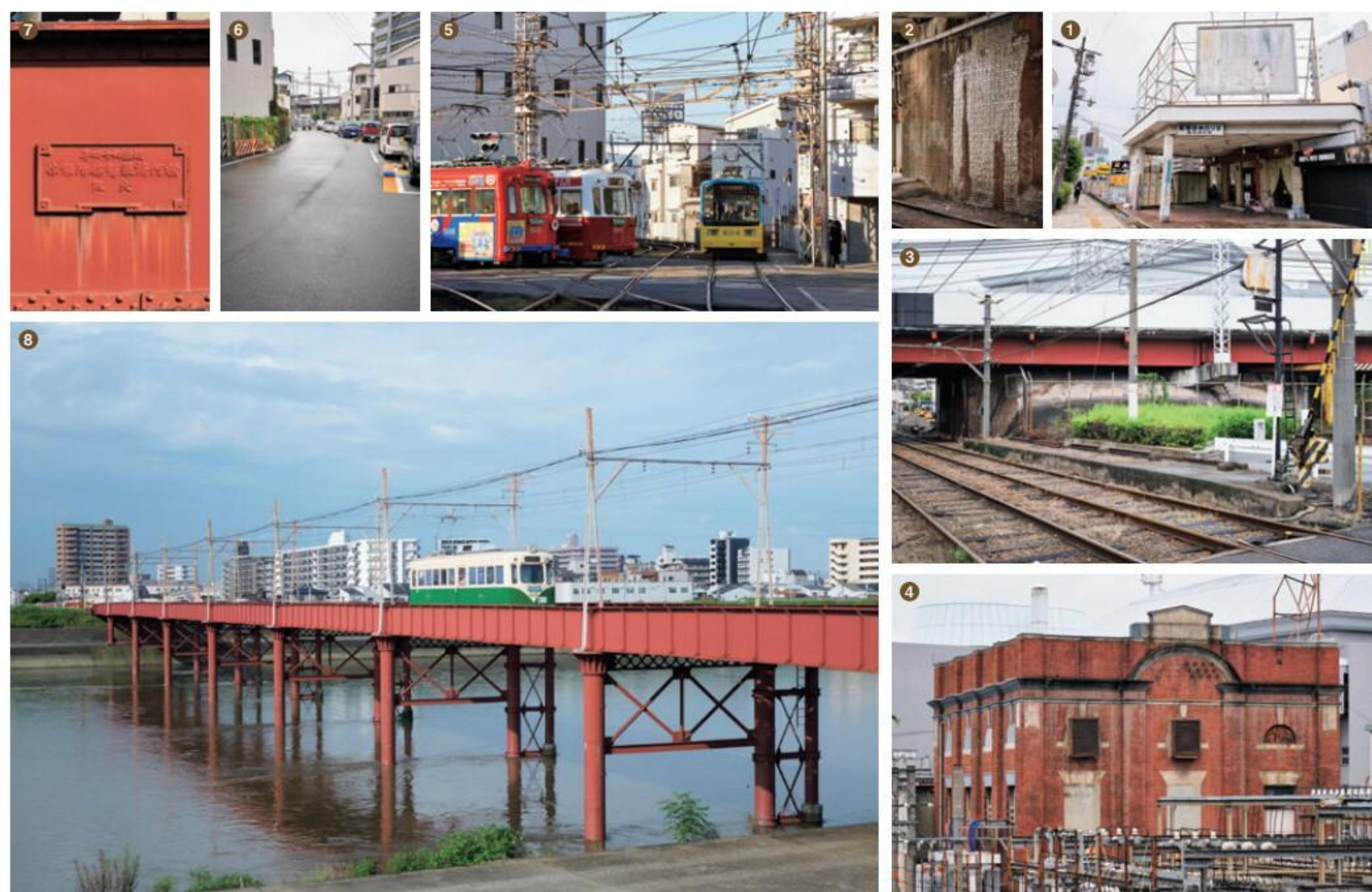
大阪馬車鉄道は明治33年11月に上住吉（現・神ノ木）まで、明治35年（1902）12月には下住吉（のちの住吉神社前、現・住吉）まで延伸。明治40年（1907）2月、社名を大阪電車鉄道に改称、同年10月には浪速電車軌道へ改称し、明治41年（1908）1月に馬車鉄道を廃止、電化に着手した。

阪堺線の前身は初代・阪堺電気軌道

一方の阪堺線は明治40年4月に恵美須町～浜寺間の路線が申請されたのがはじまり。原敬内務大臣に宛てた副申書には、家賃の安価な郊外へ拡大する居住者の利便性とともに「幾十万の市民は少閑を得れば、たちまち近郊に出て、新鮮な空気を呼吸し憂うつを散ずる必要あり。天下茶屋、住吉、堺、浜寺の如きはその目的地として恰好の場所なり」（『阪堺百年』より）とある。レジャー活用が敷設意義とされているのが興味深い。

明治42年（1909）12月、恵美須町～浜寺（現・浜寺駅前）間とその途中の宿院から分岐し、大浜公園へと向かう支線の敷設認可が下りる。これを受けて明治43年（1910）3月、初代・阪堺電気軌道が創立。明治44年（1911）12月、恵美須町～大小路間の開業を皮切りに、明治45年（1912）4月には浜寺までと大浜支線（昭和55年廃止）の宿院～大浜水族館前間を開業した。

南海鉄道とライバル関係に熾烈な競合を経て合併へ

現在、大阪から南下する主要路線に南海電気鉄道がある。同社の前身であ

る阪堺鉄道が、明治18年（1885）12月に難波～大和川（大和川北岸）間を開業。その後、明治29年（1896）8月に設立した南海鉄道（以下「南海」）に吸収された。南海は浪速電車軌道、阪堺電気軌道とも競合関係にあったが、その争いは浪速電車軌道が大阪馬車軌道として開業した、1カ月後の明治33年10月に始まっていた。

南海は天下茶屋～天王寺間に天王寺支線（平成5年廃止）を開業。天王寺から大阪鉄道（現・JR大阪環状線）に乗り入れ、大阪駅へ直通運転されたことで、大阪馬車軌道は利用客が減少する影響を受けた。のちに馬車鉄道を廃止し、浪速電車軌道として電化工事に着手した頃から、南海と合併の動きがあり、交渉は難航しながらも、明治42年12月に合併する。以降、電化工事は南海によって進められ、明治43年10月には、天王寺西門前～住吉神社前間で電化工事を完了。電車運転を開始している。大正2年（1913）7月には住吉神社前～住吉公園間を延伸し南海本線と接続。住吉公園までの短い区間が近年まで残っていたのは、この名残だった。

一方阪堺電気軌道は、南海にとって「浪速電車軌道とは比較もできない脅威となることは火を見るより明らか」とされ、南海は政府に対し認可反対運動を展開。対する阪堺電気軌道も上申を繰り返した。「両社の〝陳情合戦〟は熾烈を極めた」（『南海電気鉄道百年史』より）という。結果は前述のように、阪堺電気軌道は開業する。

阪堺電気軌道は斬新な旅客誘致策を次々と打ち出した。その一つが大浜公園の開発だ。明治45年2月に堺市から大浜公園を借用すると、6月に公会堂を建設。大正2年1月には海水を沸かした入浴施設・大濱潮湯を開設した。

これに対し、南海も浜寺公園の開発を進め人気を博した。阪堺電気軌道と競合する浜寺では「南海の運転士が阪堺に乗ろうとする客を道路まで出て勧誘する光景も見られたという」（『阪堺百年』より）。さらに運賃値下げ合戦などもあり、激しい競合は両社ともに疲弊を招くと懸念され、合併の機運が高まった。「その間の、政財界の大物をまきこんだ紆余曲折は、今となっては不明なところが多い」と『阪堺百年』に記載されるが、大正4年（1915）6月に両社は合併。上町線と並び、南海の軌道線となった。

昭和19年、南海は近畿日本鉄道となるも、終戦後の昭和22年に南海電気鉄道として分離。上町線、阪堺線は南海の路線となったあと、昭和55年12月に新規設立された阪堺電気軌道に分離譲渡され、現在に至っている。

❶現在の恵美須町停留場から北に100mの場所に恵美須町停留場跡が残る。❷阪堺線は大阪環状線の新今宮駅の下を通る。橋台はレンガ積みだ。❸阪堺線天神ノ森～東玉出間に残る宮ノ下停留場跡。❹明治44年12月、阪堺電気軌道が建設した玉出変電所。今も阪堺線と南海高野線に電力を供給している。❺住吉から住吉公園への線路を望む。この区間は平成28年1月に廃止された（平成28年1月撮影）。❻廃線跡は駐車場に利用。❼「明治四十四年横川橋梁製作所制作」と刻まれた大和川橋梁の鈑桁。❽橋長198.57mの大和川橋梁は珍しい鉄柱の橋脚。❾大浜公園に建設された大濱潮湯の古絵葉書。東京駅も設計した辰野金吾が手がけた。❿大濱潮湯は昭和9年の室戸台風で壊滅。家族湯の建物は移築され、あまみ温泉 南天苑に現存する。⓫浜寺公園駅旧駅舎も辰野金吾の設計である

阪堺電気軌道

大阪府の恵美須町停留場～浜寺駅前停留場までの阪堺線14.0km、31駅と天王寺駅前停留場～住吉停留場までの上町線4.3km、10駅。あべのハルカスや通天閣、住吉大社などの名所をめぐることができる。

海に浮かぶ日本を見に行こう

島日和 ⑰

日本にある有人島は400以上。
橋でつながるところもあれば絶海の離島もある。
それぞれに、それぞれの文化、伝統、
自然があって、そして人がいる。

青ヶ島（あおがしま）

東京都青ヶ島村

青ヶ島DATA
●人口／約170人
●面積／5.96㎢
●アクセス／JR山手線浜松町駅下車、徒歩10分の竹芝桟橋からフェリー10時間20分の底土港（八丈島）下船。連絡船に乗り換え3時間の三宝港下船
●観光の問い合わせ／
青ヶ島村総務課☎04996･9･0111

国内有数の超難関離島

東京の都心部から真南におよそ360㎞。そこは黒潮が北上していく太平洋の真っただ中だ。伊豆諸島の9つの有人島のなかで最南に位置するのが青ヶ島である。

近年は島々を結ぶ、東京愛らんどシャトルのヘリコプターが就航しているが、それまでは絶海の孤島といってもよい場所だった。八丈島からの唯一の足、小さな定期船は、紺碧（こんぺき）の黒潮の中を木の葉のように揺られて進み、島でただ一つの港・三宝港（さんぽう）にようやく辿り着く。しかし荒天で船を港に着けられず、島を目前にして引き返すということがしばしば起きた。また平成12年まで、港の沖に停船した本船へ島から小船が往復して、人や荷物を運ぶ「はしけ船」による作業が行われていたのだ。上陸がきわめて難しい島だったのである。

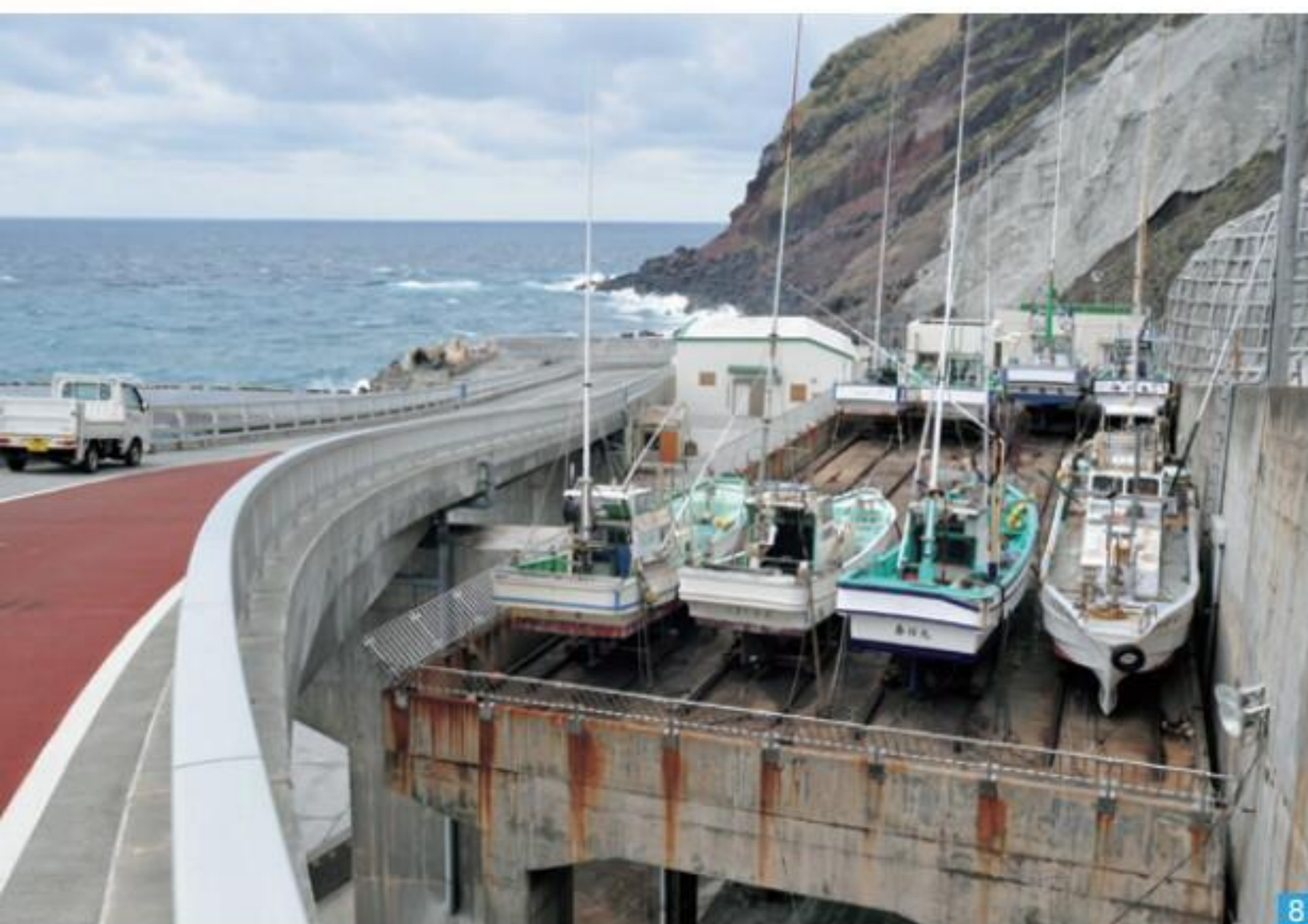
歴史をひもとけば、この島には壮絶な過去もあった。天明5年（1785）、雷鳴のような大音響とともに大地震に見舞われ、丸山が大噴火を起こしたのだ。住人334人のうち202人は船で脱出し、八丈島に逃れることができたが、取り残された人々は命を落としたという。

無人島となって50年ほど経った天保5年（1834）、八丈島に避難していた青ヶ島の住人は、多くの苦難を乗り越えて、ようやく島に帰還することができた。今日、島で暮らす人々の多くはその子孫だ。

この島には〝還住（かんじゅう）〟という独特な言葉がある。読んで字のとおり、戻ってきて住むということ。青ヶ島の人々のアイデンティティー（独自性）を表現するときの言葉としてよく使われる。それは先代の定期船が「還住丸」と名づけられていたことでもわかる。

カンモと牛の島

噴火によってすっかり姿を変えてしまった島に還住した人々は、その自然の中で再び暮らし始める。約9㎞の外周はみごとな断崖絶壁で砂浜はなく、荒波が打ち寄せる磯だけという厳しい自然条件である。そして半分以上は外輪山とその中にある丸山で、今も地熱を残す火山の島だ。

その一方、カルデラの火口に立つとさまざまな木々が繁茂して森をつくり、そこではほっこりと温かい空気があたりを包んでいて、あたかも温室の中に入り込んだかのような錯覚を起こす。

1 三宝港の桟橋から見た島の斜面。荒々しい火山の島の断崖だ。2 住宅が点在する島唯一の集落は、三宝港とはカルデラを挟んで反対側の緩斜面にある。3 畜産が盛んな島では牛への感謝をこめて、毎年8月に牛祭りが行われる。4 外輪山の高台から見た二重カルデラの景観。中央の少し右にあるのが丸山。5 青酎を造るときに使われる、樹木などに着生するシダ植物・オオタニワタリ。6 島内のあちこちに神様が祀られている。7 獲れた魚を漬けにして握る郷土食の「島ずし」。8 漁港はなく、漁船は島内に置く

加藤庸二（かとうようじ）

写真家で島のスペシャリスト。29歳でフォトグラファーとして独立、ダイビング雑誌『ダイバー』編集人と写真家の二足のわらじで活動。その後は島と海洋分野を中心に取材執筆活動を行う。平成8年に上陸可能な日本の有人島430島をすべて制覇。著書に『日本百名島の旅』(実業之日本社)、『原色日本島図鑑』(新星出版社)など。

230年以上も前に噴火した丸山付近で、そっと地面に手を当てれば今でも地熱を感じる場所があり、島の言葉で「ひんぎゃ」と呼ぶ噴気孔がところどころで蒸気を上げ続けている。現在は島びとの憩いの場でもある地熱サウナと温泉施設が立ち、過去の人々の生死を分けた〝火山の記憶〟にも時の流れを感じる。

青ヶ島では毎夏、8月10日に村をあげて「牛祭り」を行う。黒毛和牛の肥育生産が基幹産業のこの島ならではの催しだ。この日は牛の共撰会や勇壮な「還住太鼓」を打ち鳴らして盛り上がる。また随所にある畑ではサツマイモ（島では「カンモ」と呼ばれる）の栽培が盛んで、その芋はこの島特産の焼酎造りの原料として重要な農産物でもある。

焼酎の芳香漂う集落

170人ほどのコミュニティーというのを想像できるだろうか。村人の全員の顔を覚えられるくらいの人数だよ、と島の人はいう。いわば全員が大きな家族のようなもの。みんな知った顔なのである。

そのみんながよく顔を会わせる場所といえば、集落以外では島の玄関口である三宝港かもしれない。凪の日の早朝、定置網を揚げた人たちが港で漁獲を喜びながら憩いのひとときを過ごす。桟橋に座り、魚をさばいた刺し身とビール、握り飯で朝食である。獲れた魚は売るのではなく、各家々に配るのだという。なんと大らかな島なのだろう。

秋も深まり師走の慌ただしさが気になってくる頃、歩いているとどこからともなく漂う麹の芳香が鼻をくすぐる。いい香りである。これは特産の芋焼酎「青酎」を仕込み始めたしるしなのだ。

島内にはオオタニワタリという植物が自生しており、青酎はこの植物を使って独特な風味を出している芋焼酎だ。少しクセのある香りなのだが、これを一度好きになるともうやめられないのだという。数軒の小さな醸造所で、それぞれが少しずつ風味の違いを出した青酎を造っている。同じメーカーとして販売しているのだが、味わいの違いを楽しめるという点で、なかなか奥が深い。希少な焼酎として全国的に知られているが、その手に入りにくさもなかなかのもの。幻の焼酎ともいわれるゆえんだ。それにしても人口約170人の島で、何人もの杜氏がいて12種類の青酎（そのうち3種は麦焼酎）を造っているとは。すごい。

空の旅 *vol.77* 伊豆の国市

静岡県の伊豆半島北部にある伊豆の国市上空をモーターパラグライダーで飛行し、空撮をした。平成17年に伊豆長岡町、大仁町、韮山町が合併してできた伊豆の国市は、東西を山々に囲まれた自然豊かな町だ。上空から見ると、平野部には南北に狩野川が流れ、大平山や大堤山の奥に駿河湾が広がっている。駿河湾の向こうには富士市や静岡市まで見渡すことができ、大きく湾曲した海岸線が印象的だった。そして北西方向を向くと、三島市越しに雄大な富士山の姿が。市内には、伊豆の国パノラマパークや世界文化遺産にも登録されている韮山反射炉など、観光スポットが数多くあり、首都圏からのアクセスもよいため多くの観光客が訪れる。

眼下に見える道路は伊豆スカイライン。尾根から西側は熱海市となる

写真・文＝山本直洋

昭和53年東京生まれ。モーターパラグライダーによる空撮を得意とする"空飛ぶ写真家"

http://www.naohphoto.com/

旅する猫の、温泉にまつわるエトセトラ

今月の かけ湯くん vol.148

牛乳瓶のあの蓋を開けるのってワクワクしますよね。

かけ湯くん→入浴のルールやマナーは守るネコ。旅好き、温泉好き。性別・年齢不詳。『旅の手帖』定期購読者プレゼント「オリジナルトートバッグ」のキャラクターをつとめる（P107参照）。定期購読2年目以降の方には、かけ湯くんの図書カードNEXTをプレゼント！

次号予告

12月号は11月10日(水)発売予定です。

＊都合により内容を変更する場合があります。

第1特集

匠の技を感じながら、癒やされたい

文化財の極上温泉宿

長い歴史のなかで今日まで守り伝えられてきた貴重な文化財の温泉宿。その歴史の重みを感じながら、伝統的な日本建築や西洋の意匠が融合した建築など、繊細で美しい宿に泊まってみませんか？極上を体感できる温泉宿をご紹介。

宮大工の手で造られた旅籠
時音の宿 湯主一條
宮城県白石市

日本最古の木造湯宿建築
四万温泉 積善館
群馬県中之条町

西洋の薫り感じる明治時代の湯宿
旅館 綿屋
佐賀県唐津市

飛騨の匠の技と昭和ロマン
下呂温泉 湯之島館
岐阜県下呂市

ほか

神奈川県箱根町の富士屋ホテル。洋風デザインを基調にしつつ、随所に和の意匠が施された本館（中央）のほか、4棟が登録有形文化財に

第2特集

札所も旨いもいいとこどり

四国でグルメ遍路

四国といえばお遍路。チャレンジしてみたいけれど、ストイックにお寺だけでは……。せっかく行くなら、おいしいグルメを満喫し、観光もちゃっかり楽しみたい。そんな四国のいいとこどり旅へご案内します。

香川県善通寺市
空海の生誕地・善通寺でうどん三昧

徳島県神山町
遍路ころがしとサステナブルな町

高知県南国市
地鶏が待つ南国の名刹

愛媛県松山市
伊予の札所とおいしいおやつ

ほか

愛媛県松山市の名物・鍋焼きうどん。甘めの出汁が特徴だ
写真／国貞 誠

こちらも要チェック▶「旅の手帖」ツイッター @kotsu_tabite　インスタグラム @tabite_magazine

編集後記

佐藤　日本一有名な戦いといっても過言ではない関ケ原の戦いですが、知れば知るほど謎が多く、驚きました。短期決戦ゆえの謎の多さも関ケ原の魅力ですね。ただ一番気になっているのは、岐阜関ケ原古戦場記念館のレストラン・伊吹庵の「小早川の寝返り 裏切りカルボナーラ」の味かもしれません。

岡本　幼い頃、寝台特急「北斗星」に乗ったことがあります。「列車の中にホテルがある！」と子どもながらにワクワクしたのを覚えています。残念ながら今は北斗星は走っていませんが、なんと埼玉県に当時の食堂車がレストランとして残っているのです。今度ぜひ訪れてみたいと思っています。

長谷川　新幹線に食堂車があったのをギリギリ覚えています。父がビールを飲んでいる間、隣でおつまみのサラミをかじった記憶が。なんだか大人の世界を知ってしまったような、くすぐったい気分でした。列車で駅弁を食べるのもいいですが、着席して料理をいただくと、さらに思い出に残りますよね。

五十嵐　ブルートレイン時代の「出雲」で、よく母の実家に帰省をしていました。2段寝台の上段に寝るのが楽しく、興奮してなかなか眠れなかったことを思い出します。早朝母に、「余部鉄橋だよ」と起こされて、眠い目をこすりながら高い鉄橋の上から美しい日本海を見た記憶が鮮明に残っています。

新連載

旅の記憶 01

フォトグラファー・yOUが手がける「ニホンノカタチ」プロジェクト。
各地の町で出会った日本らしい原風景や笑顔、そして気配の数々——

山口県熊毛郡上関町。「下関は知っているけれど」と、この町の名前を知らない人も多いようだ。文字どおり、より都に近い上関。広島県にもほど近いのどかな瀬戸内の町は、海に囲まれた半島の先端と離島で構成されている。私が大好きな瀬戸内海独特の風景は、時おり鏡面のように輝く穏やかな海と、そこに連なる島々。青、碧、蒼のグラデーションを背景に、白くコントラストをつくる誇らしげなカモメのラインが美しかった記憶。

カモメが映える 青のグラデーションに魅了されて

advice

ピーカンの日に撮影をし、真っ白に色が飛んでしまった写真を見て落ち込んだことがあるはず。自然の美しい色彩の機微を収めるには、露出をアンダーにすると白飛びを防げます。スマートフォンでは画面上で被写体に触れると出てくる「☀」マークを指で下げると暗くなります。試してみましょう。

yOU（河崎夕子）
神奈川県逗子市出身。フリーランスフォトグラファーとして雑誌、書籍、広告、Webなど幅広いメディアで活動中。
フォトグラファー目線のテレビ出演や国内の地方創生プロジェクトへの参画も。
「ノスタルジー」をキーワードに、日常の何げない光景や人やモノとの出逢いを大切にした、かけがえのない一枚を求めて写真活動を続けている。
http://www.youk-photo.com